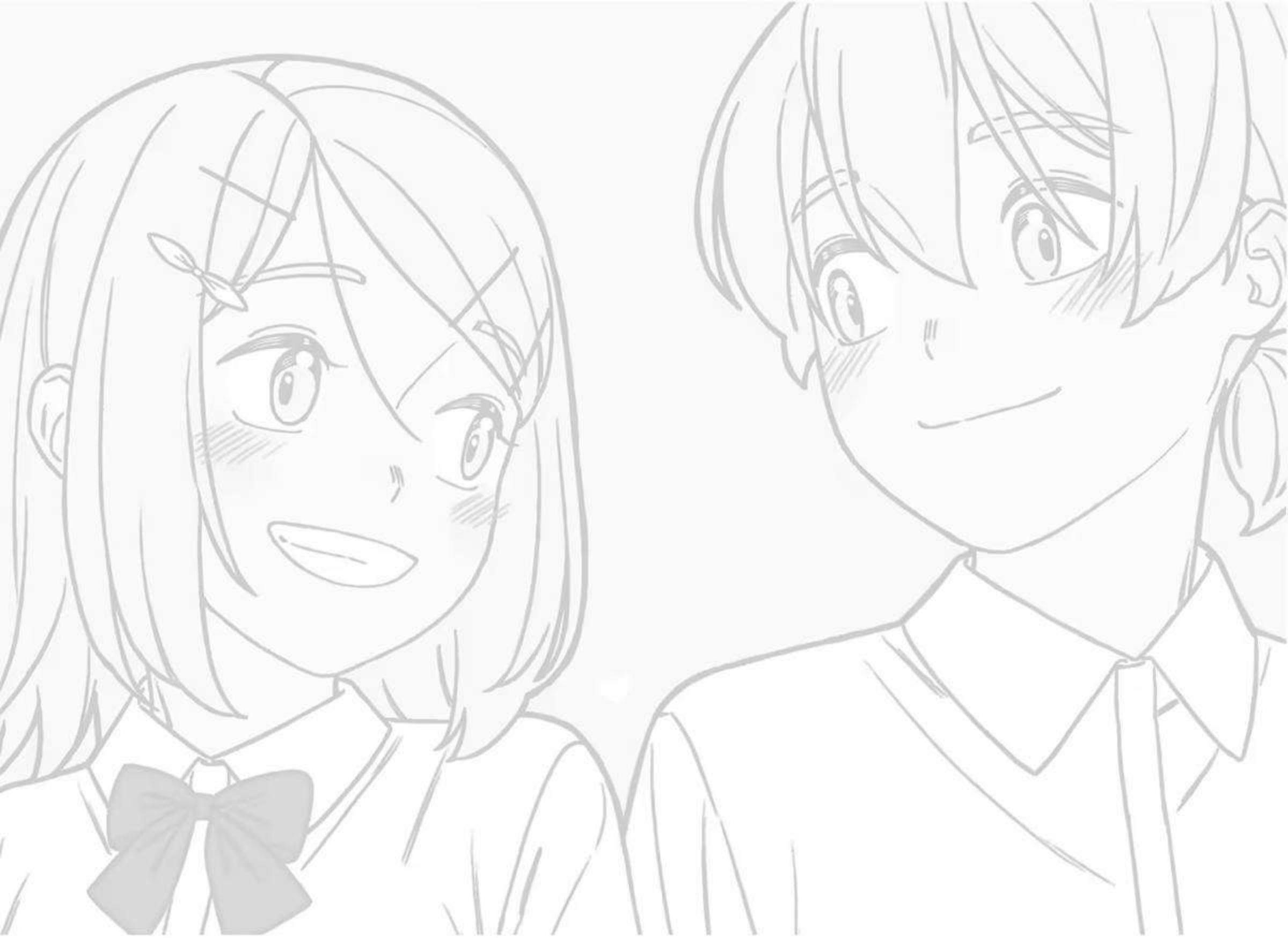


# KAGAMINE

WEDDING PROJECT.1





左綴じの漫画です  
左から右に読んでください



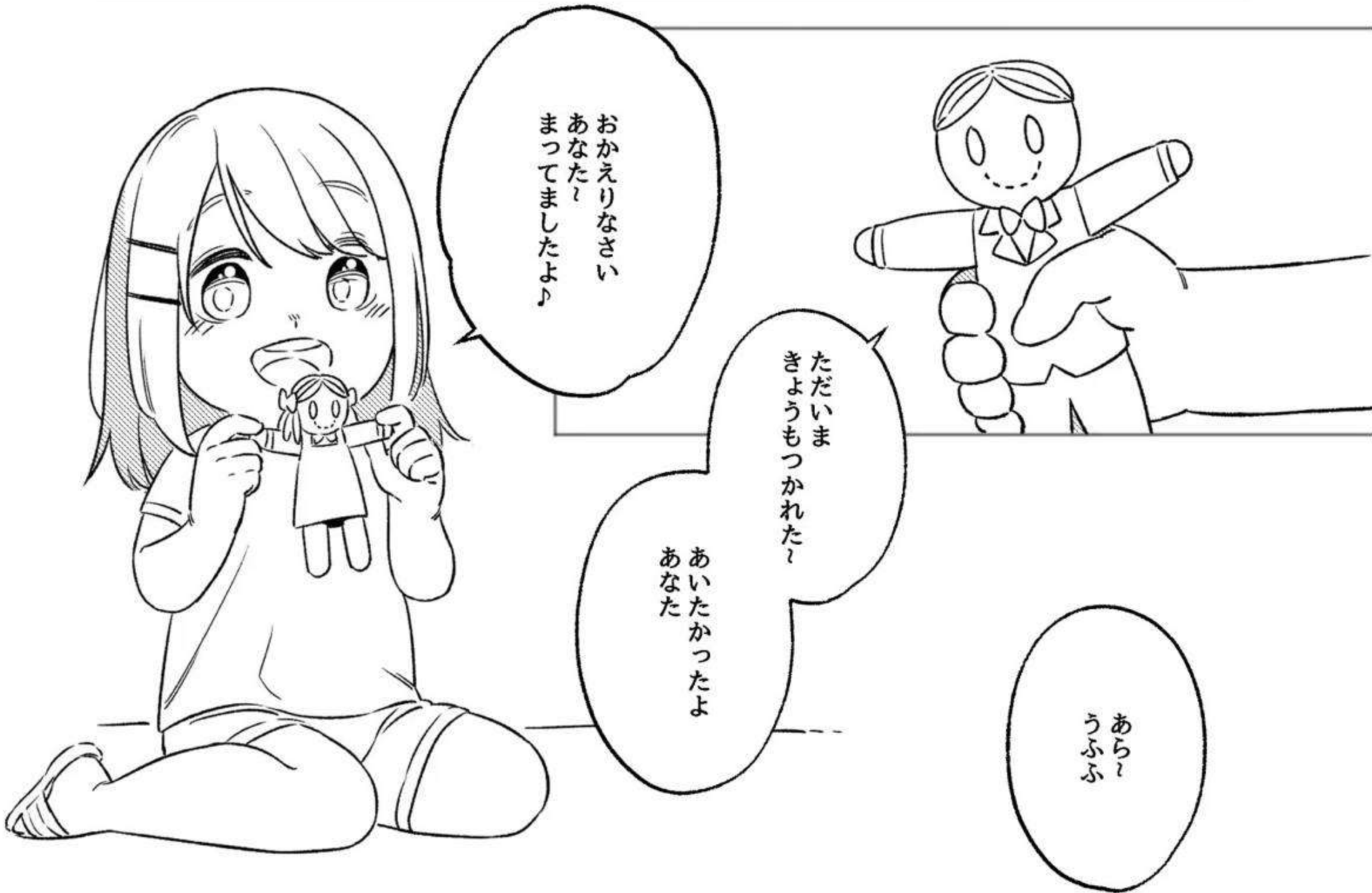


さあ

あたしが  
おかあさんだから  
レンはおとうさんだよ



うん  
わかった



おかえりなさい  
あなた！  
まってましたよ♪

ただいま  
きょうもつかれた？

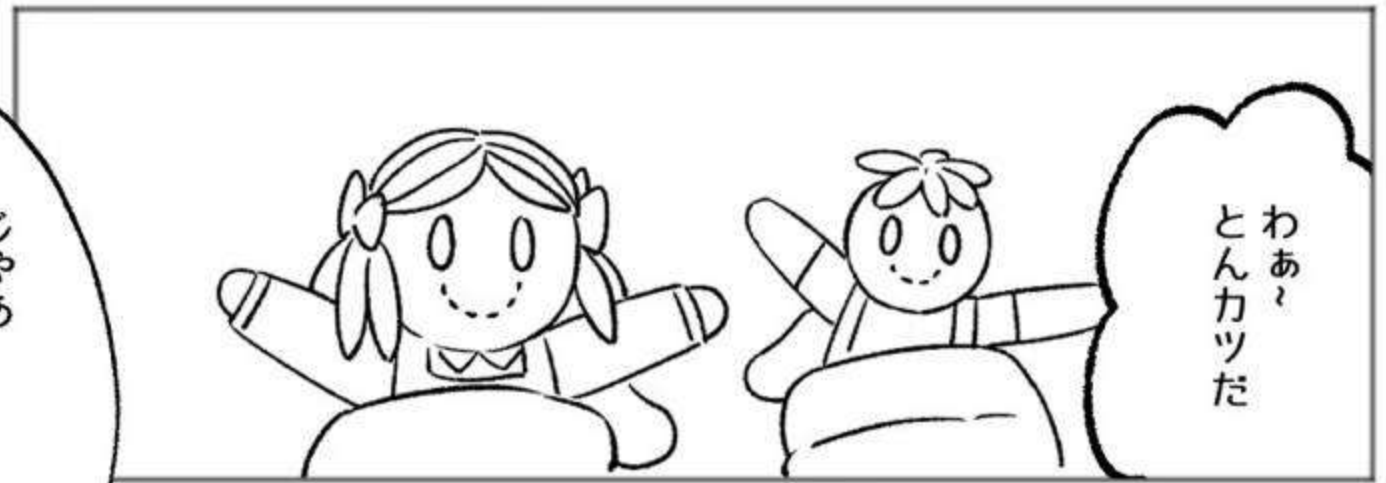
あいたかったよ  
あなた

あら？  
うふふ



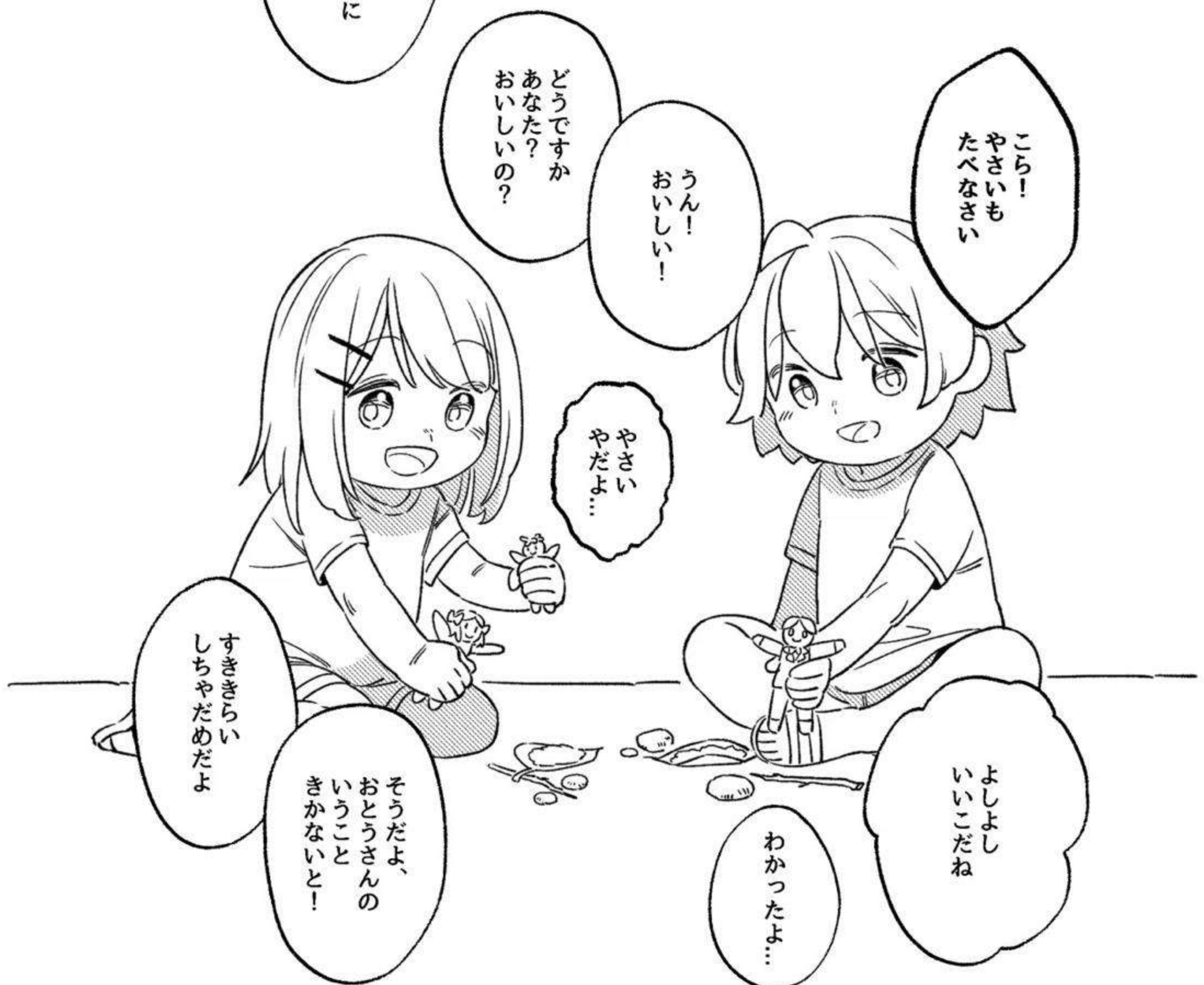
きょうのゆうはんは  
あなたのすきな  
トンカツです

わあ  
おいしそう？



わあ？  
とんカツだ

じゃあ  
みんなでいっしょに  
たべましょう



こら！  
やさいも  
たべなさい

うん！  
おいしい！

どうですか  
あなた？  
おいしいの？

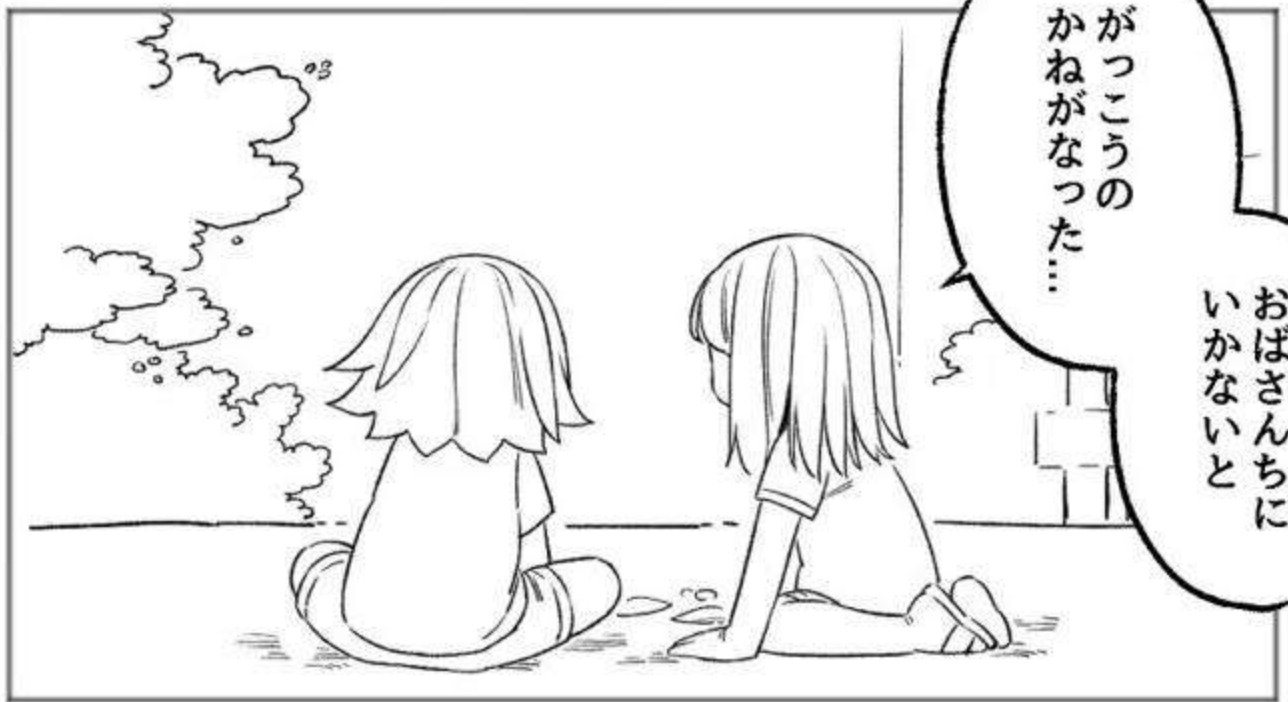
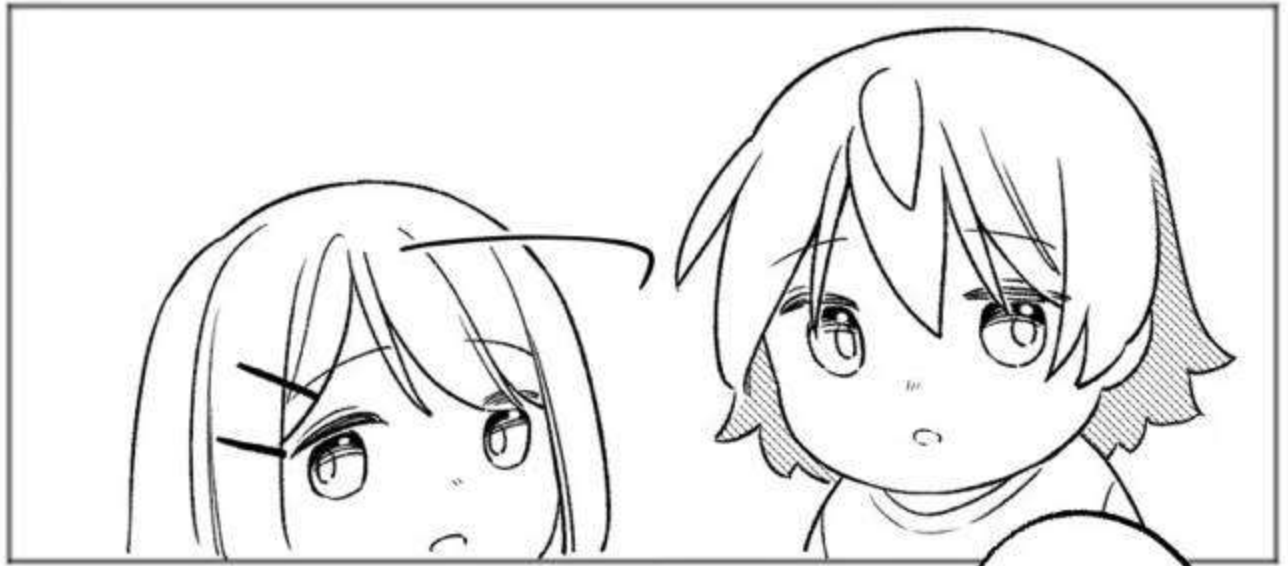
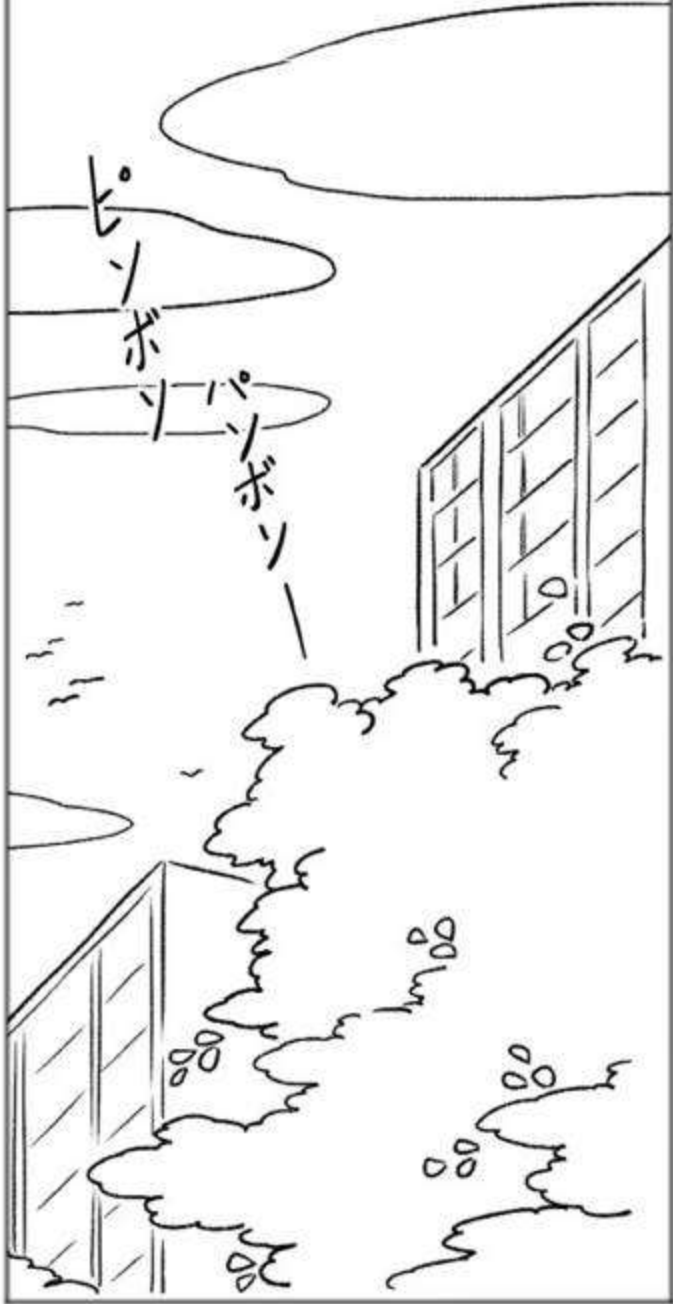
やさい  
やだよ...

よしよし  
いいこだね

わかったよ...

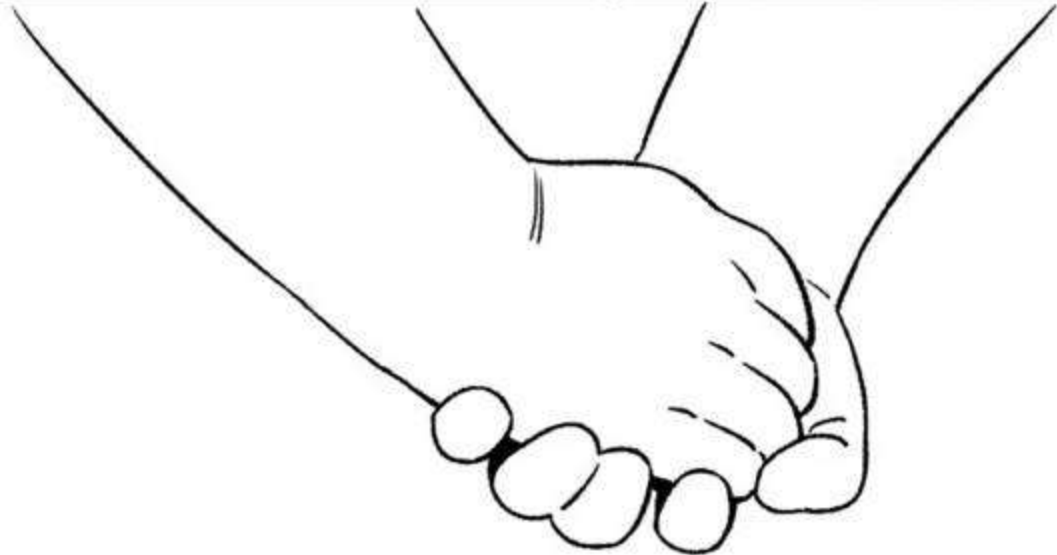
そうだよ、  
おとうさんの  
いうこと  
きかないと！

すききらい  
しちやだめだよ



おばさんちに  
いかないと  
がつこうの  
かねがなつた...

もう  
かえろう



レン：おかあさん  
いつくるの？

みつかごに  
くるんだって

…うん

レン：あたし  
おかあさんに  
あいたい

ひゅく

しごと  
いかないで

あたしたちと  
いっしょに  
くらしてほしいの…

ママ…

ぎゅっ

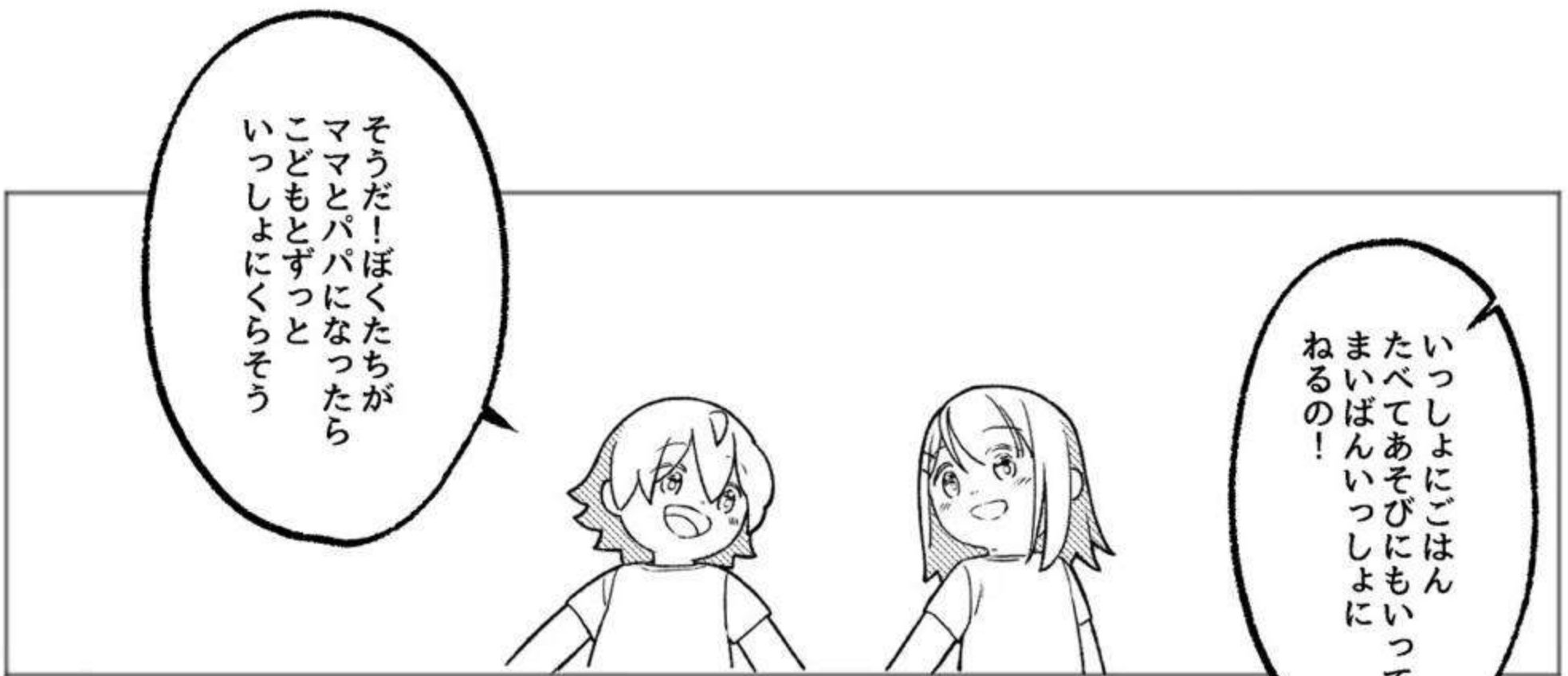
リン  
だいじょうぶだよ

ぼくがリンとずっと  
いっしょにいてあげるから

うん！

…ほんと？

だから  
なかないで



そうだ！ぼくたちが  
ママとパパになったら  
こどもとずっと  
いっしょにくらそう

いっしょにごはん  
たべてあそびにもいつて  
まいばんいっしょに  
ねるの！



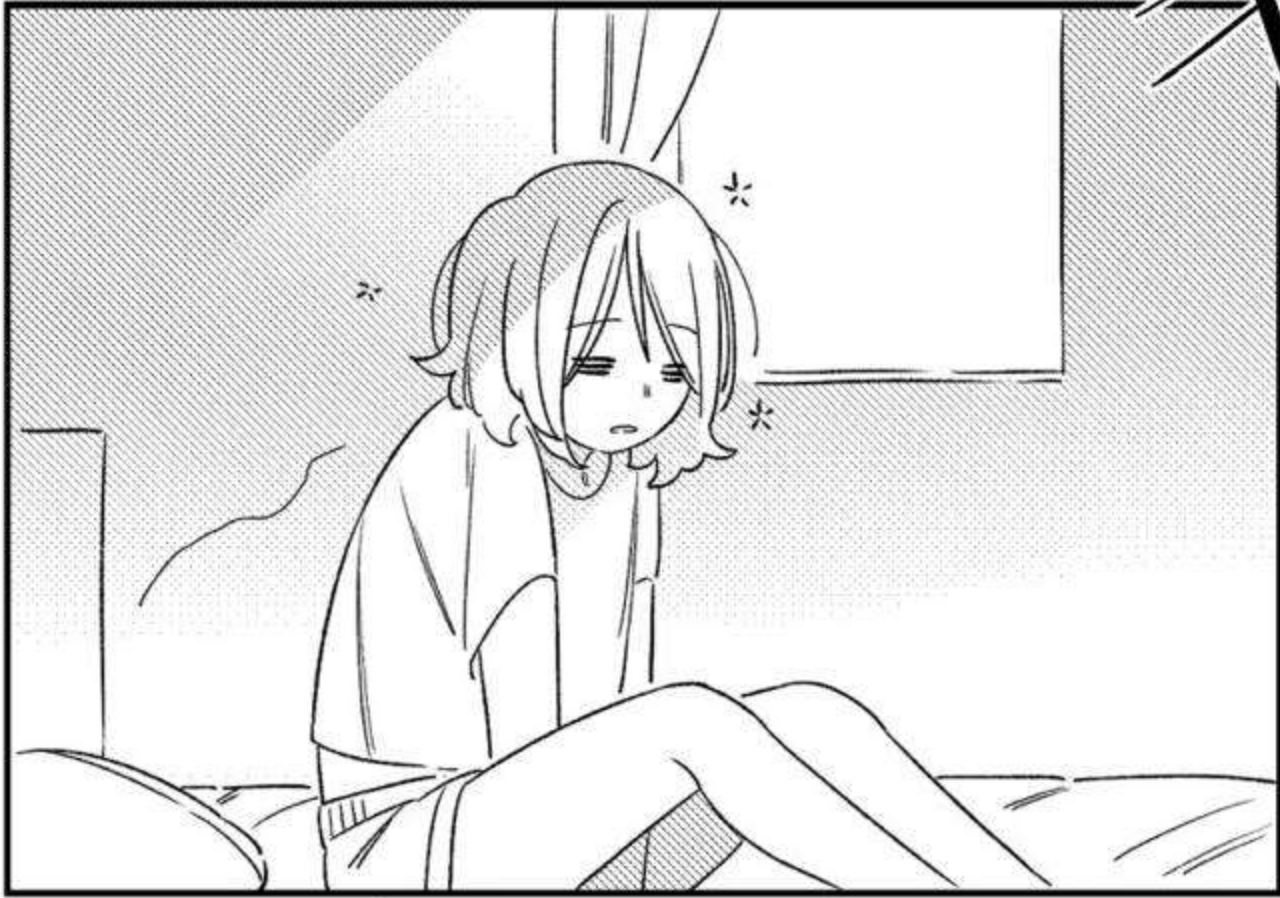
じゃあ、そのときも  
あたしがおかあさん  
レンがおとうさんなの？

う…うん！  
そうしよう！









洗顔



歯磨き



着替え

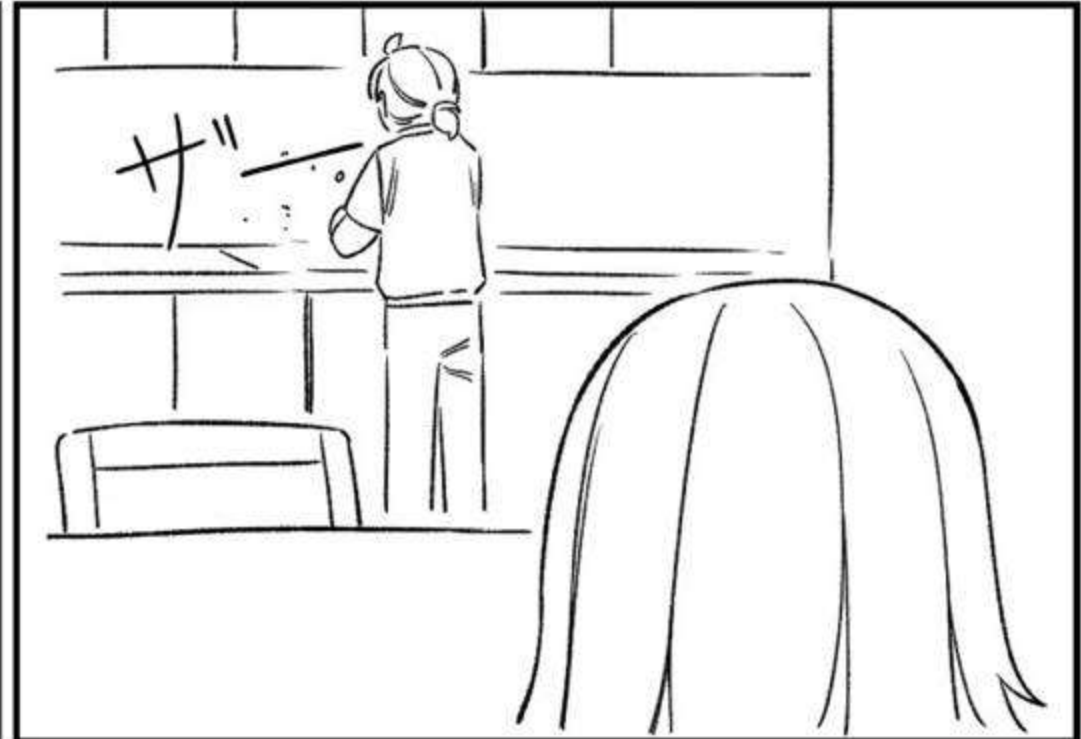


朝ごはん

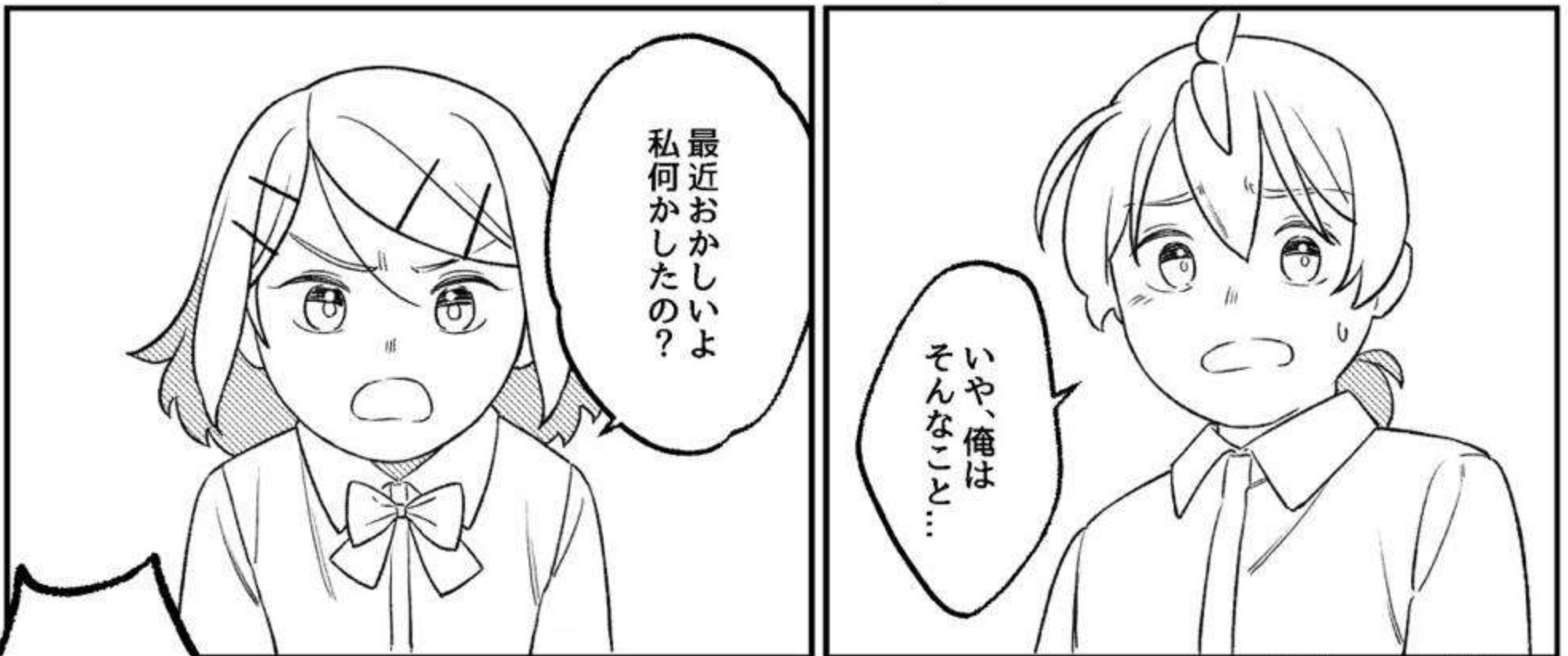
頂きまーす



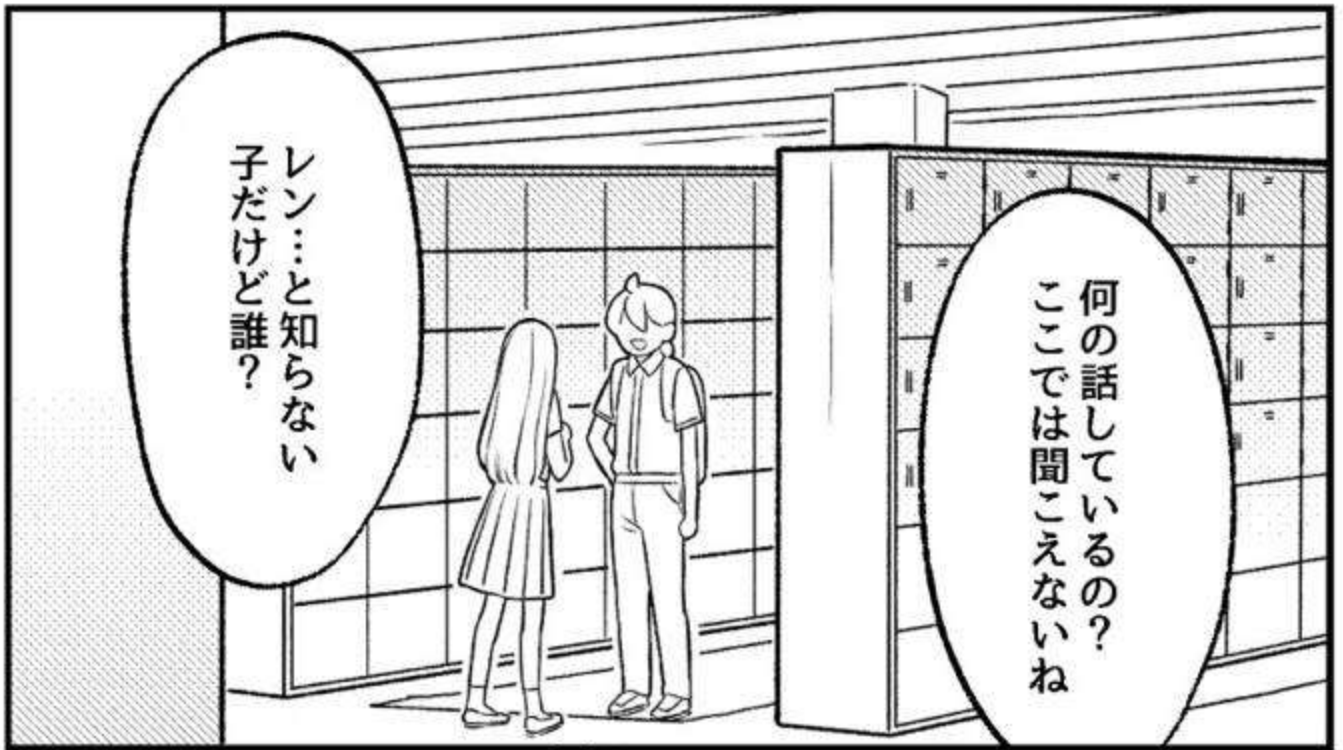
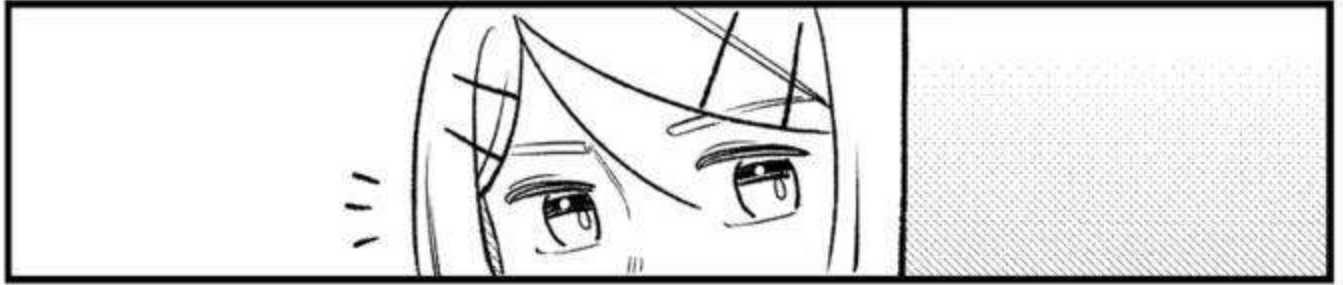
きゅきゅ

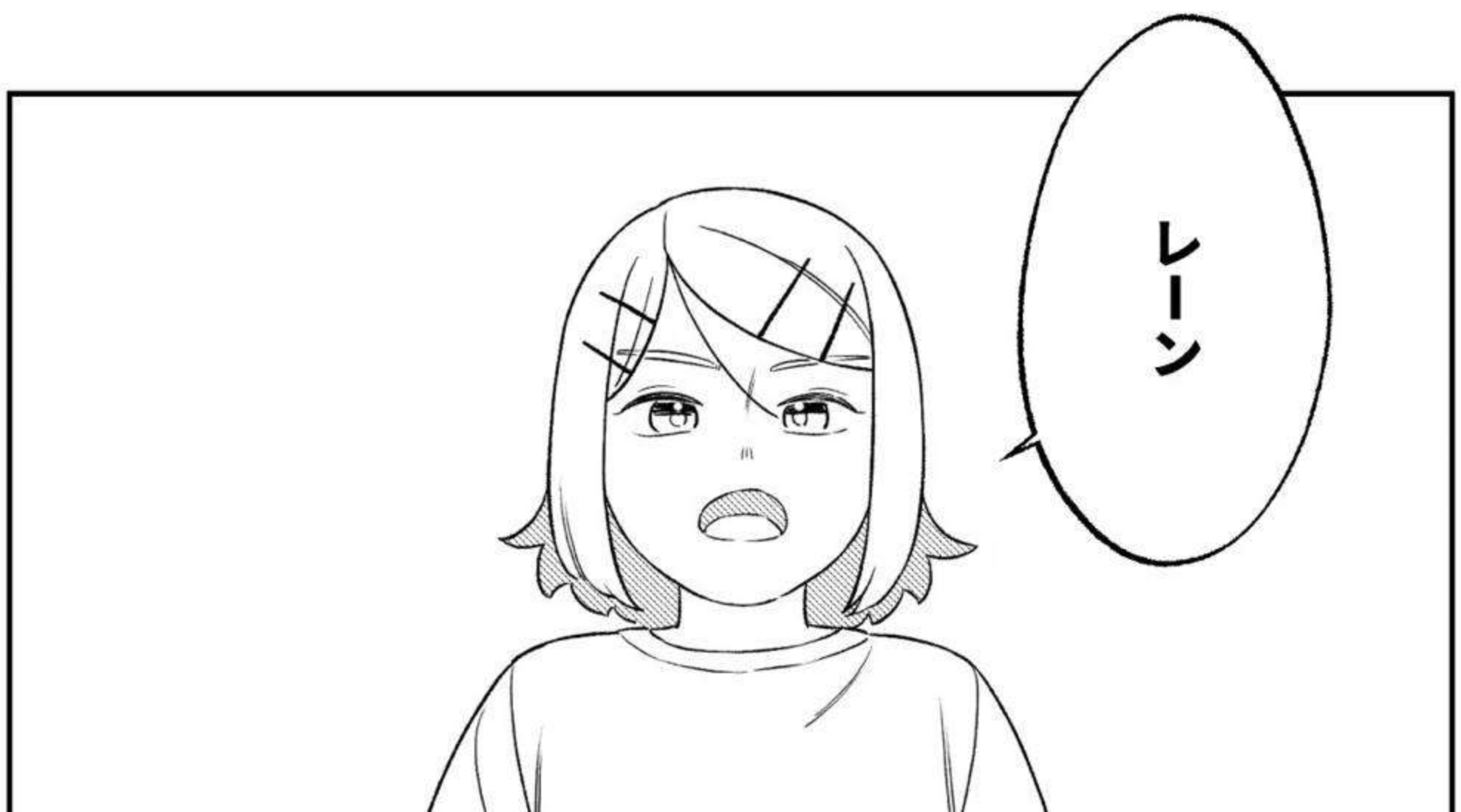






放課後













うん、今回範囲が  
広いから前もって  
やっておこうと思って

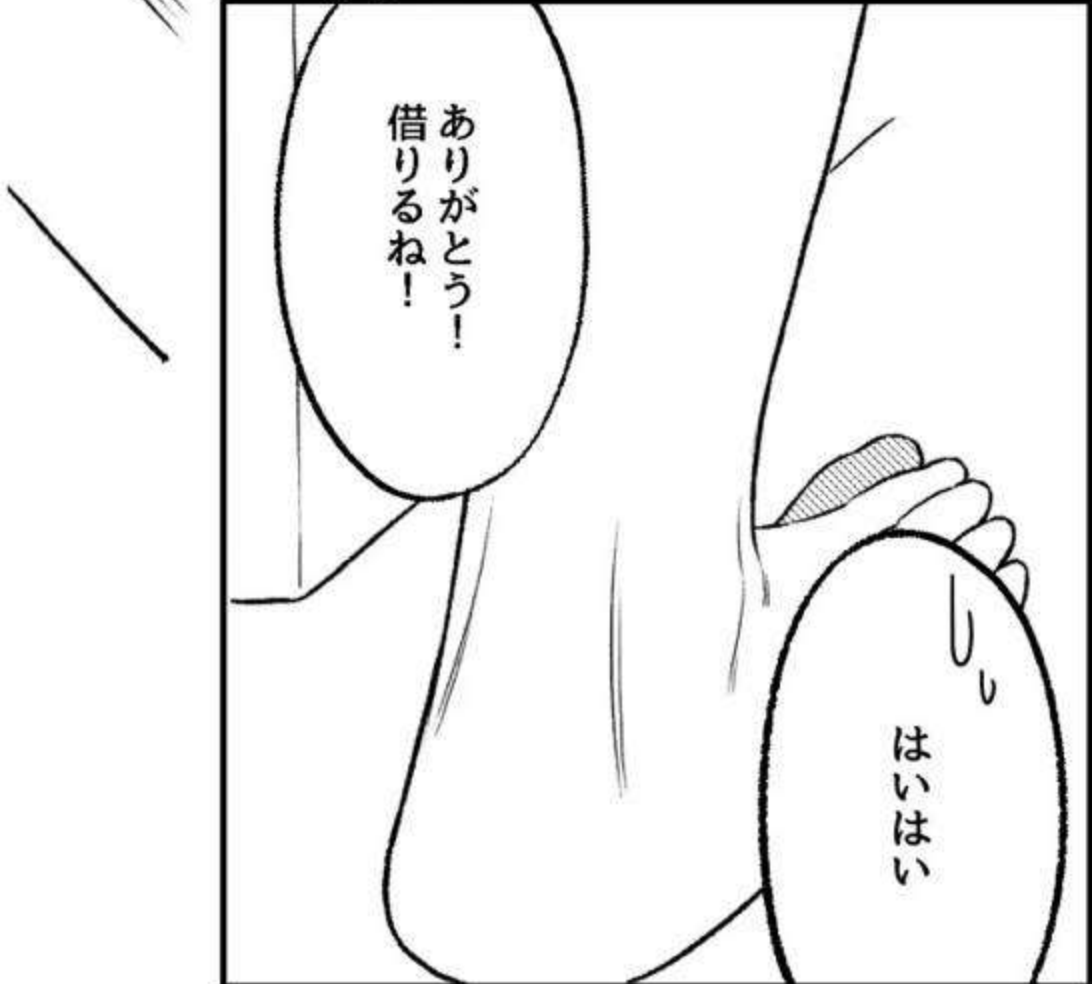


え？私まだ  
聞いてないんだけど！



うん：  
かぼんの  
中に

レン！筆記して  
おいたのがある？



ありがとう！  
借りるね！

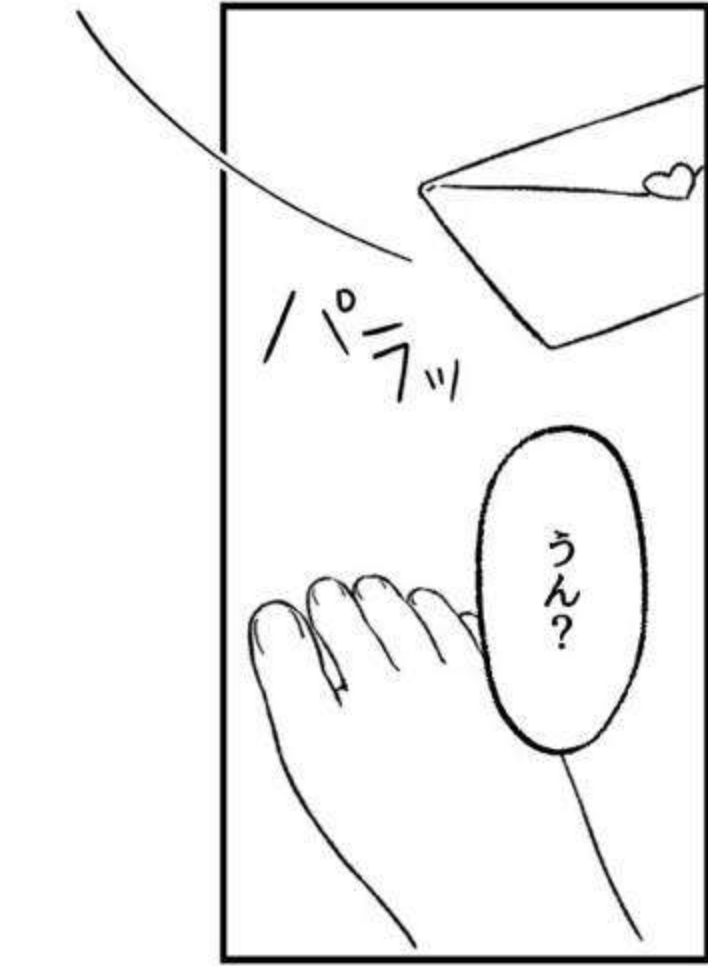


はいはい



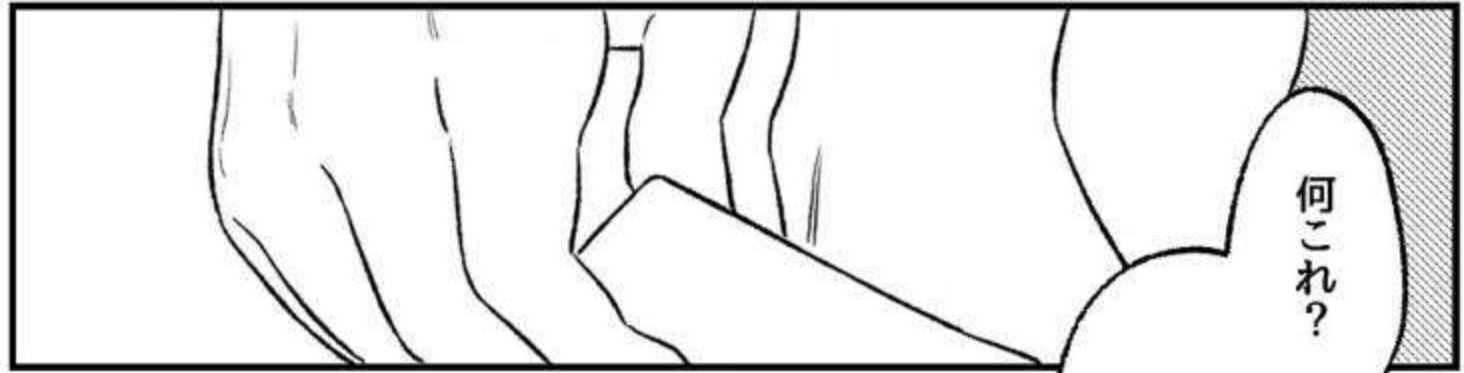
ノート発見！

スッ

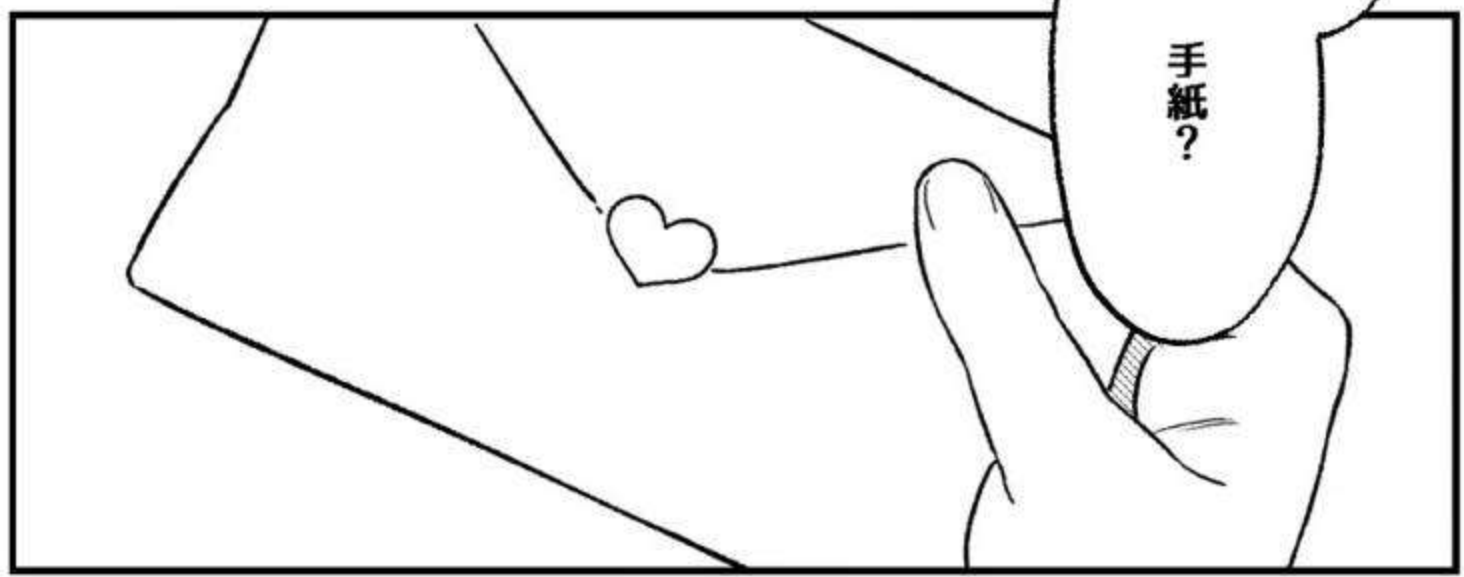


パッ  
パッ

うん？



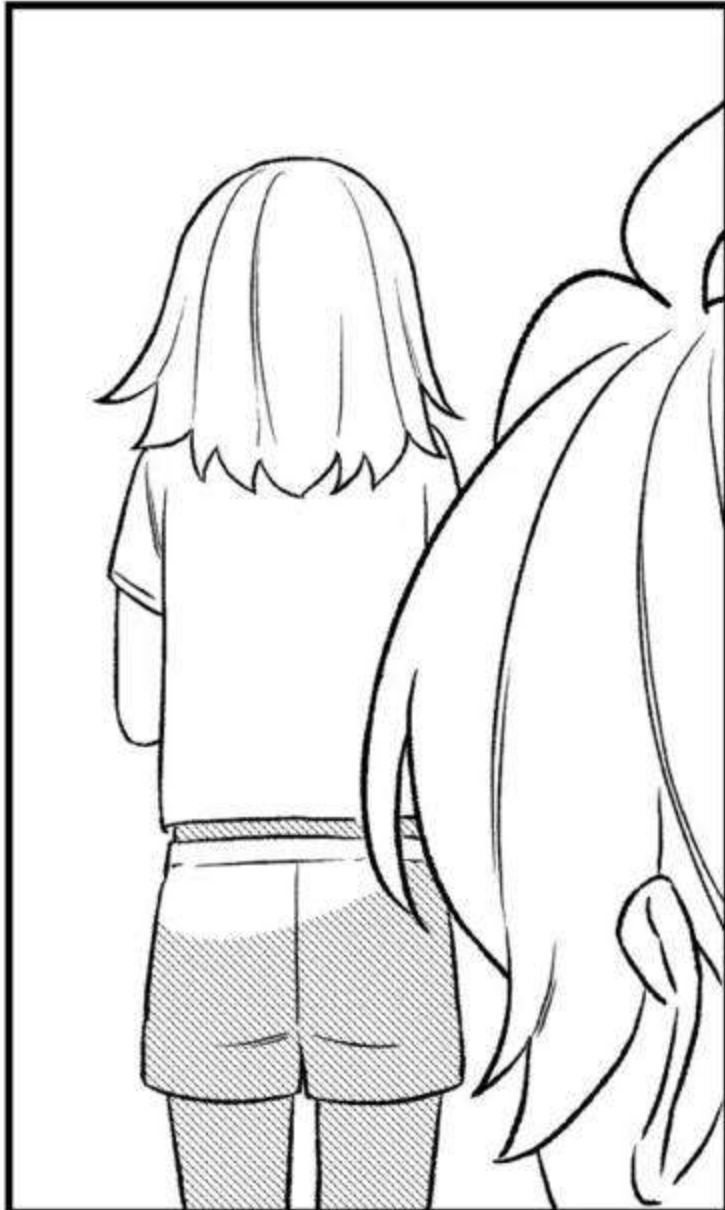
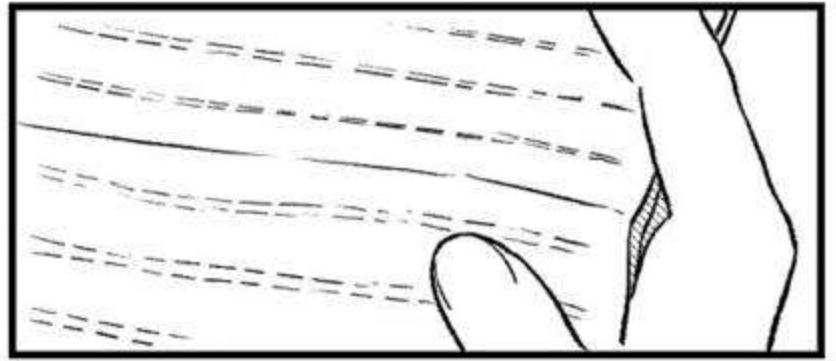
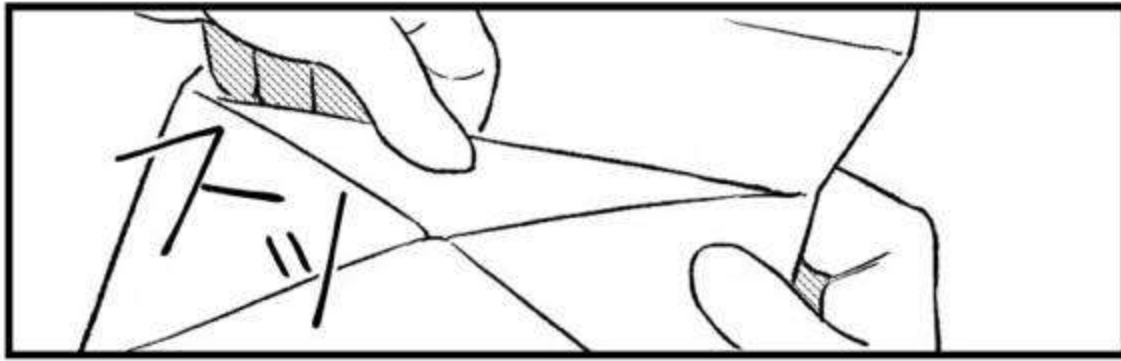
何これ？



手紙？



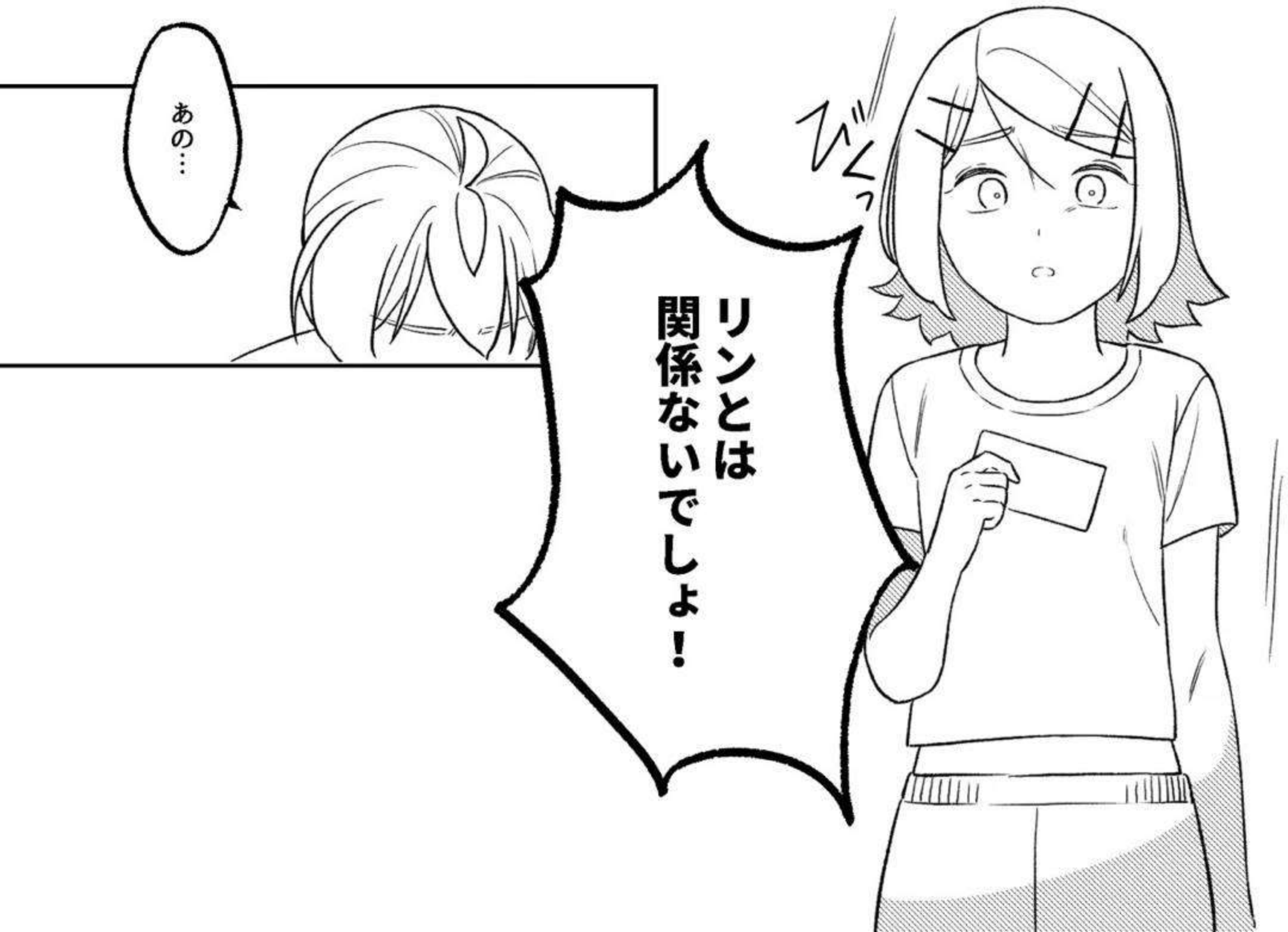
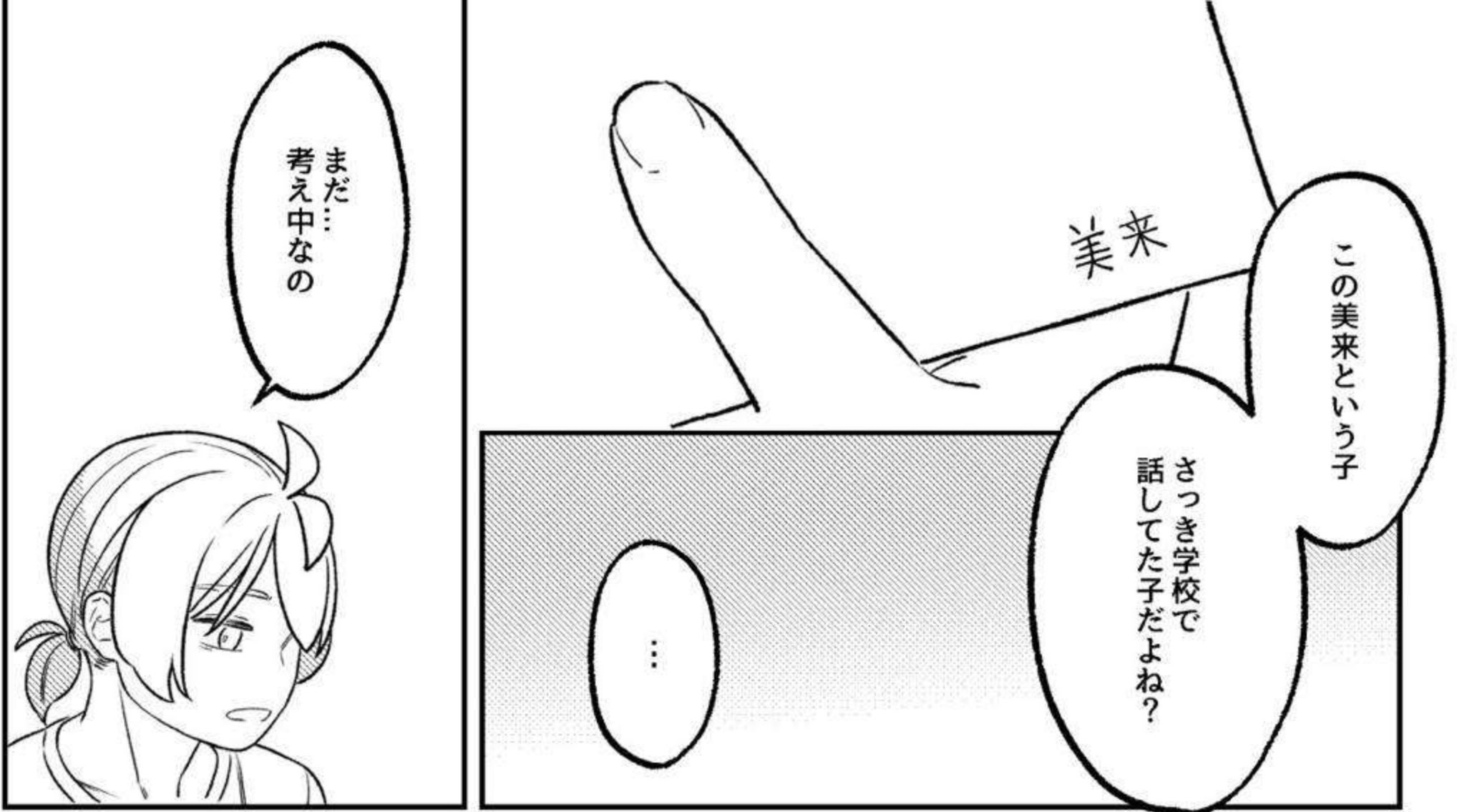
美来...て



リン...何...







関係ある!!



さっきも言ったでしょ  
私がレンを一番好きだって!

私がいるのに、レンは  
他の女の子と  
付き合おうってこと?  
私じゃなくて他の子を  
好きになるなんて...!

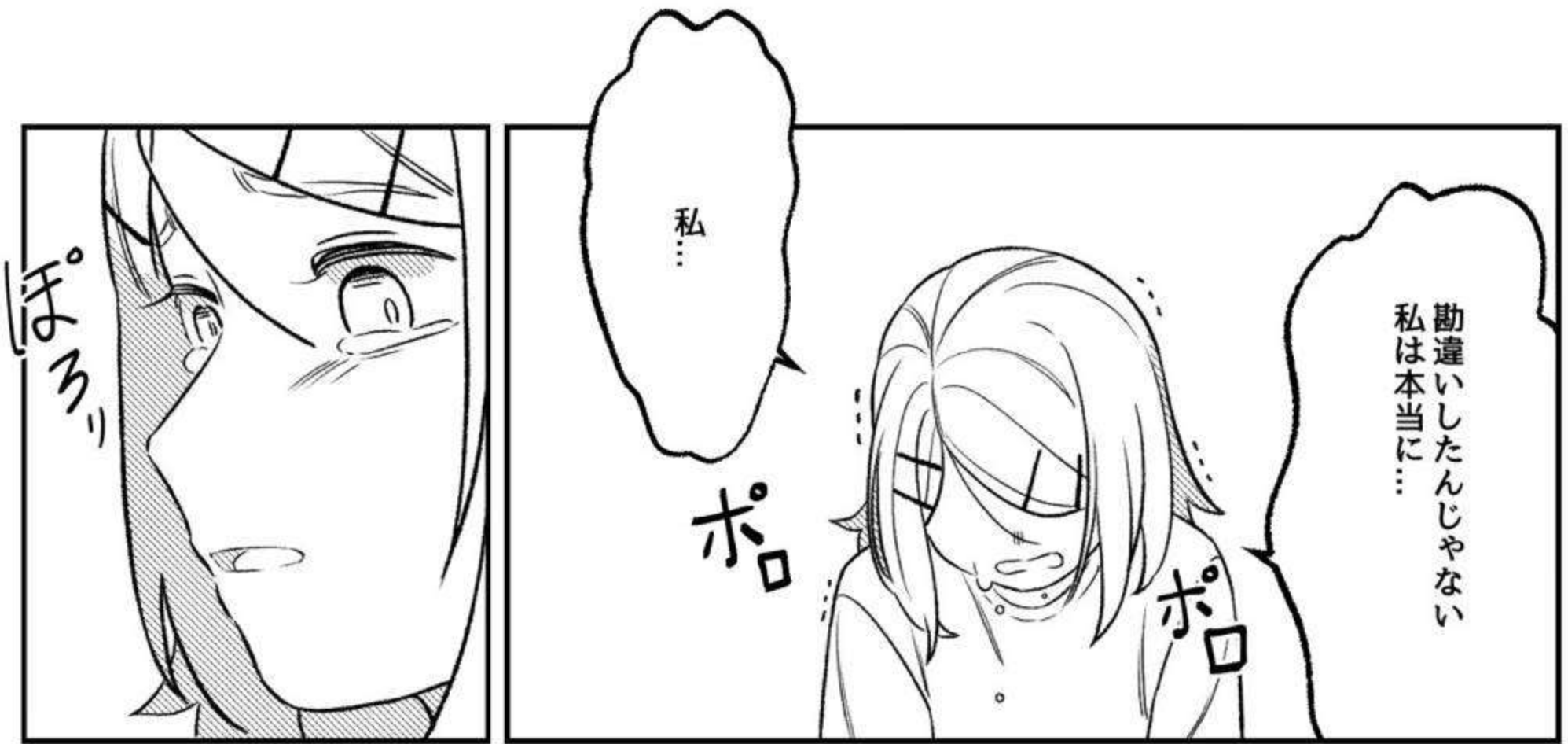
リン

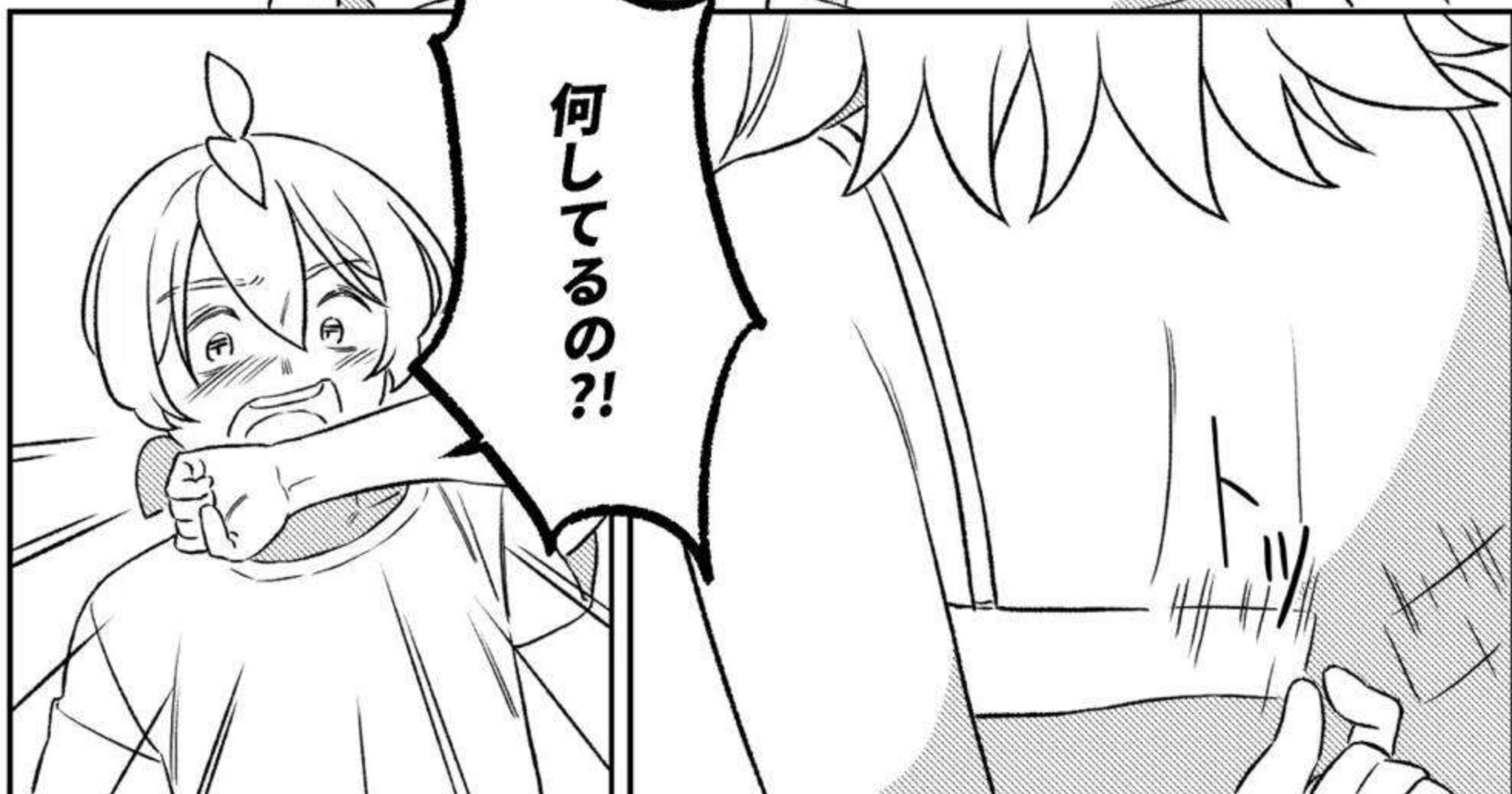
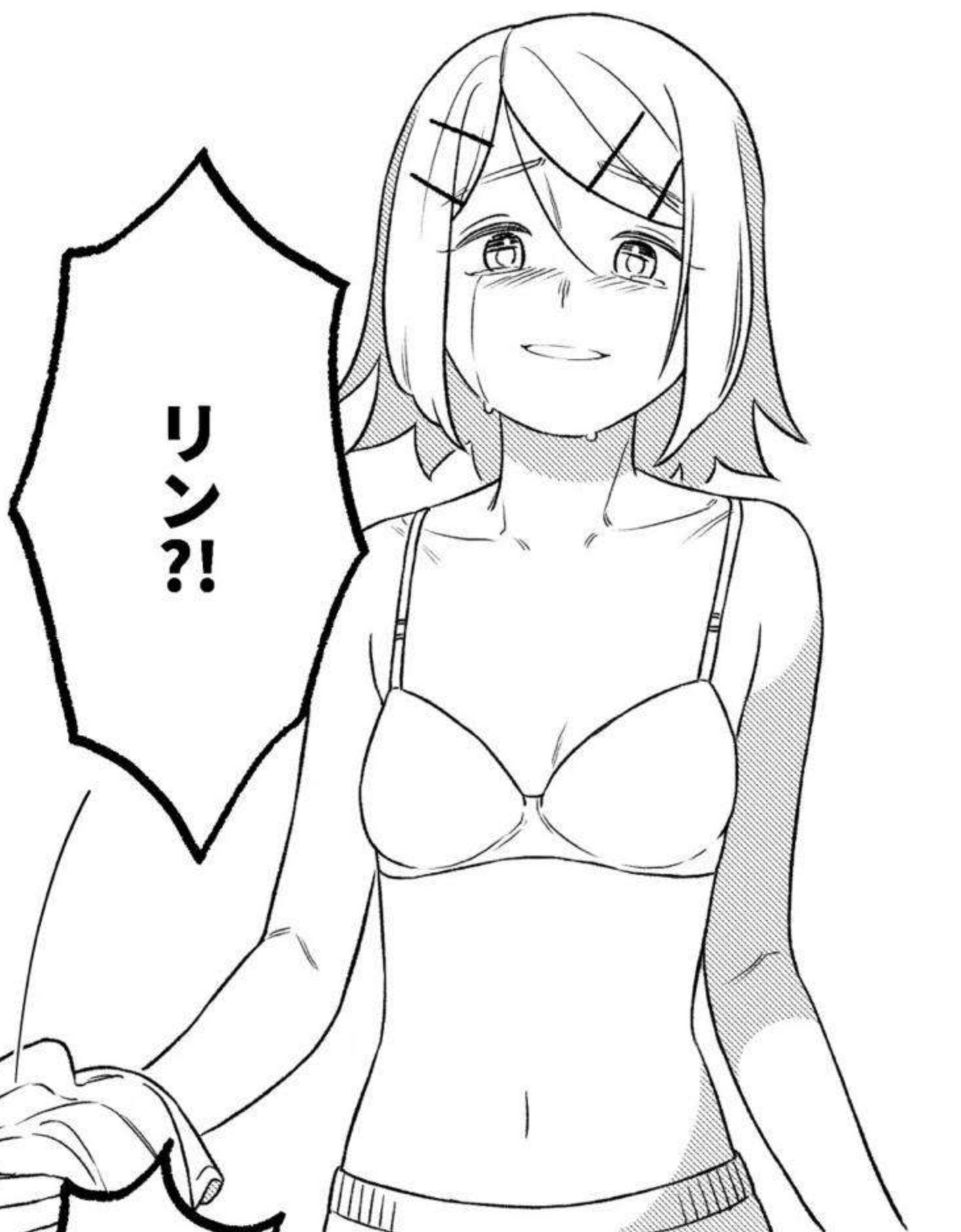


リンが俺のこと  
好きなのは分かるけど  
俺たちは家族だよ  
家族と理性の愛は違う

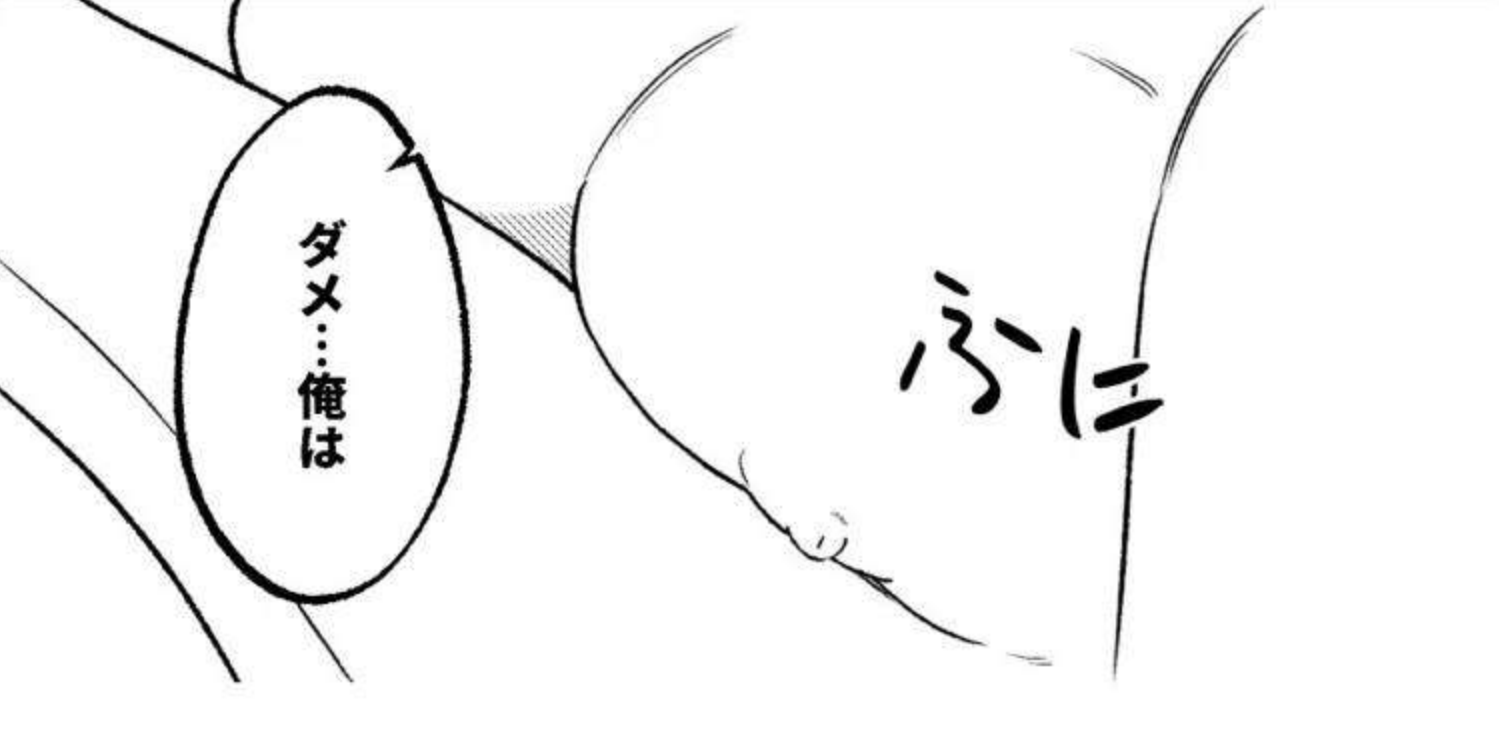
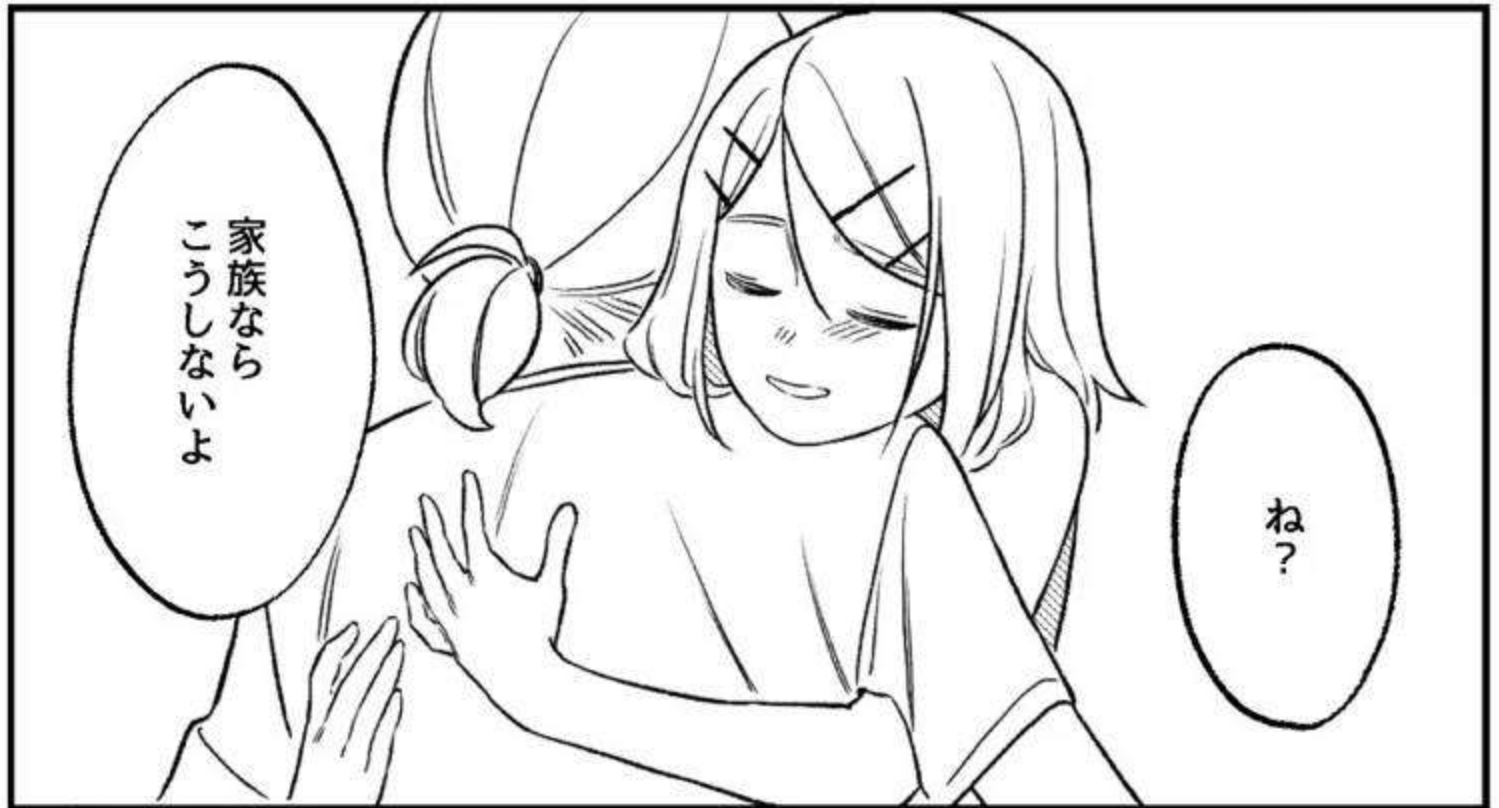
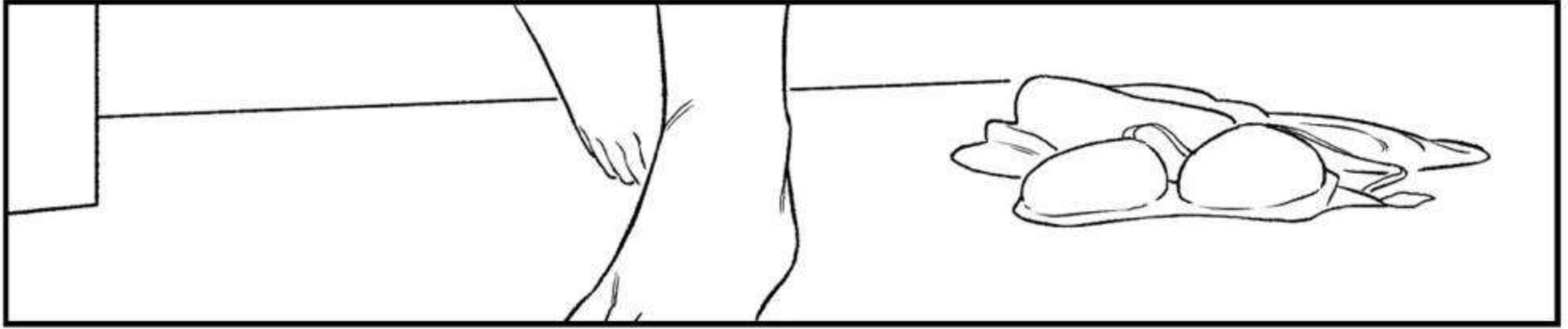
リンは今  
勘違いしてる

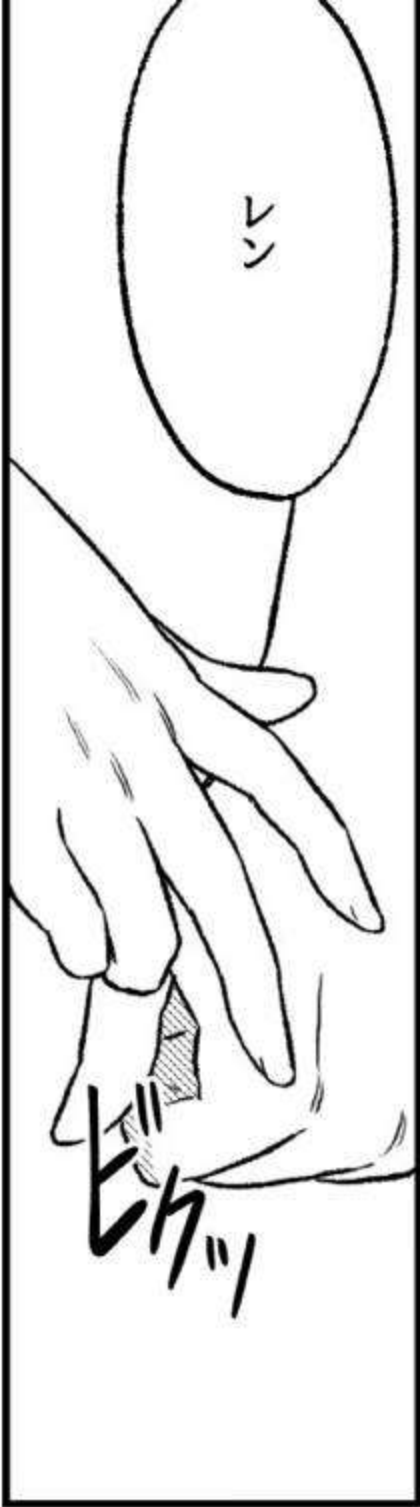




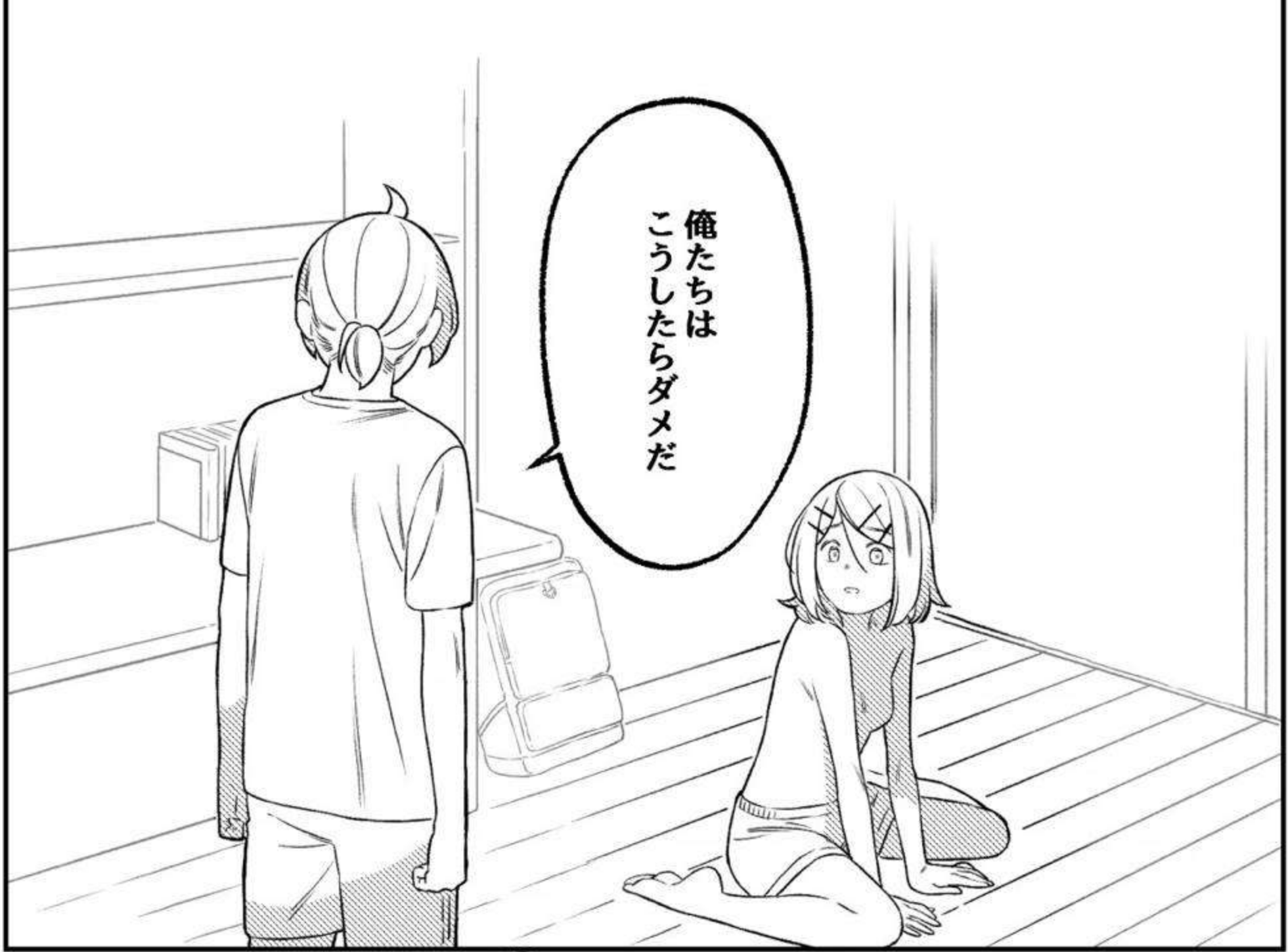












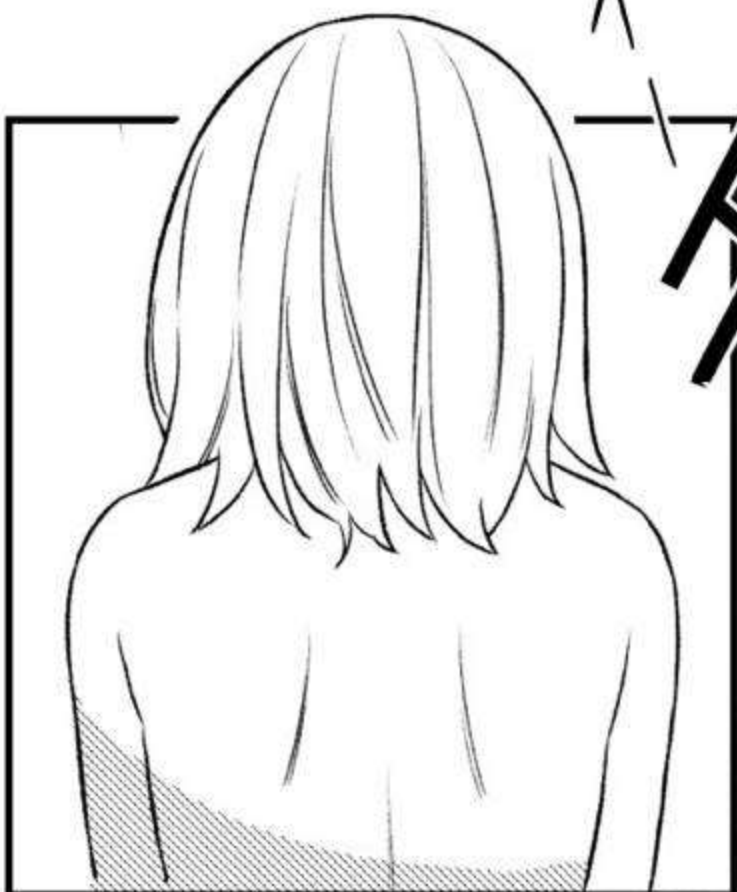
俺たちは  
こうしたらダメだ



...俺



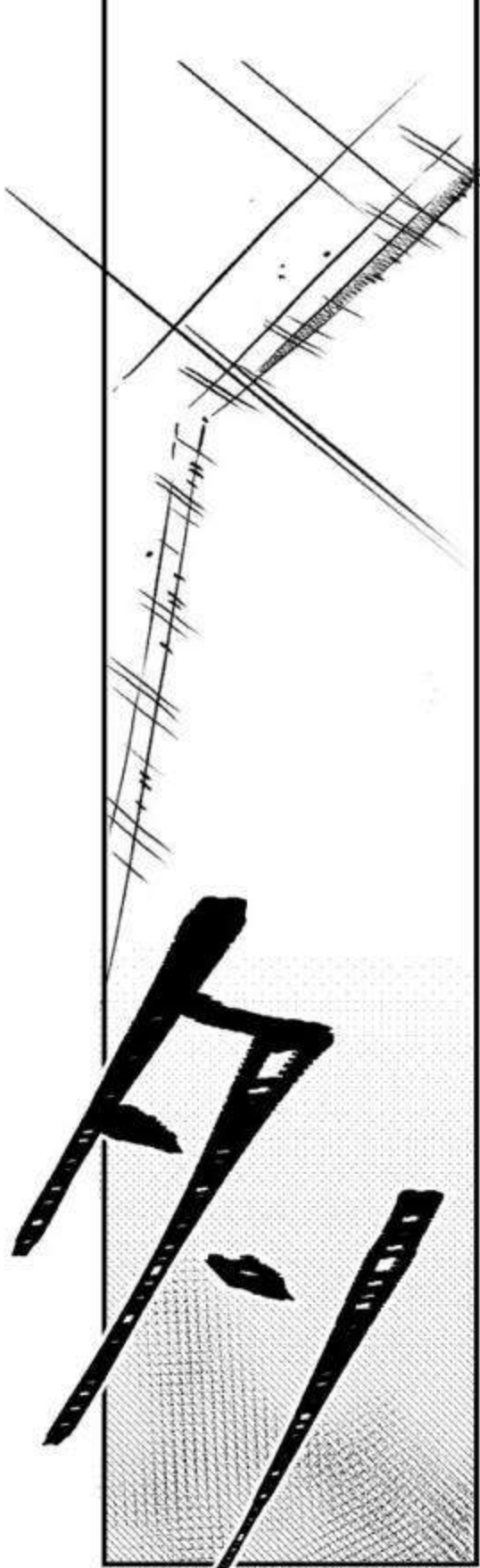
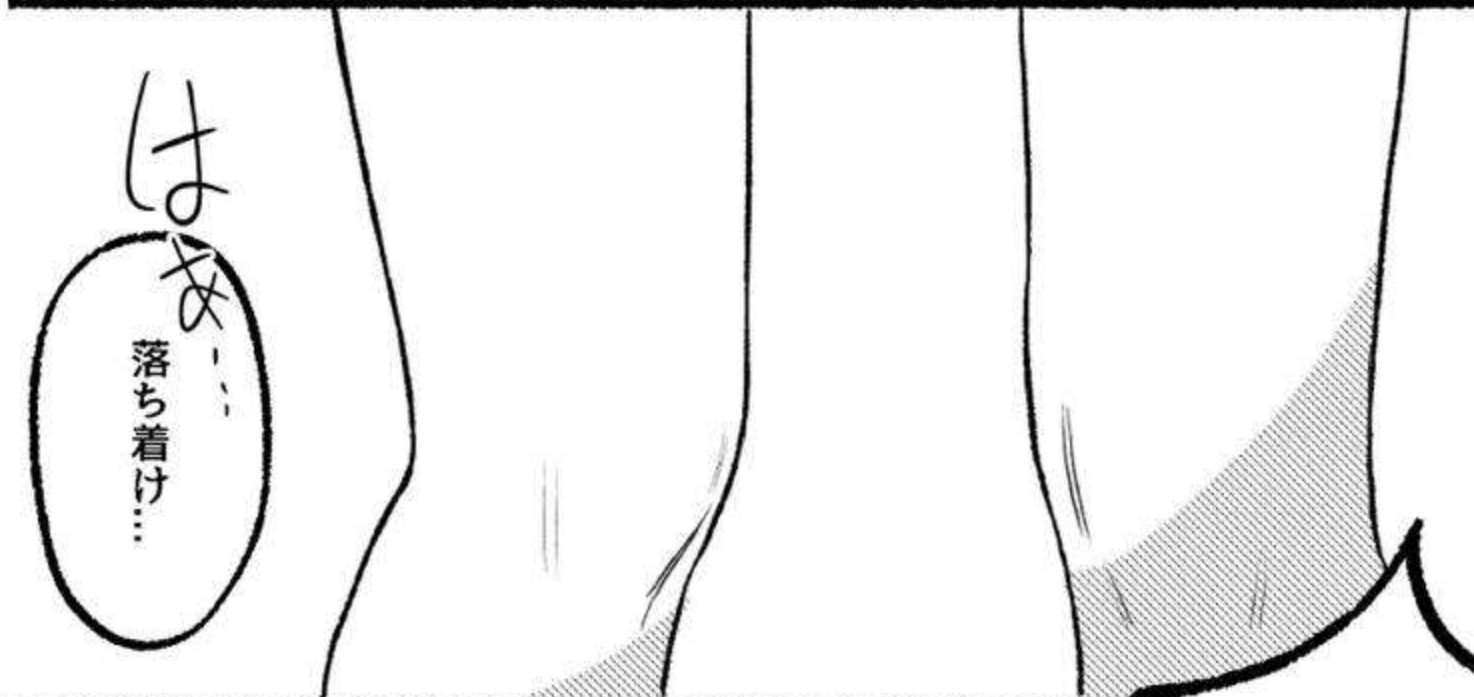
ちよつと  
出かけてくる

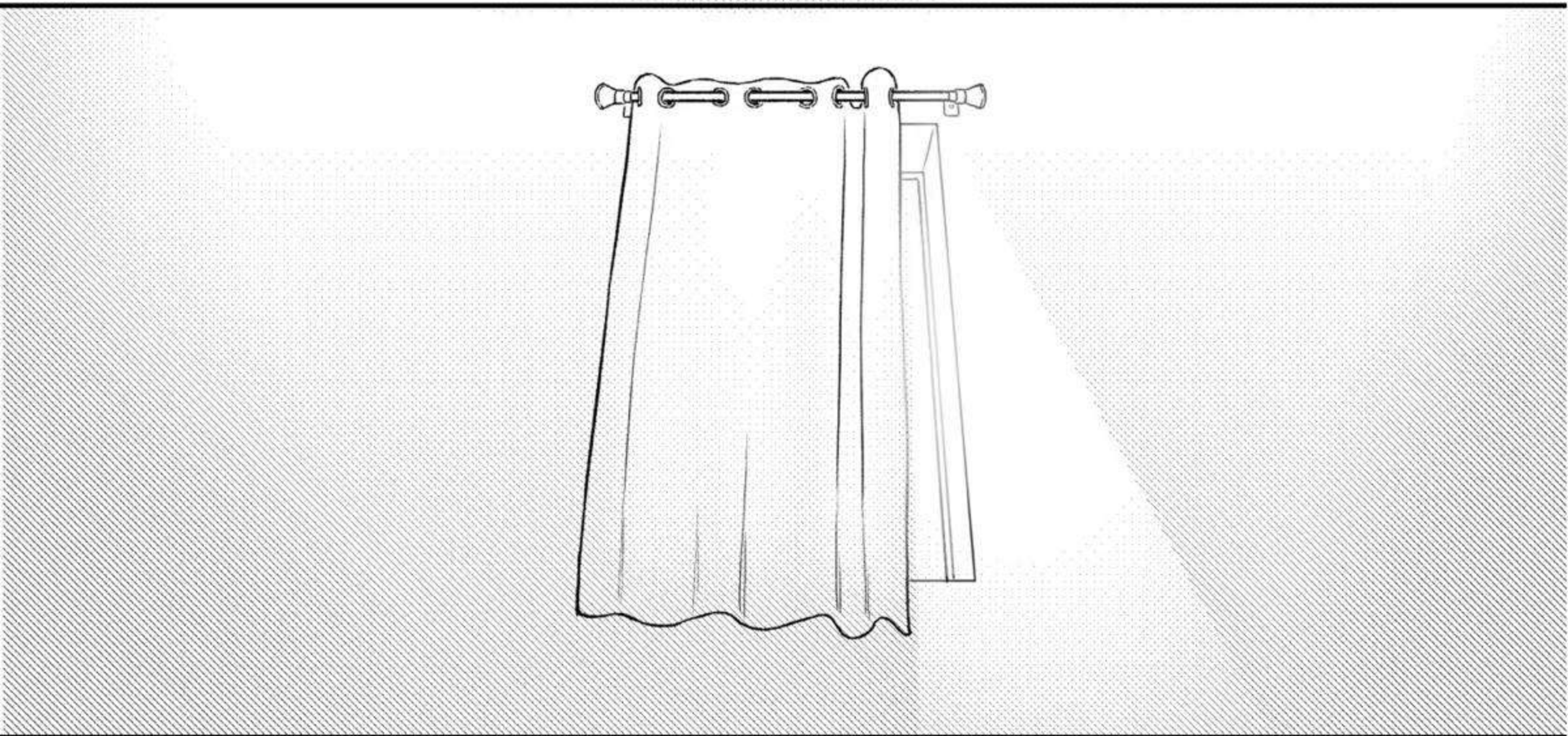


タッ



.....  
.....







その後数日間  
私たちはお互いを  
避けるようになった

先に  
出るよ

こんなの  
嫌なの……

いっそ

言わないほうがよかったかな

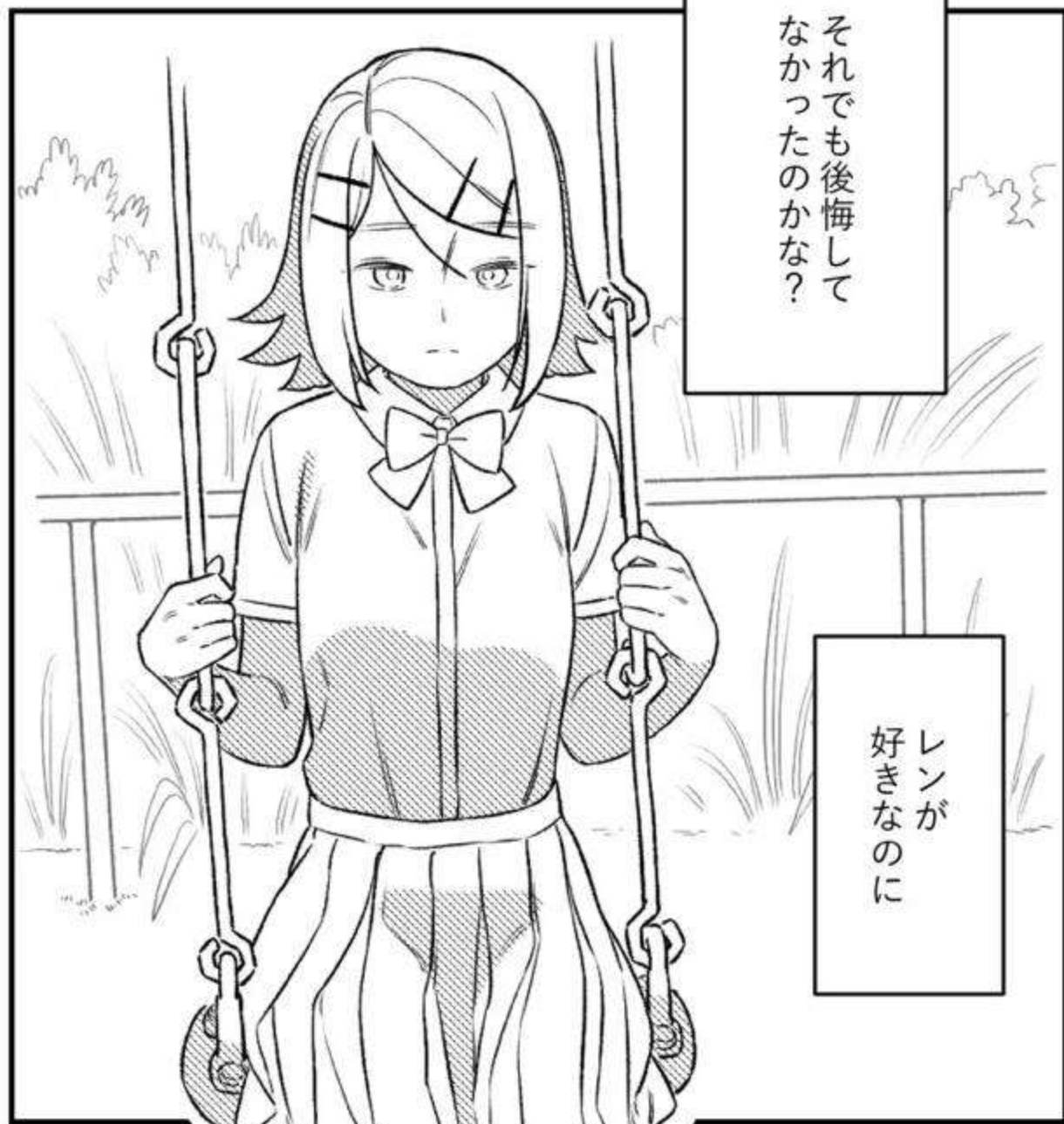
へへ  
やくそくだよ！

それなら普通の  
兄妹でいられた  
のだろうか

それとも幼い頃の軽い  
約束を本気で信じたのが  
悪かったのか

そうだったら





それでも後悔して  
なかったのかな？

レンが  
好きなのに



好きになっ  
ては  
いけな  
かった  
のか



俺たちは  
こうしたらダメだ



…なぜ？



兄妹という理由だけで  
ダメってこと？

私はただ…ずっと  
一緒にいたかった  
だけなのに

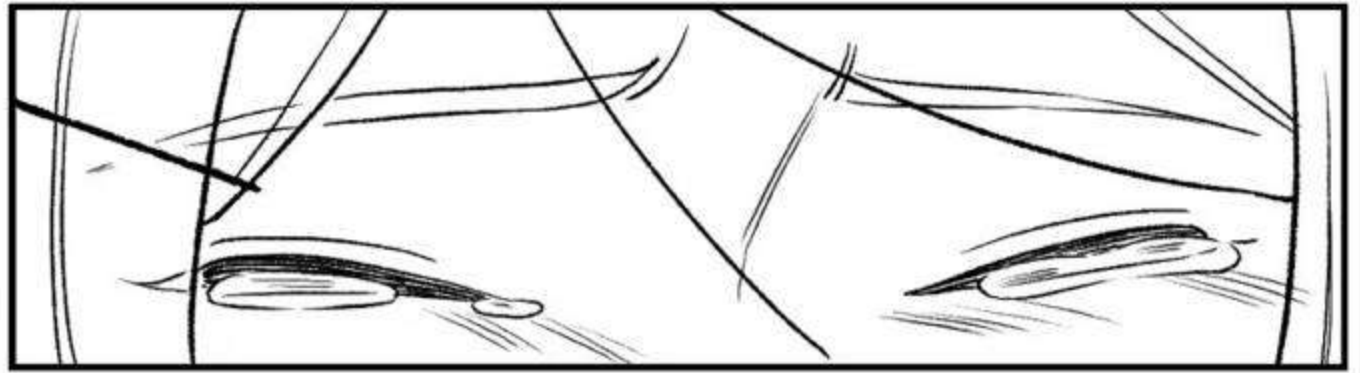
「レン」と  
一緒に……



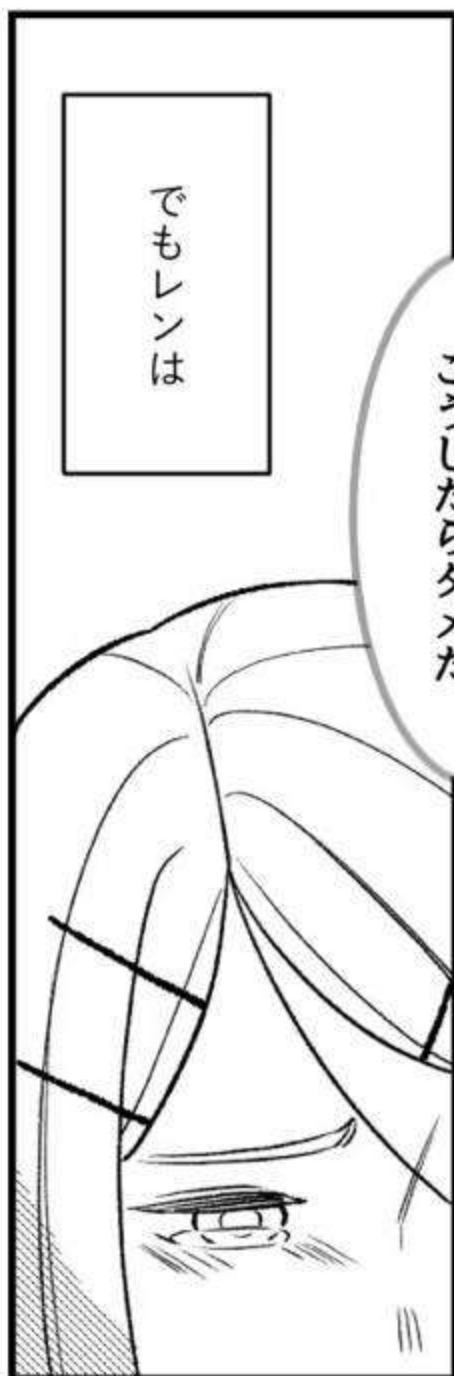
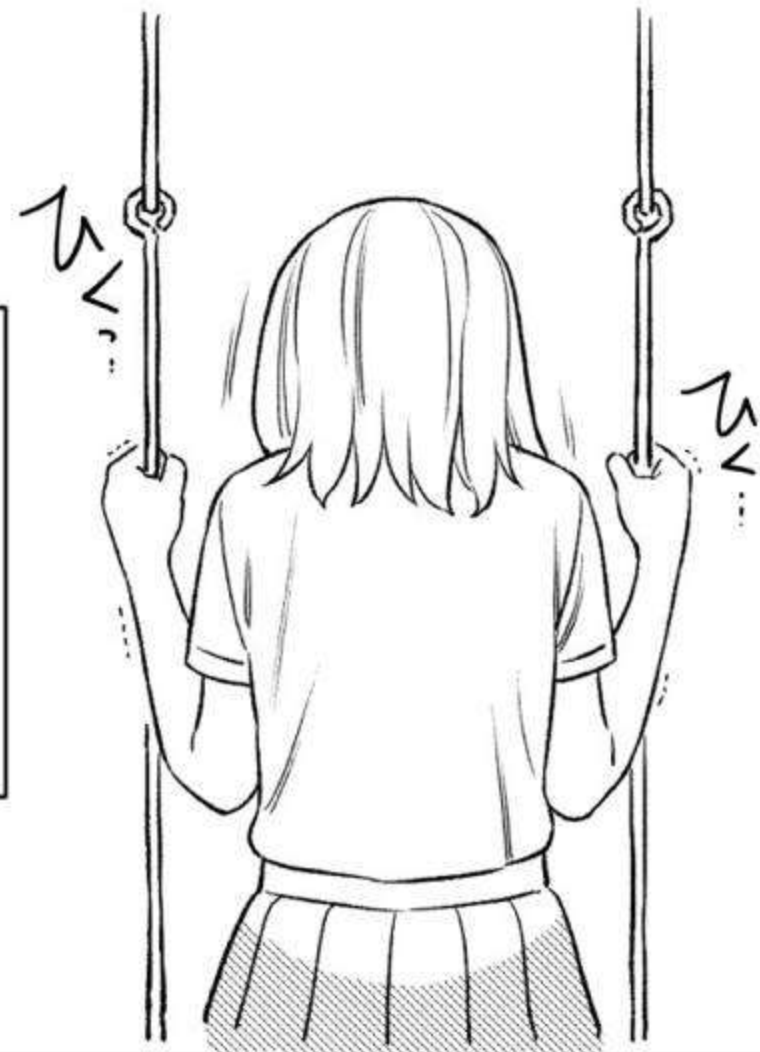
それが  
できないなんて



そういうのは…



…いやだ



でもレンは

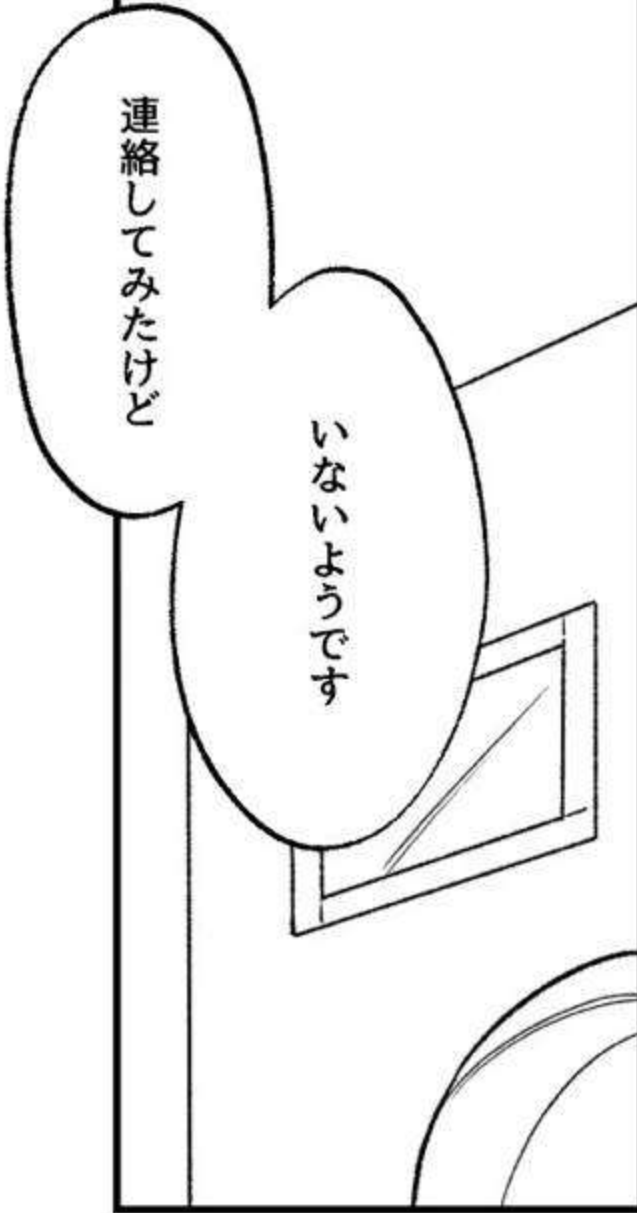
俺たちは  
こうしたらダメだ

家族と理性の  
愛は違う

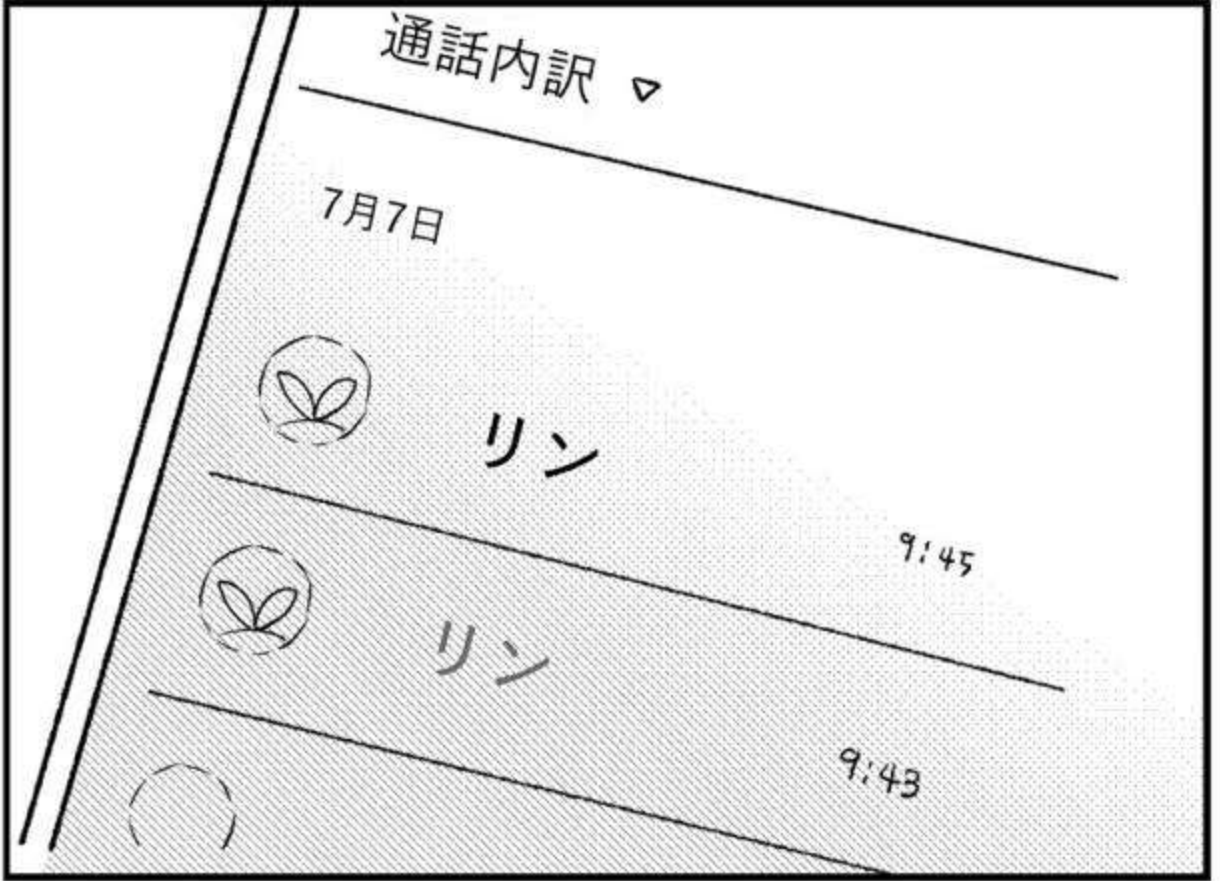
リンは今  
勘違いしてる



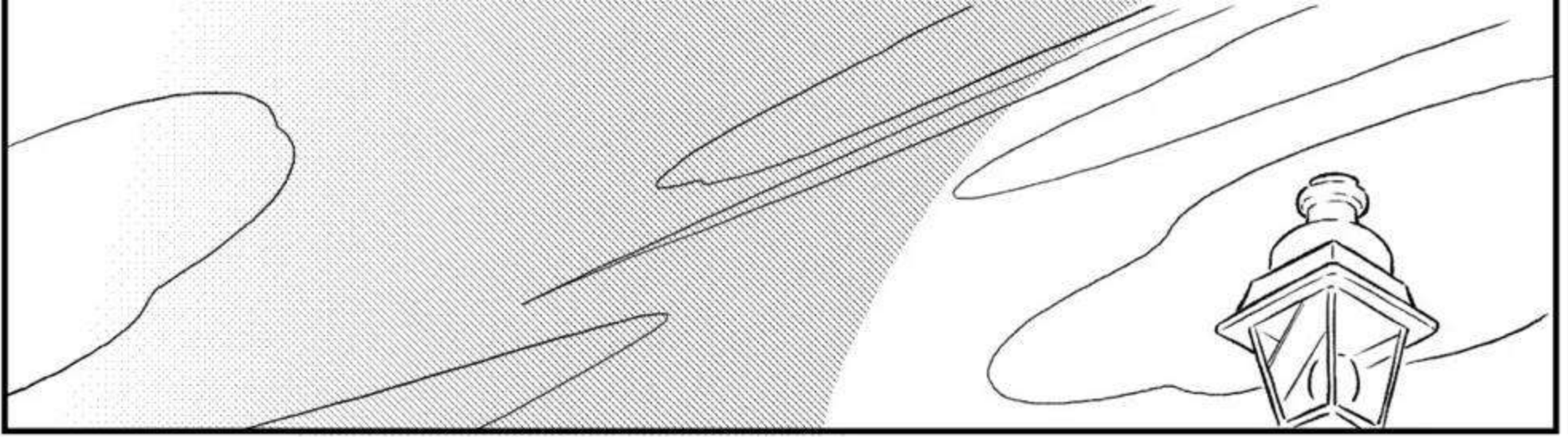
レン…私は

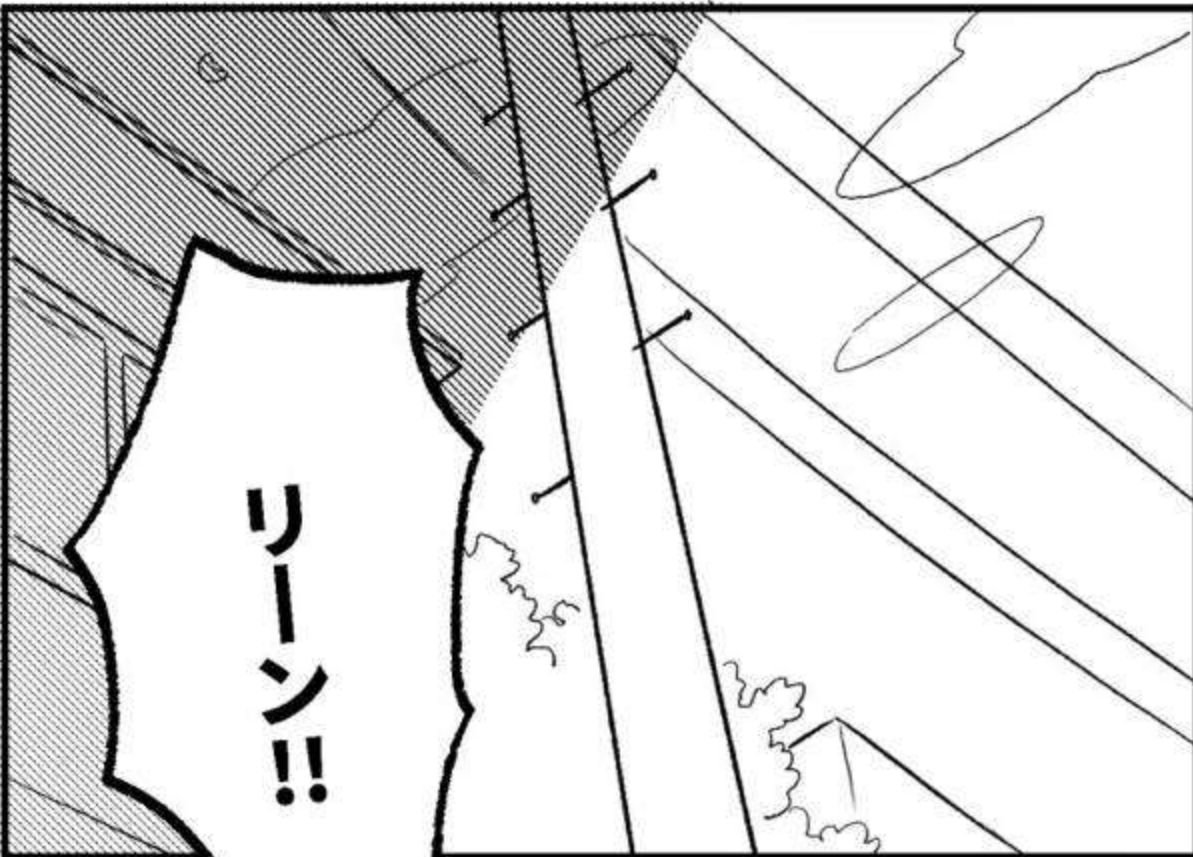


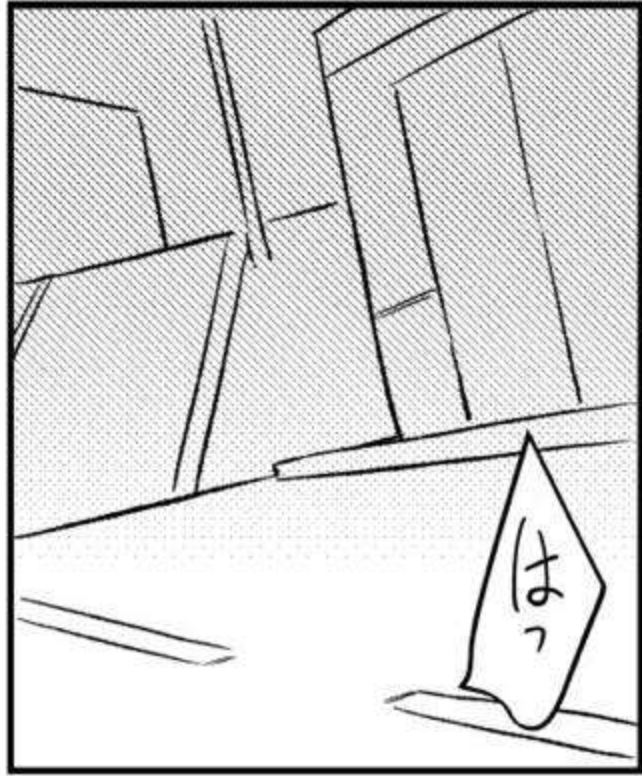
ピッ



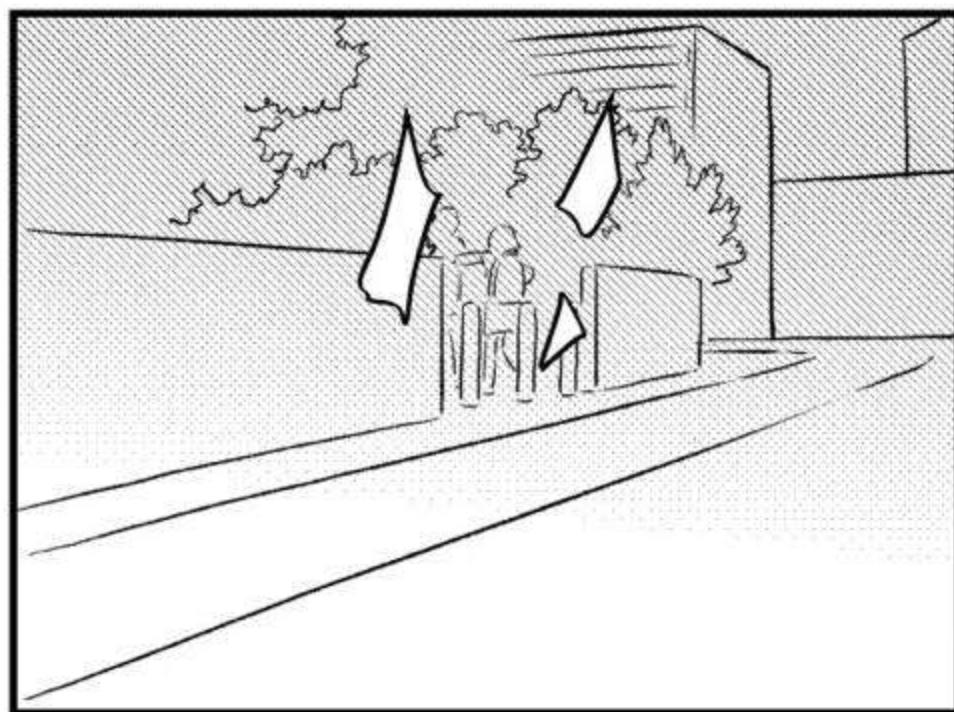
リン  
どこ行ったの







リン!!



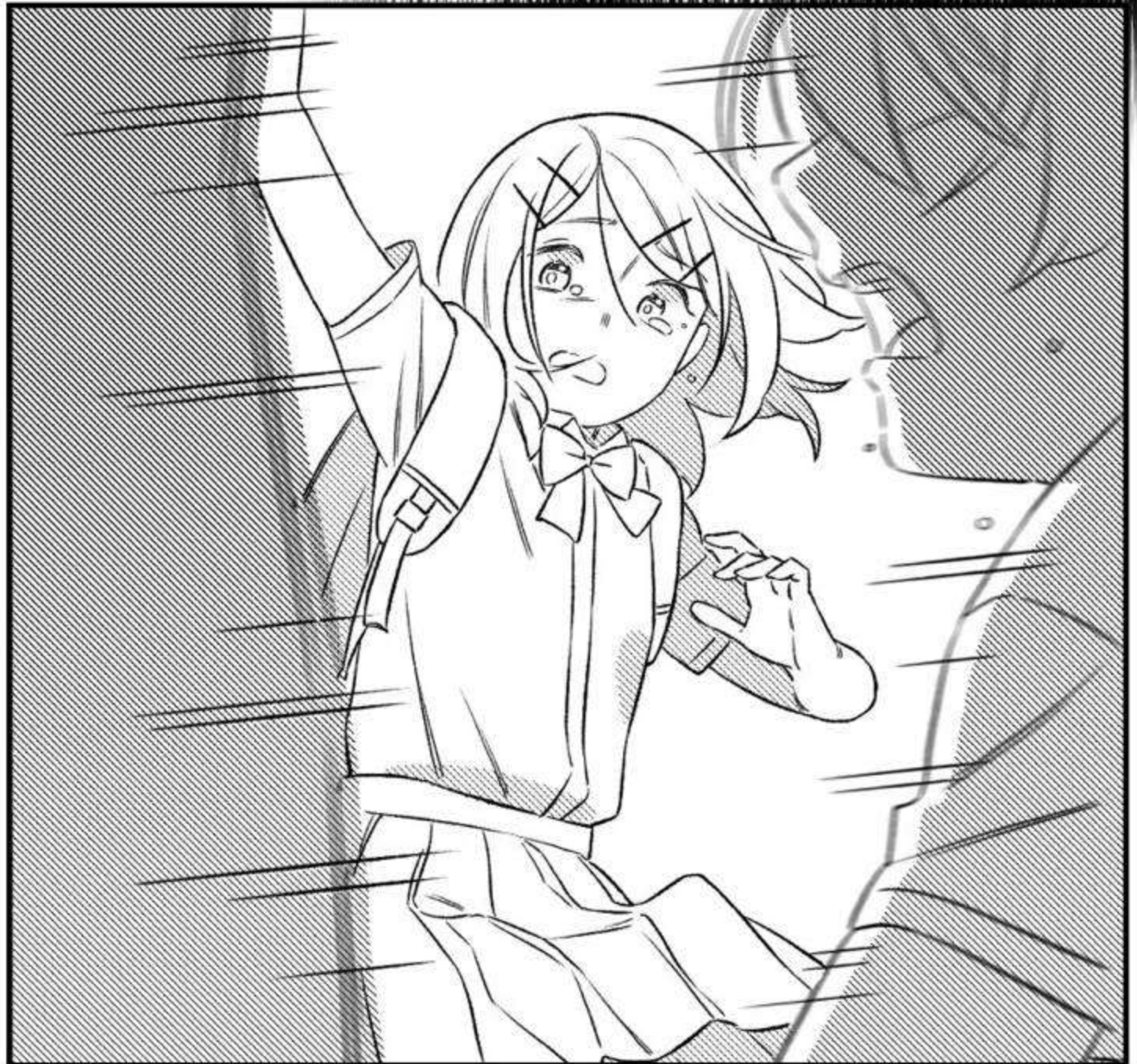
うるさい!!  
大声を出すな

ちよつと一緒に  
行けばいいんだって  
黙ってついて来い

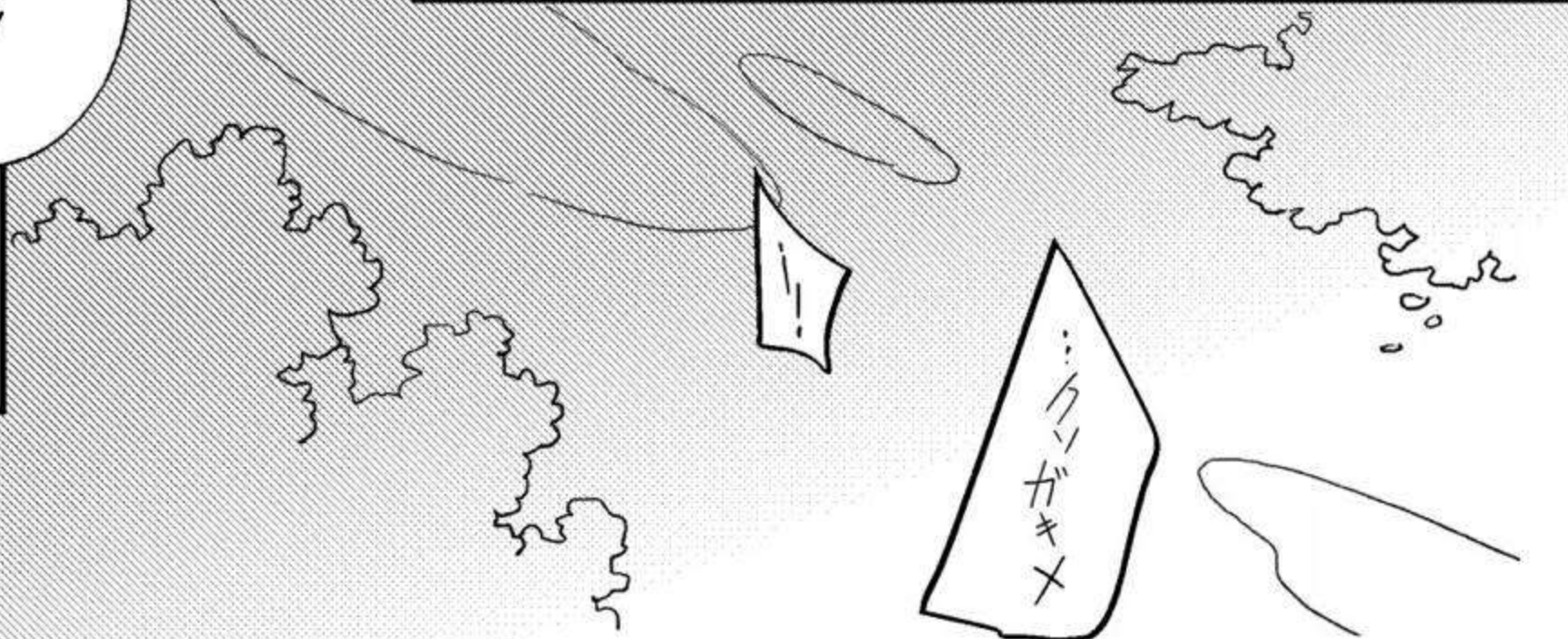
いげ!!

放してください!!

だから嫌だと  
言ったじゃないですか!









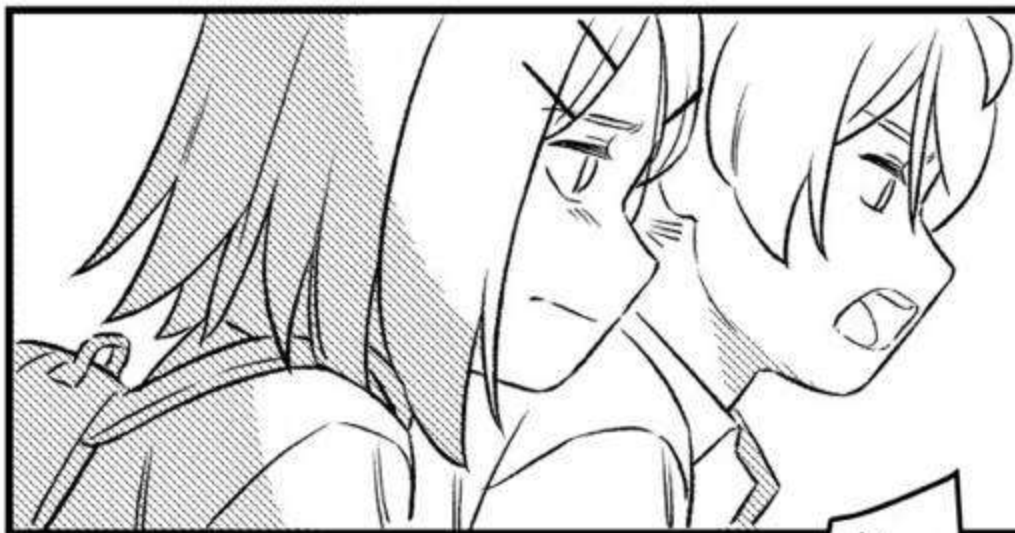
お前さ...



わかまじらだ...



大人を  
なめんなよ...



警察署も近いです  
騒いだら  
通報しますよ

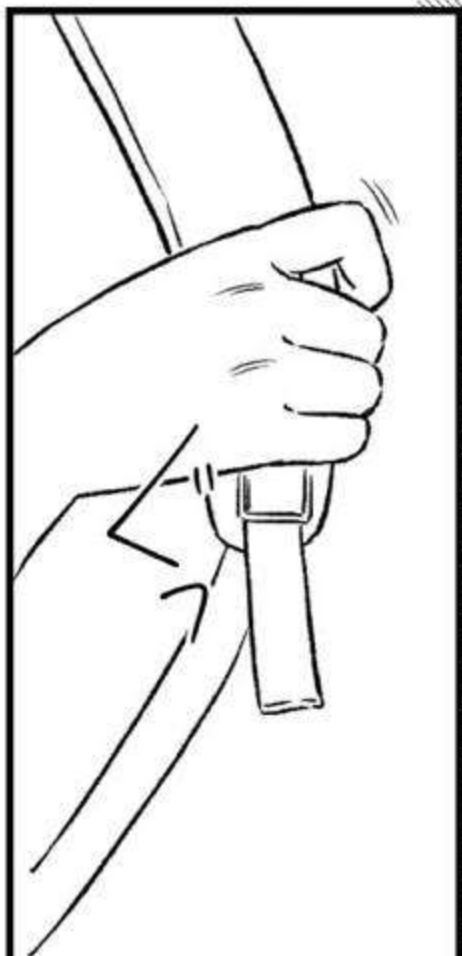


はっ

脅迫か？



そんなことで  
怖がったりしなよ



ぶざけんな!!



かばん(6kg)



リン?!



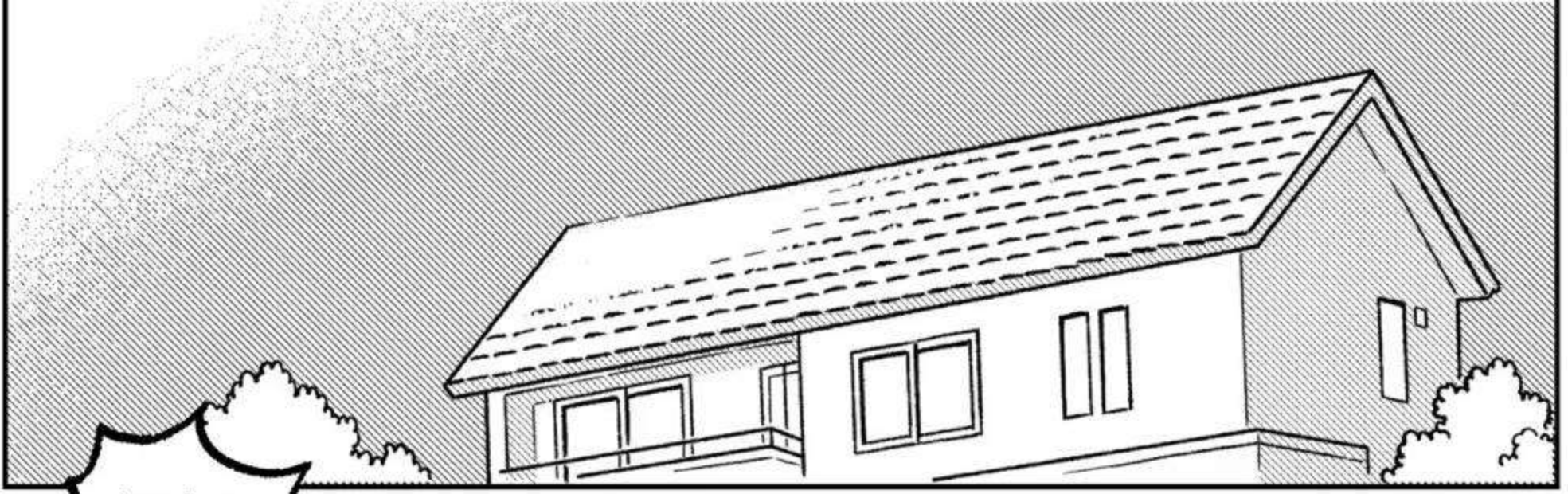
走れ!!

え??



あんなに置いて  
行ってもいいの?

知らない!!



りん！こんな  
時間まで  
何してたの！

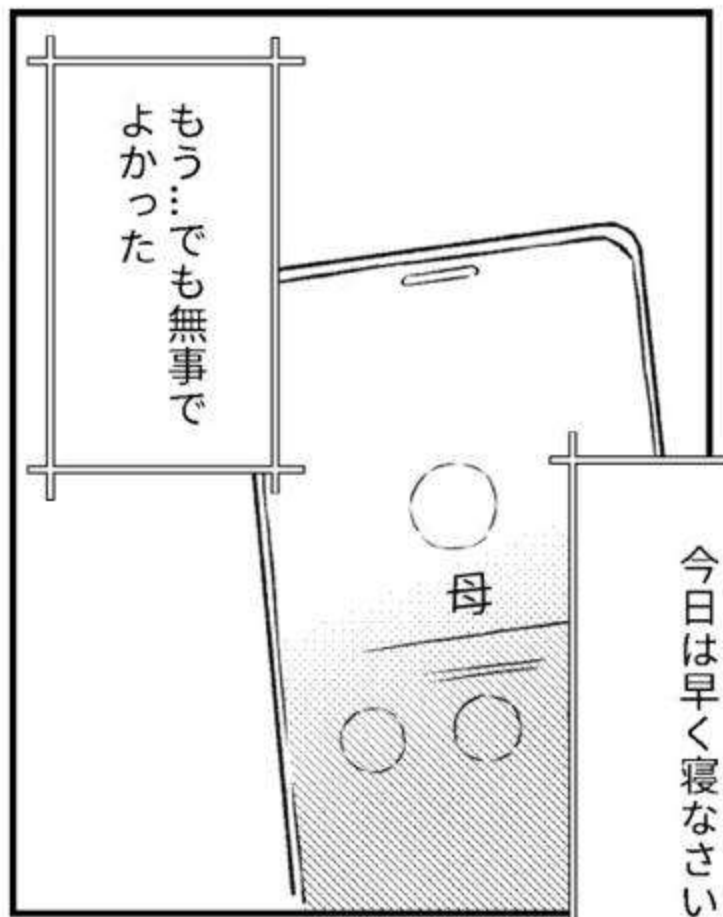


ごめんなさい  
お母さん



外で居眠り  
したせいで…

もう…でも無事で  
よかった



今日は早く寝なさい

ヒッ  
ツ

母さんは明日  
父さんと一緒に  
帰るから



つづきは  
明日やるわよ！

ああああー



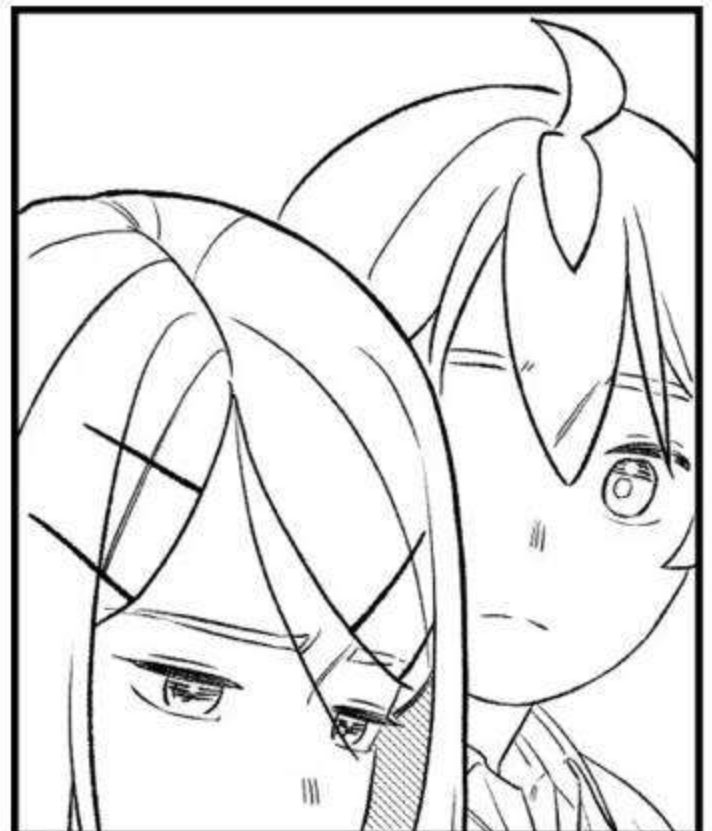
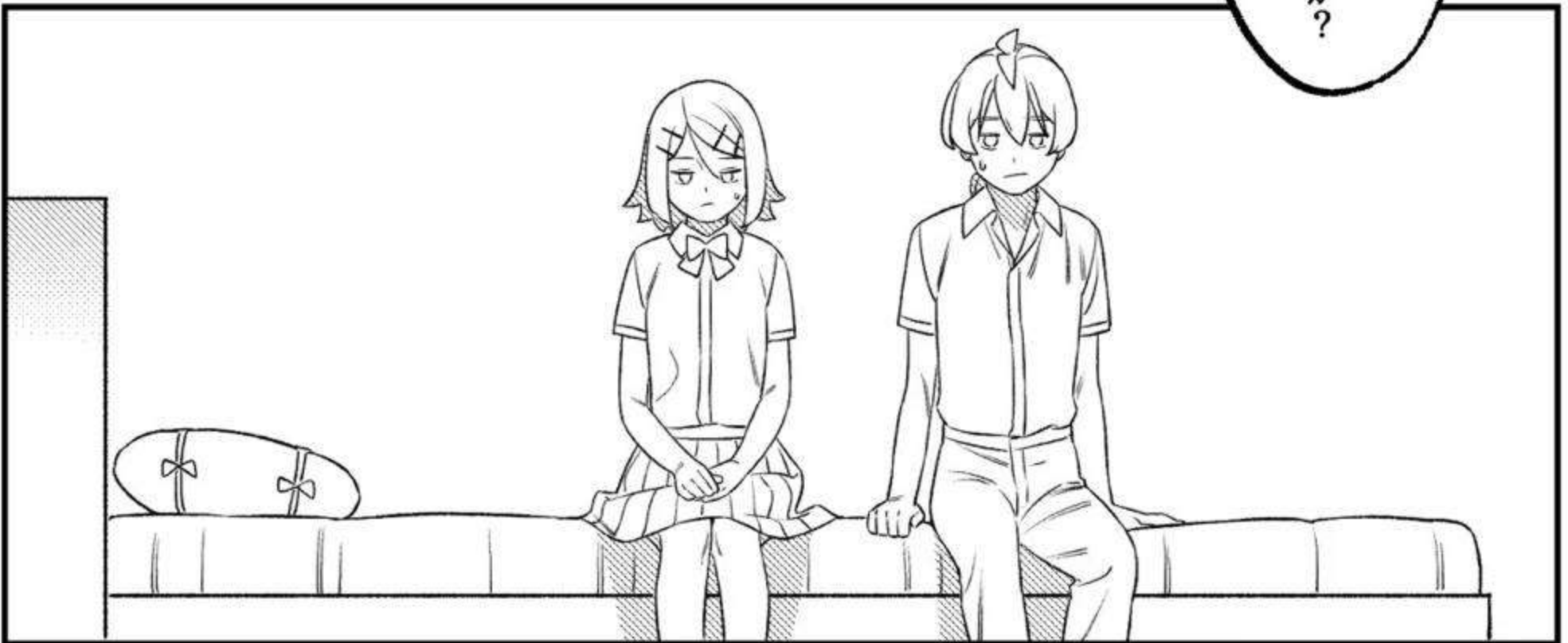
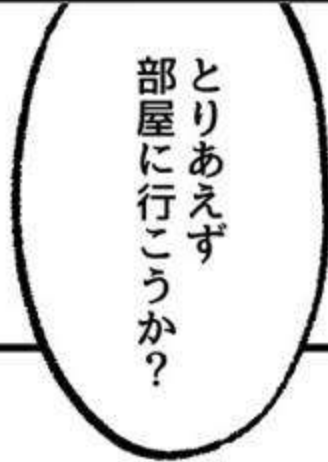
疲れた…

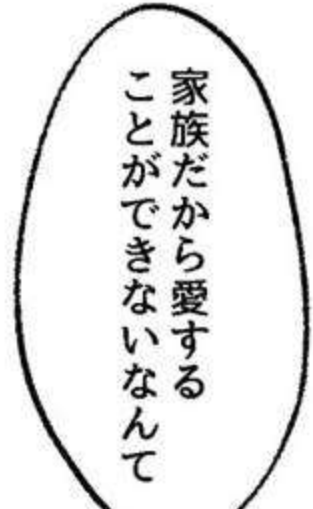
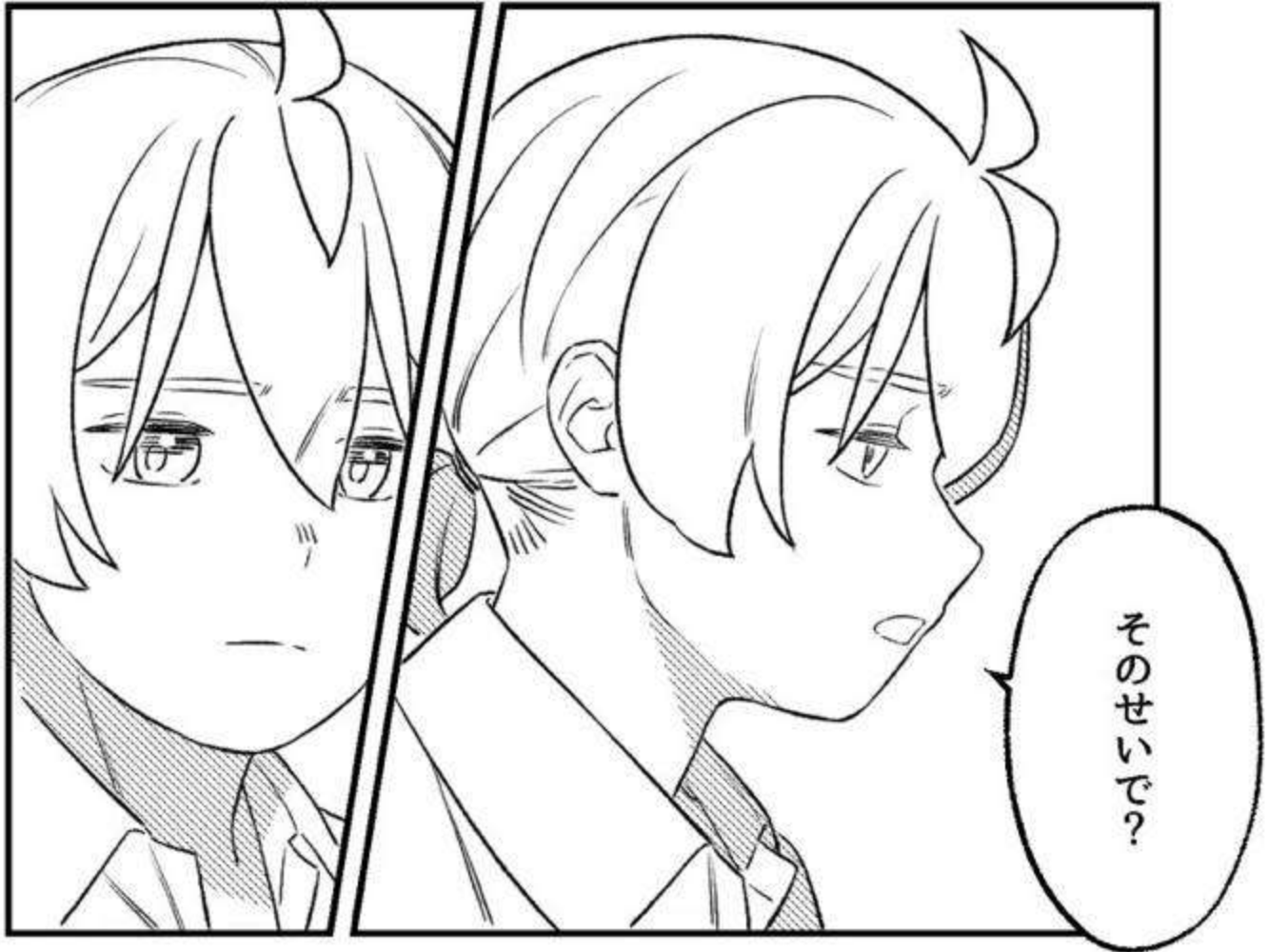
どうしたの？  
いつもと違って

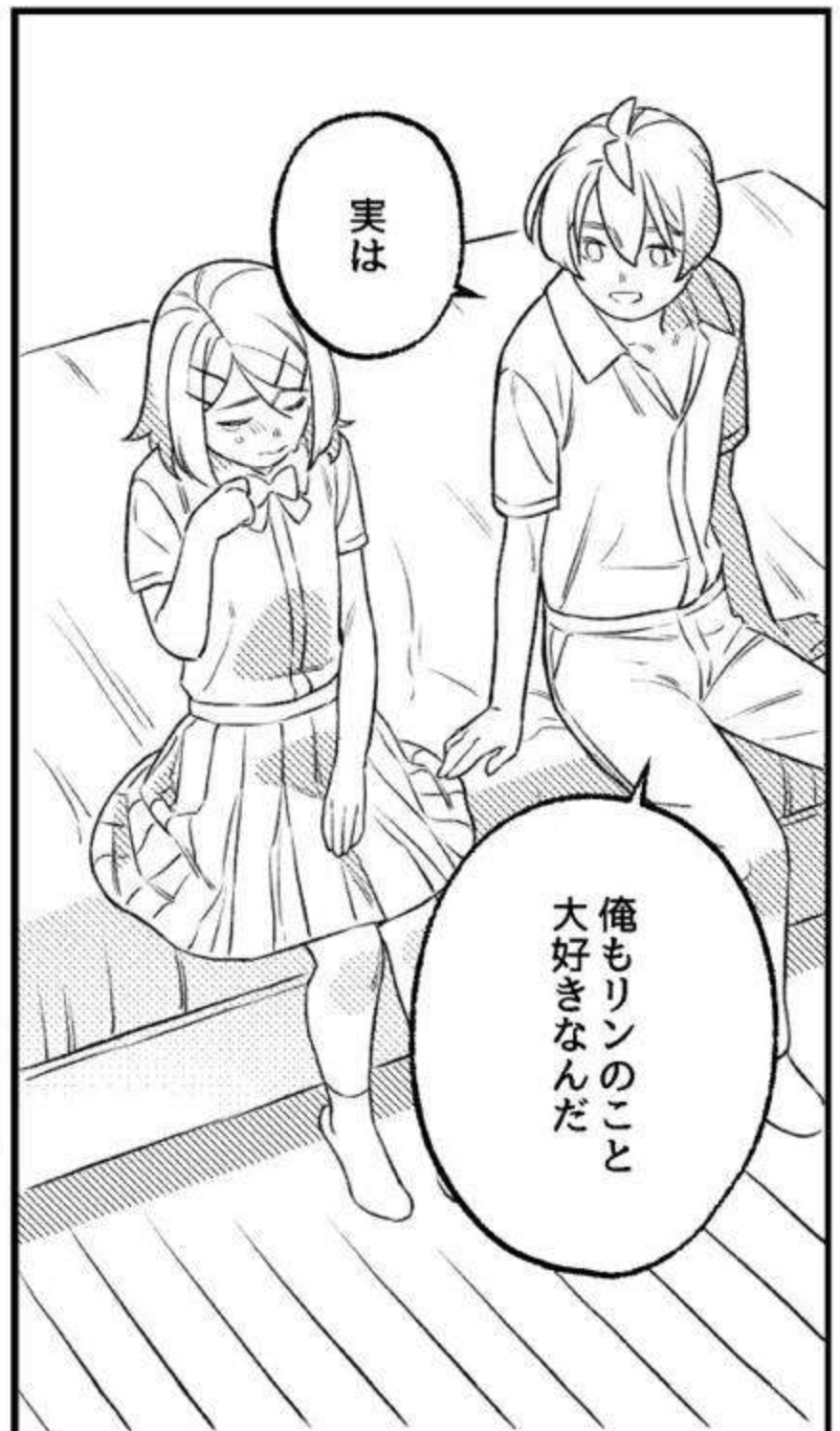
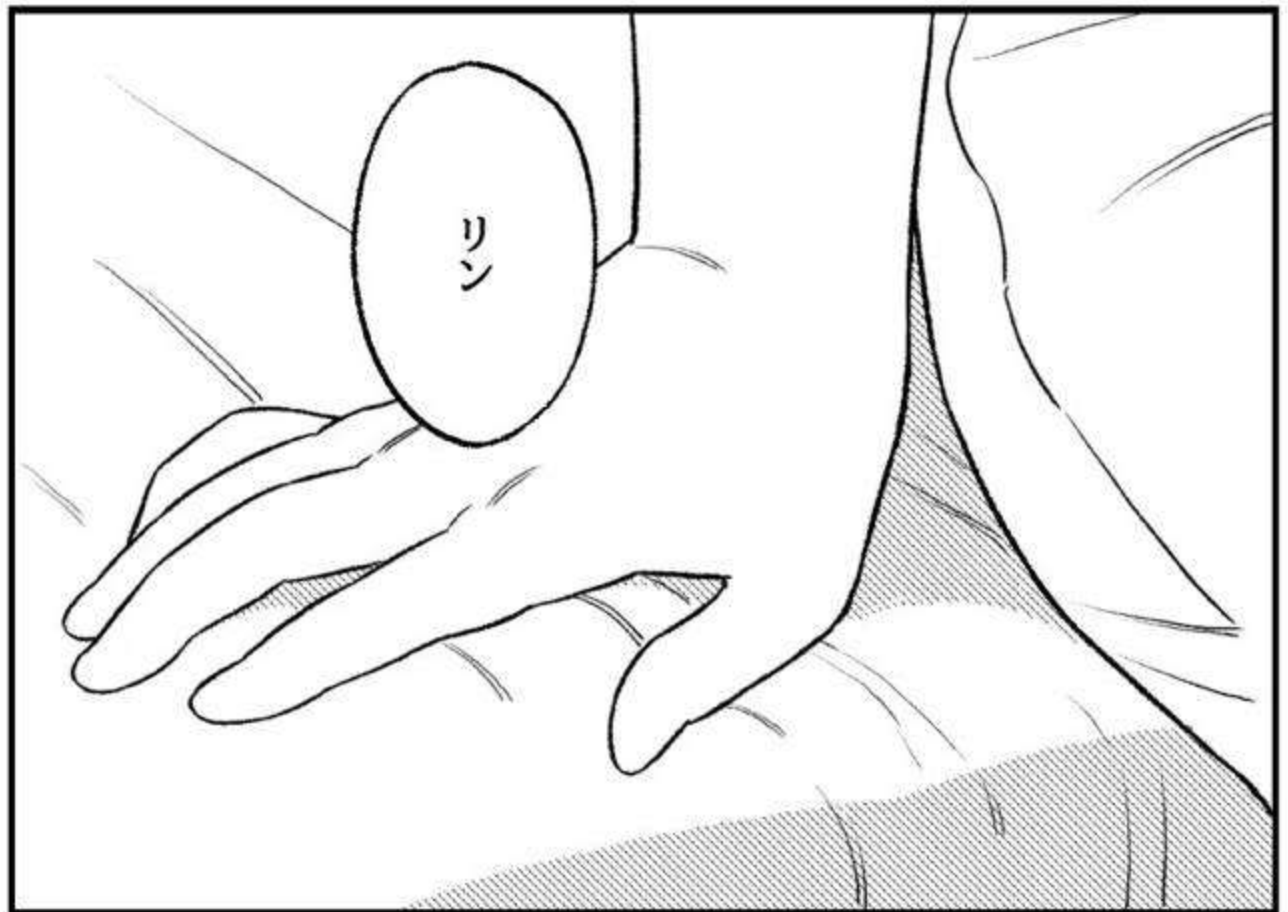


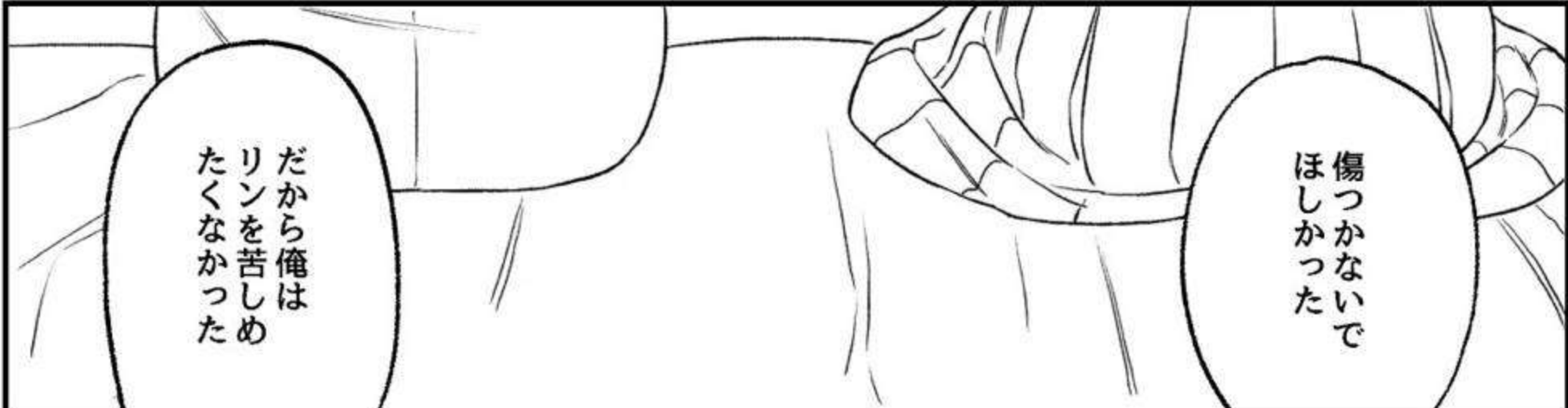
あ…はい















リン...



そうだったのだ

ある瞬間から  
俺は

リンを女として見ていた



一緒にいる時  
敏感に意識して

リン!  
隣の部屋で  
着替えて!



リン起きて



そんなリンを  
見れば見るほど



リンを触りたいって  
思うようになった



触っても  
いいのに

そんな  
意味じゃなくって…



リンと…したいって  
思うようになったの

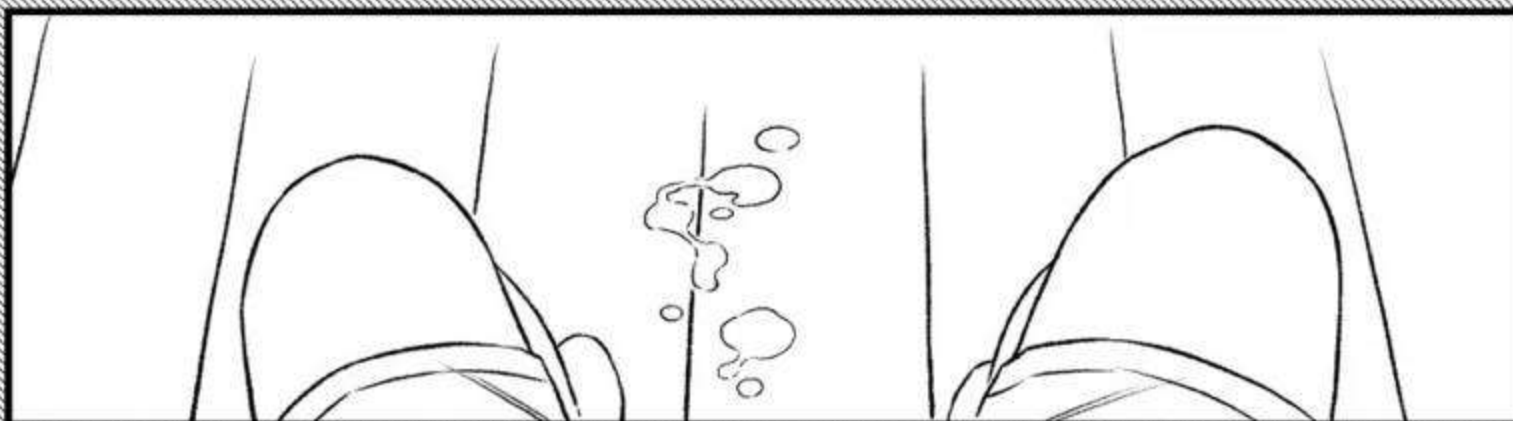


でもそれは  
俺の欲だから

リンを巻き込み  
たくなかった



それで



その時  
俺がリンをそんな風に  
思ったのが気持ち悪かった

俺はただリンが  
笑ってくれるだけで  
良かったのに



リンだけは  
こんな俺から  
守りたかった

なのに。  
そんな風に  
思った俺を  
許せなかった



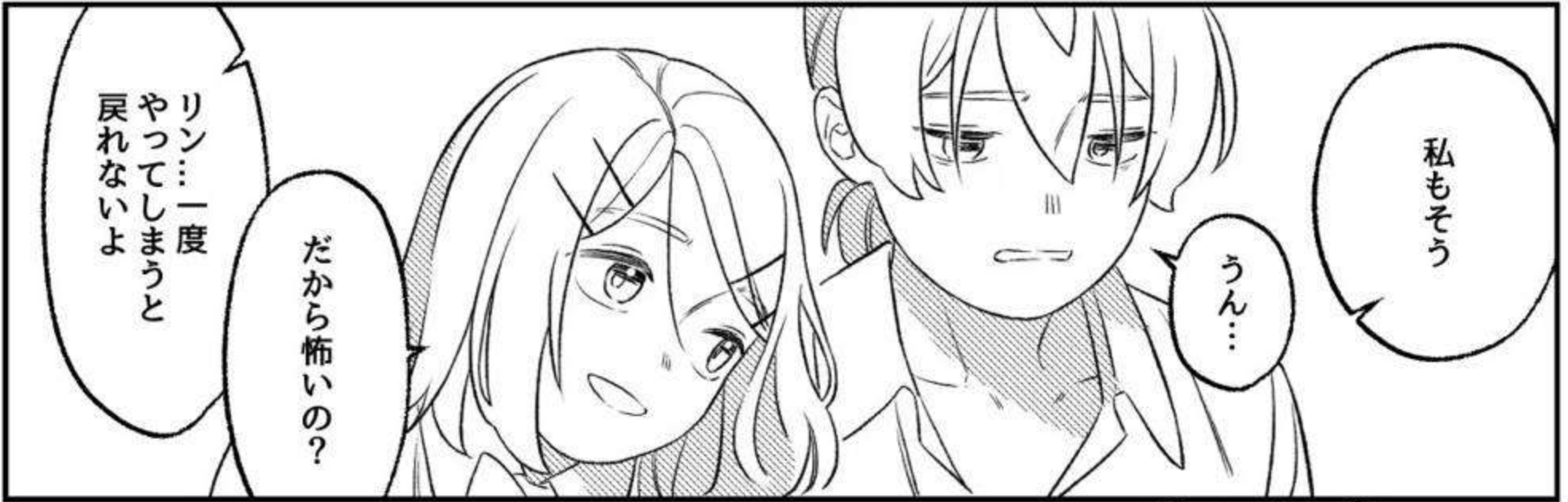
それで  
避けたの？

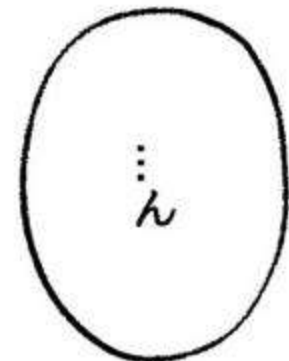
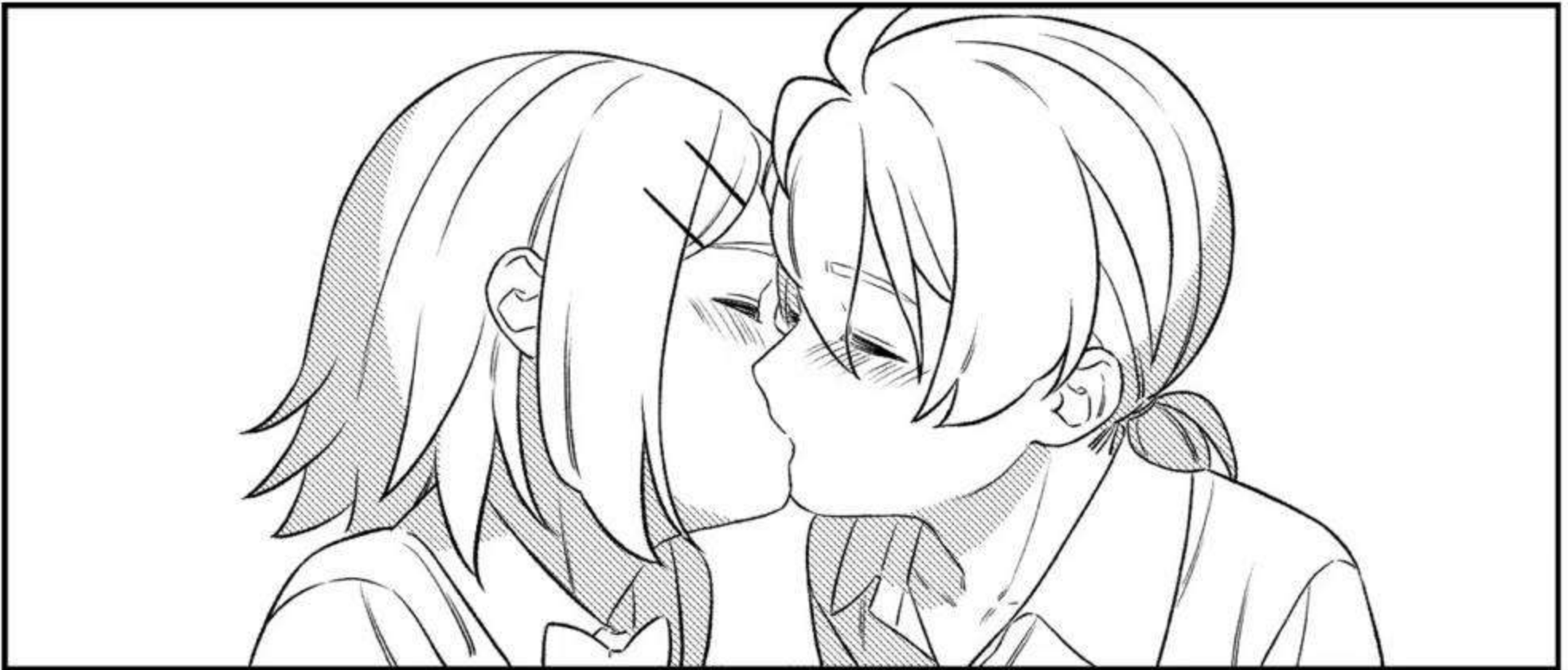
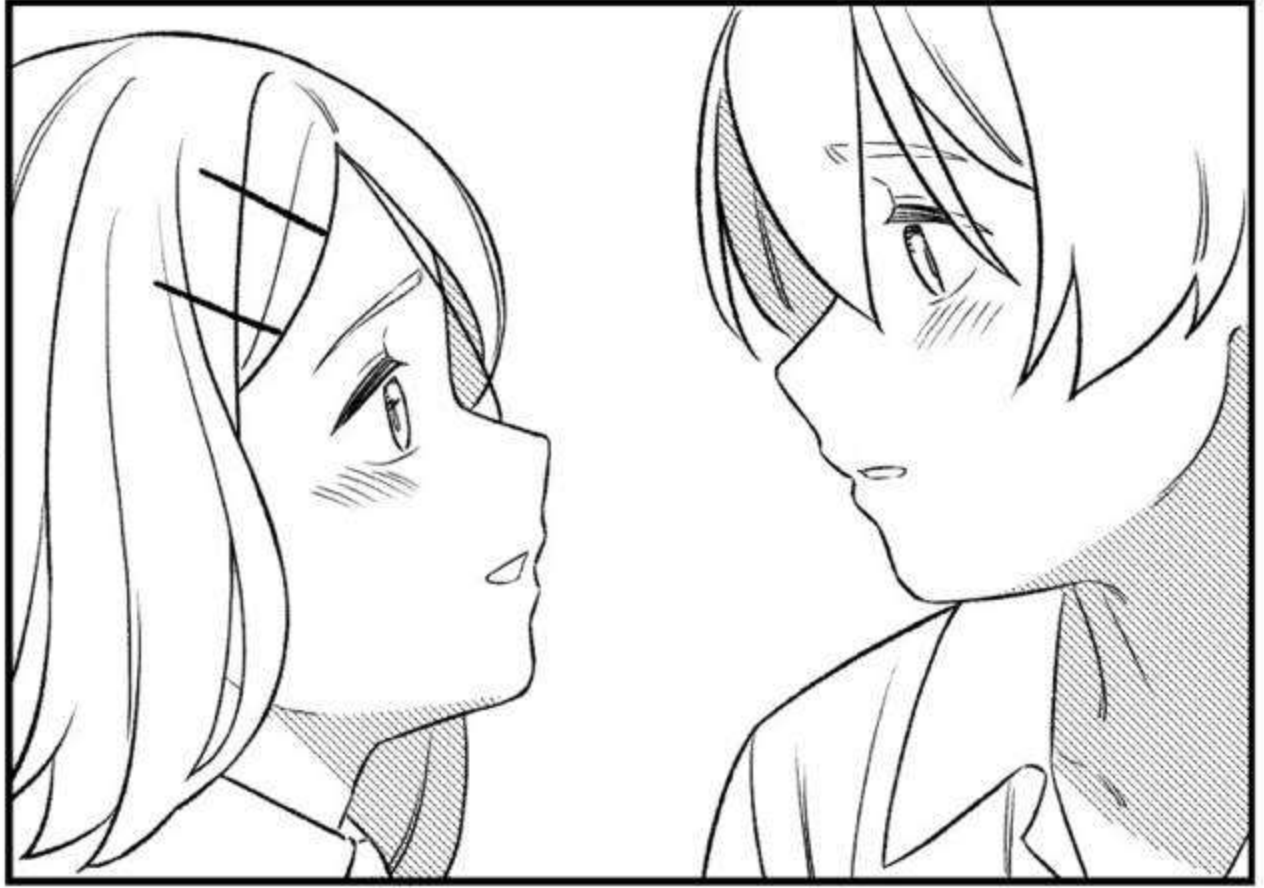


うん…  
きつと今じゃ  
なくてもいつか  
そうなるよ



私が  
傷つくと思っ？





え...と



何からすれば...



服...脱ごうか?



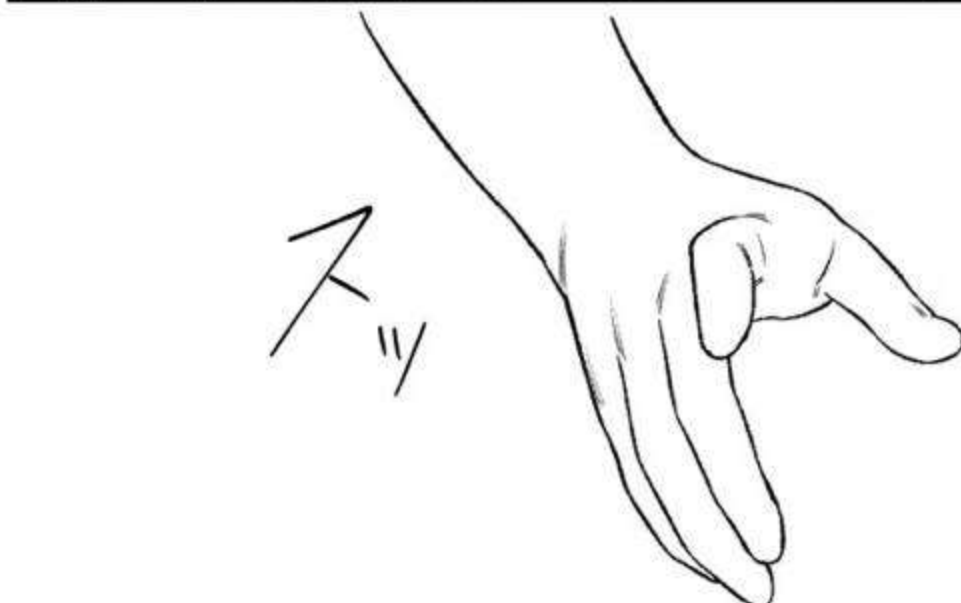
ちよつと  
恥ずかしいな...



...



レン...それ







リンリン??



友達の家で見た  
漫画でわこうして...



こうすれば

気持ちいいって  
言ってたけど



気持ちいい?  
レン?



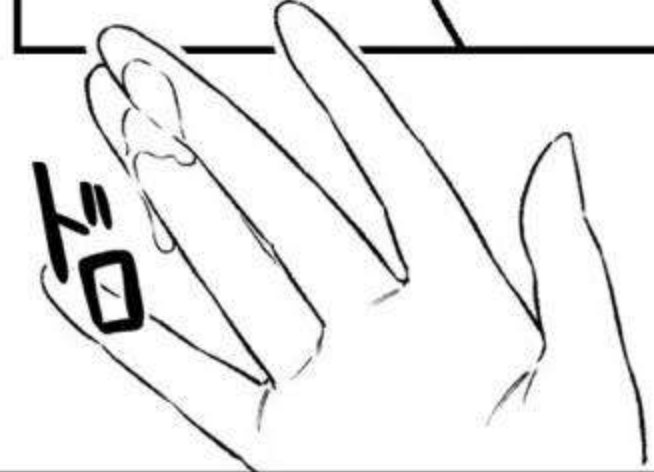
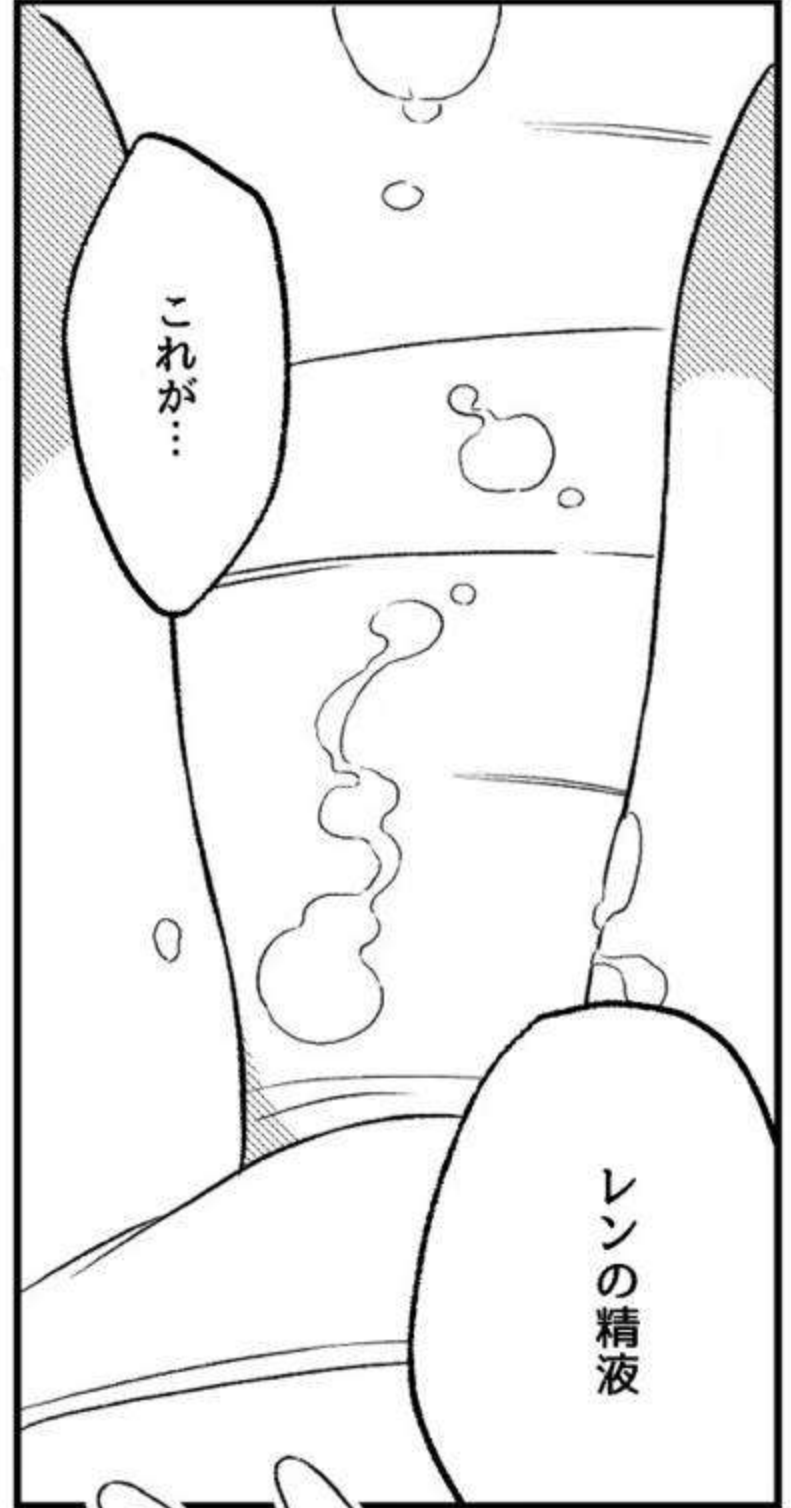
ダメだよ  
リン...



う...う



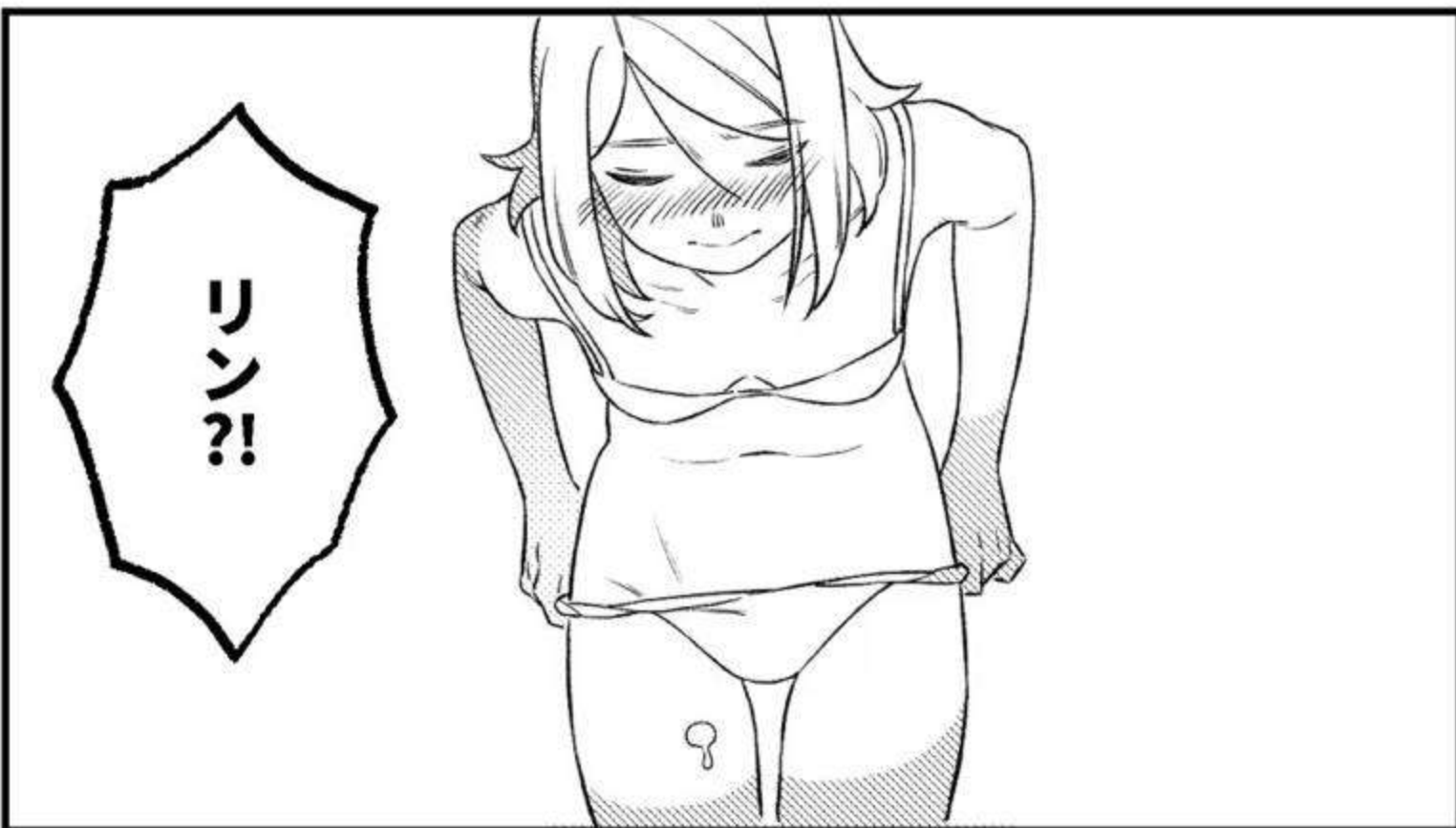
リン!!



レンが見せてくれたから  
私も見せてあげる

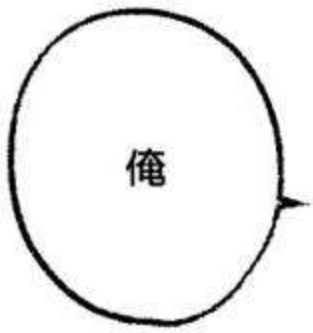


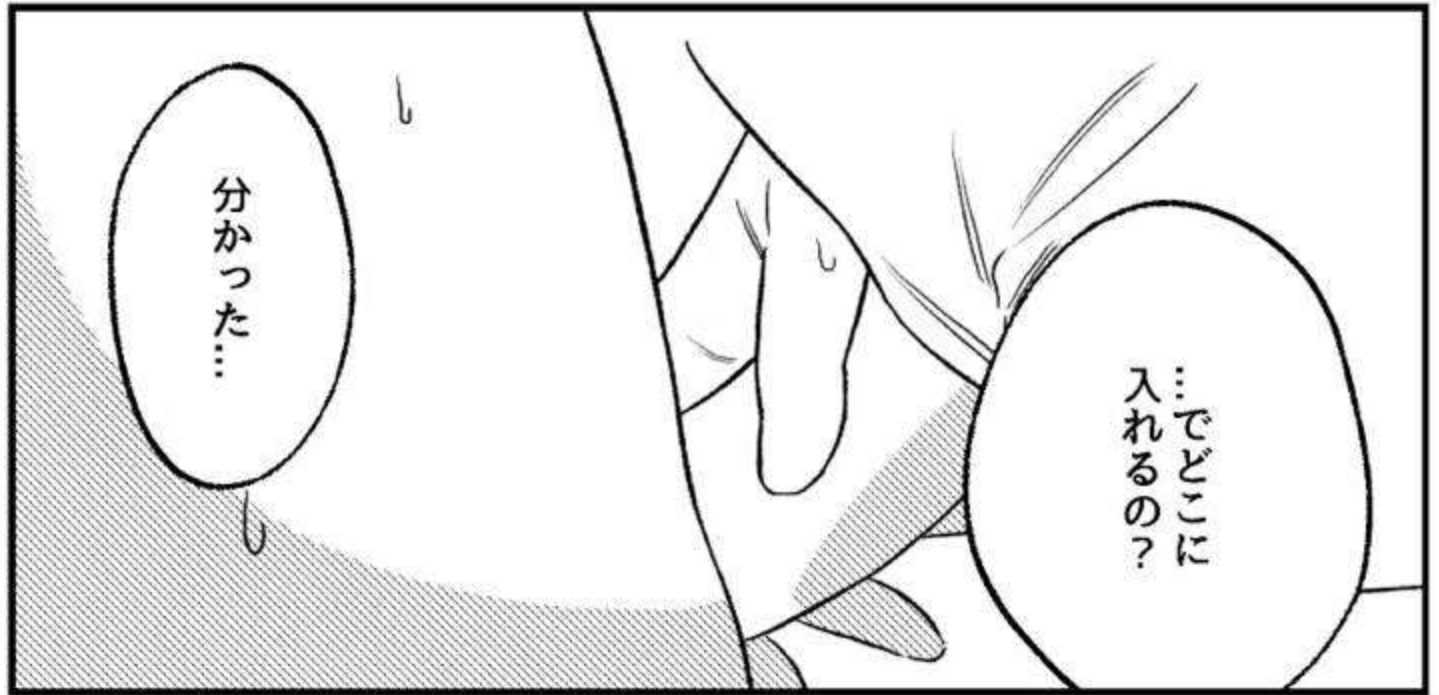
リン?!

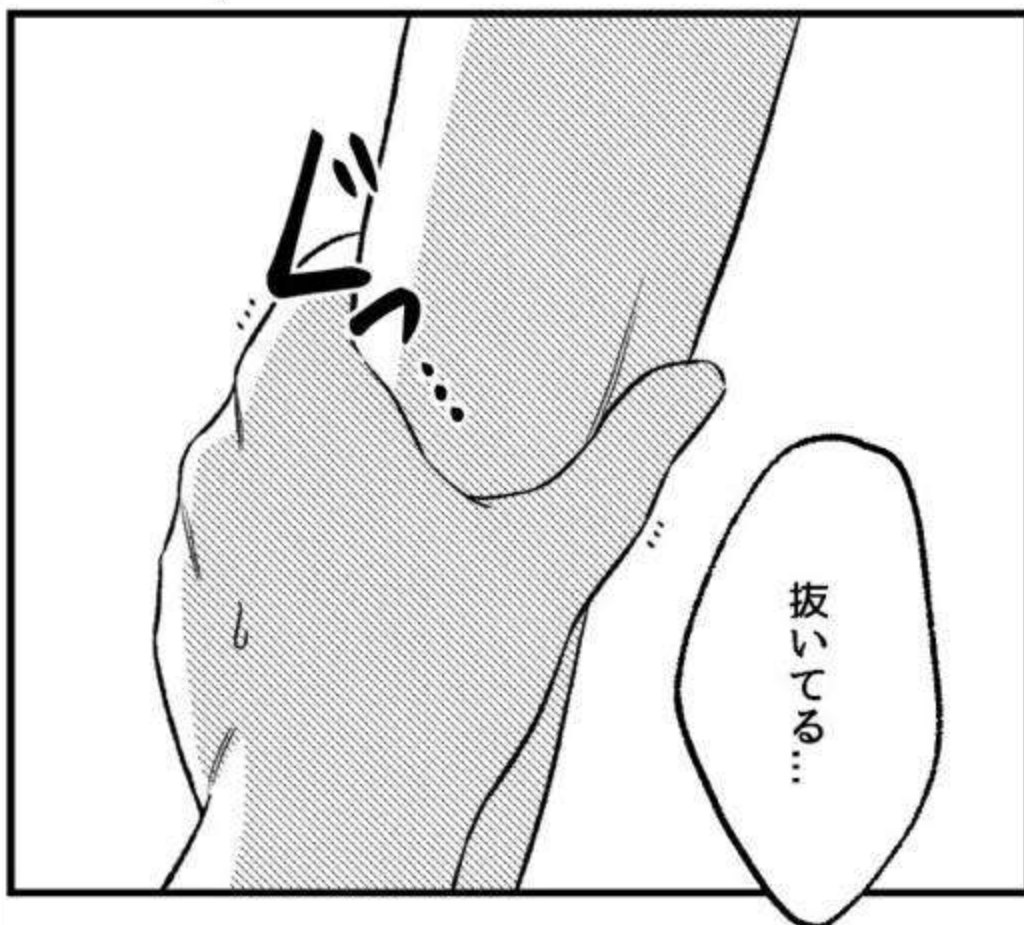
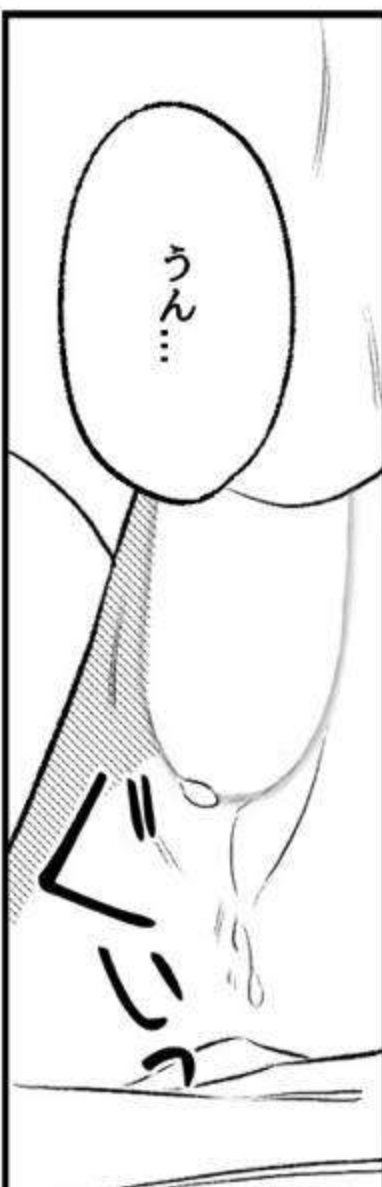
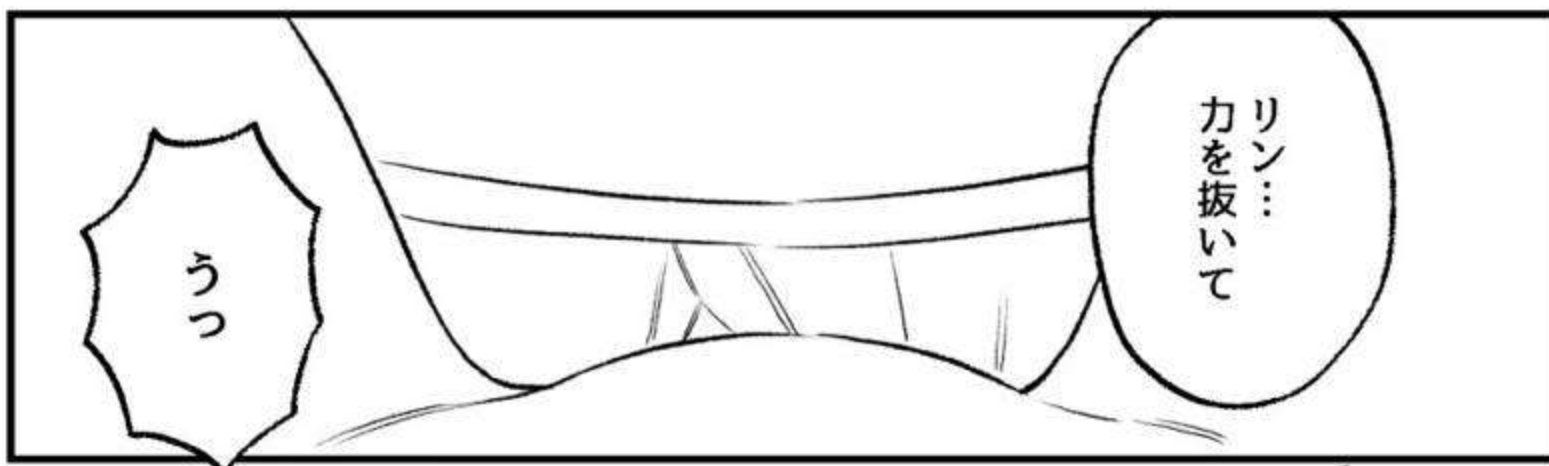


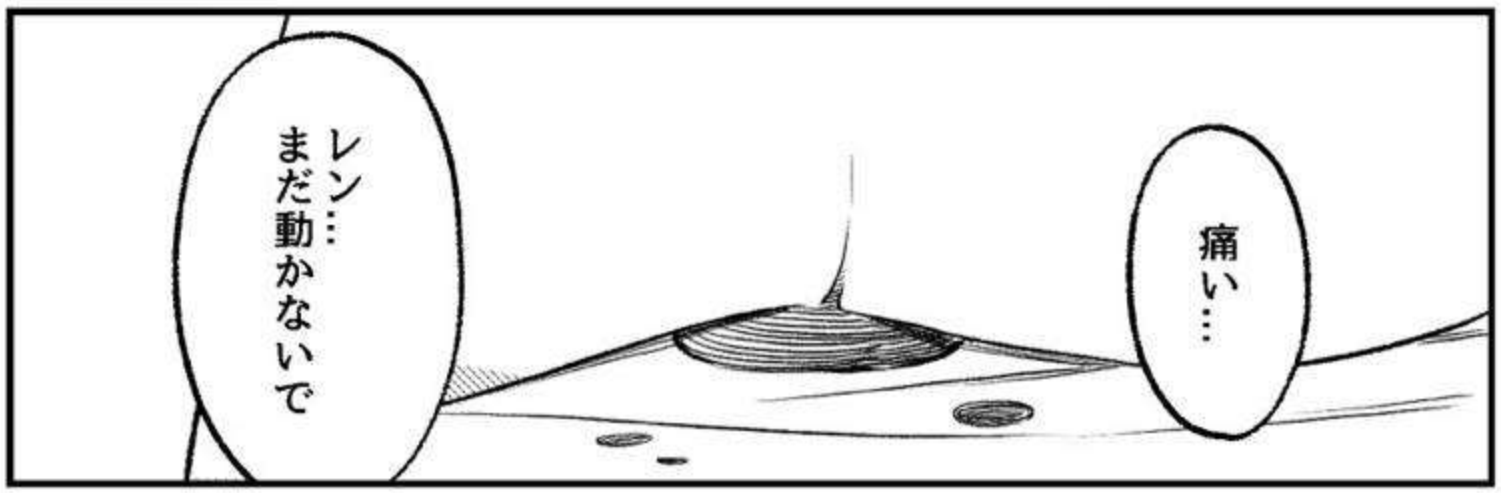
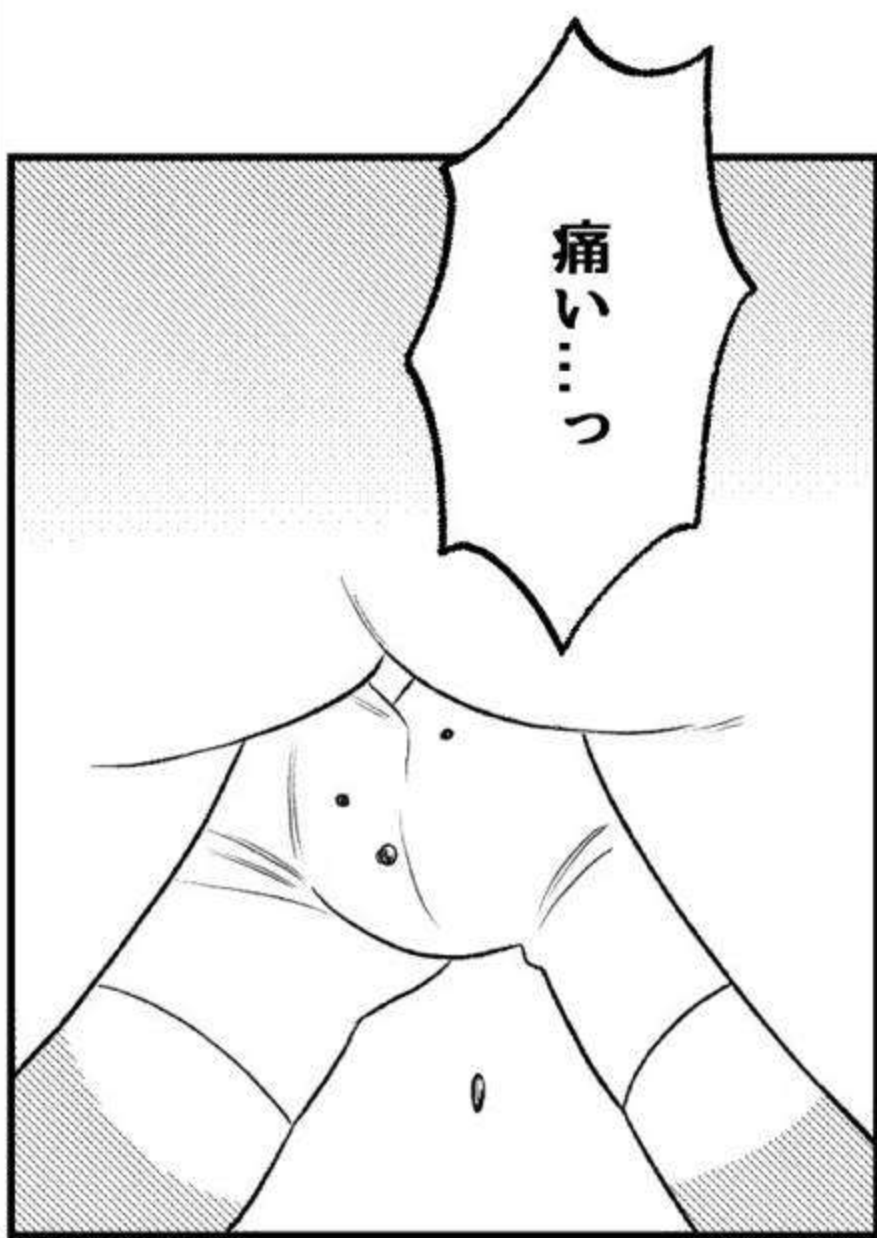
...ちあ





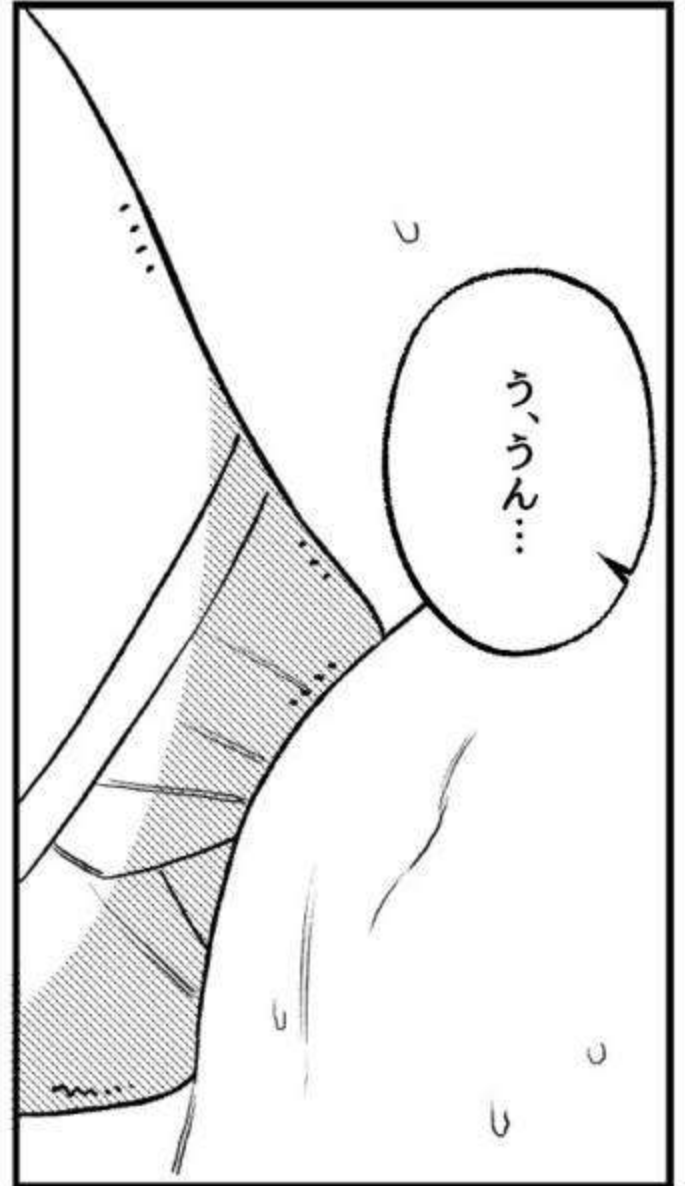
















これが



セックス

私今レンと  
セックスしてる



リン...俺  
もう出そう

え？  
レン？

今のよく  
聞こえなかった

え？  
それって

リン！  
俺も行くよ！

さっきの...  
私の中に出すの？

どうなるん  
だっけ

そしたら...

なに？今の

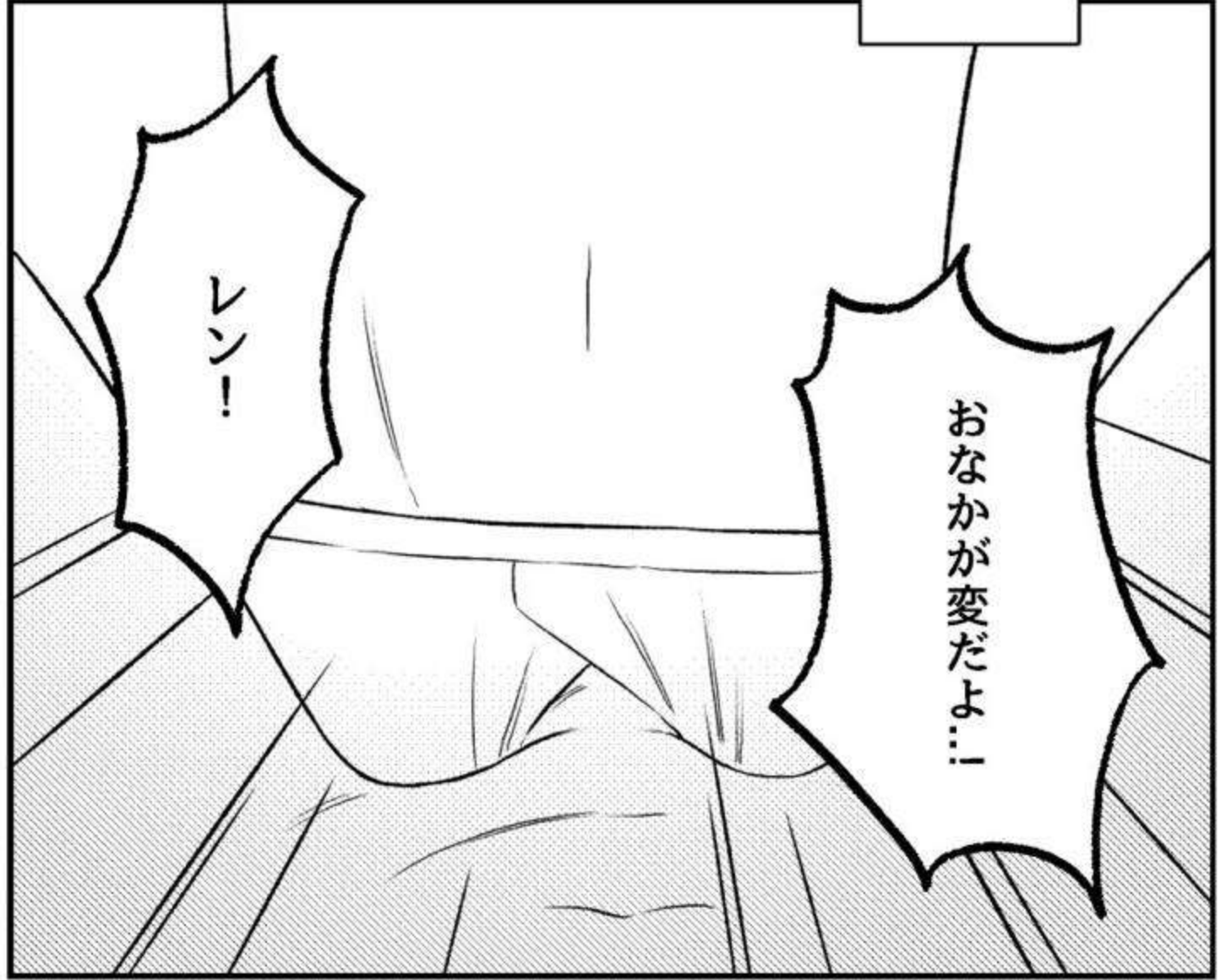
変な感じだった

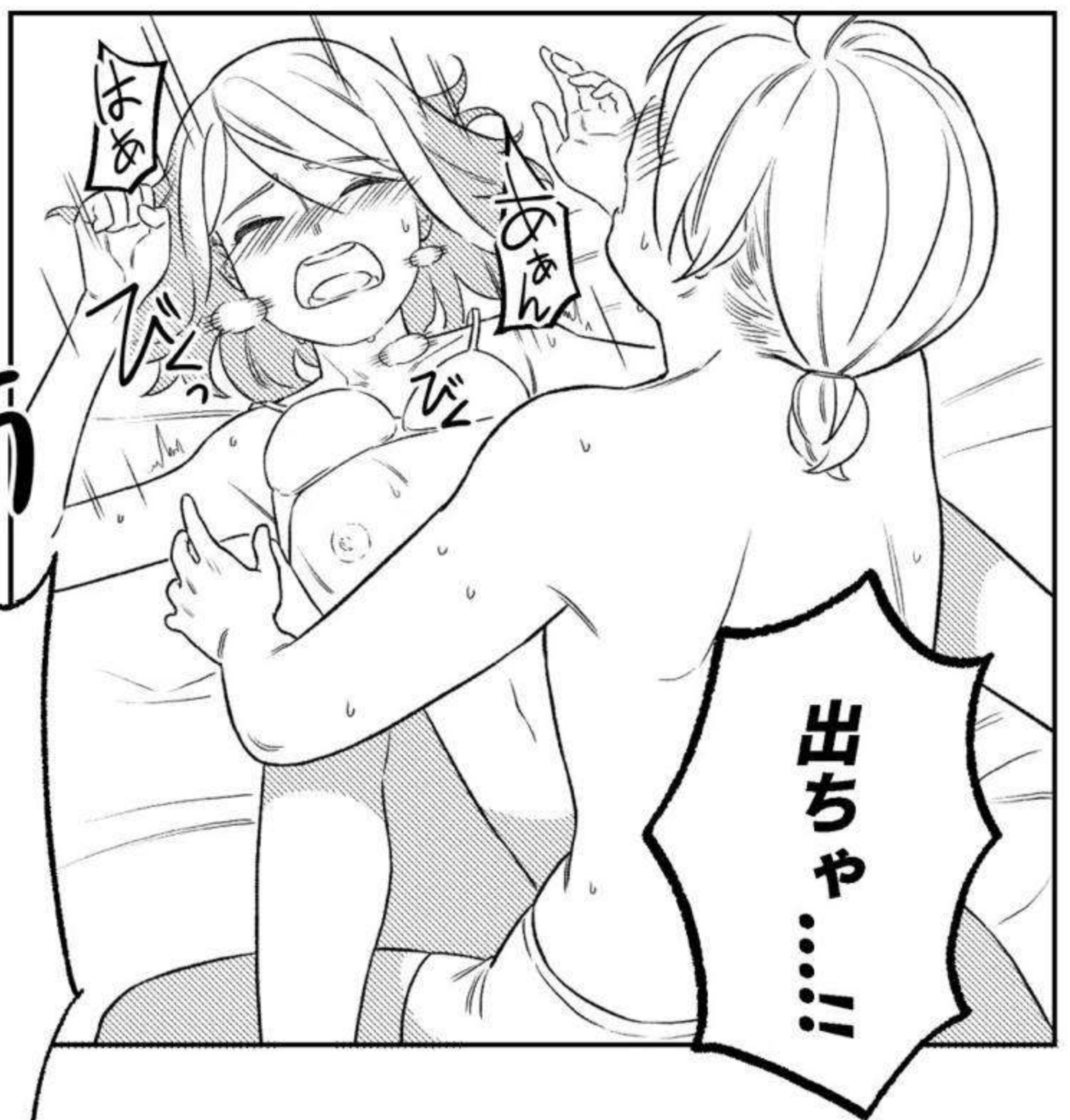
うっ！！

そっ、ダメ！

うう…しびれて  
動きたびに変だよ

かゆくて  
息苦しい感じ





リンダメ!  
俺、本当に...!!



しゅんぽんぽん

!!!



あっ

中だ……



中に……  
レンのが……



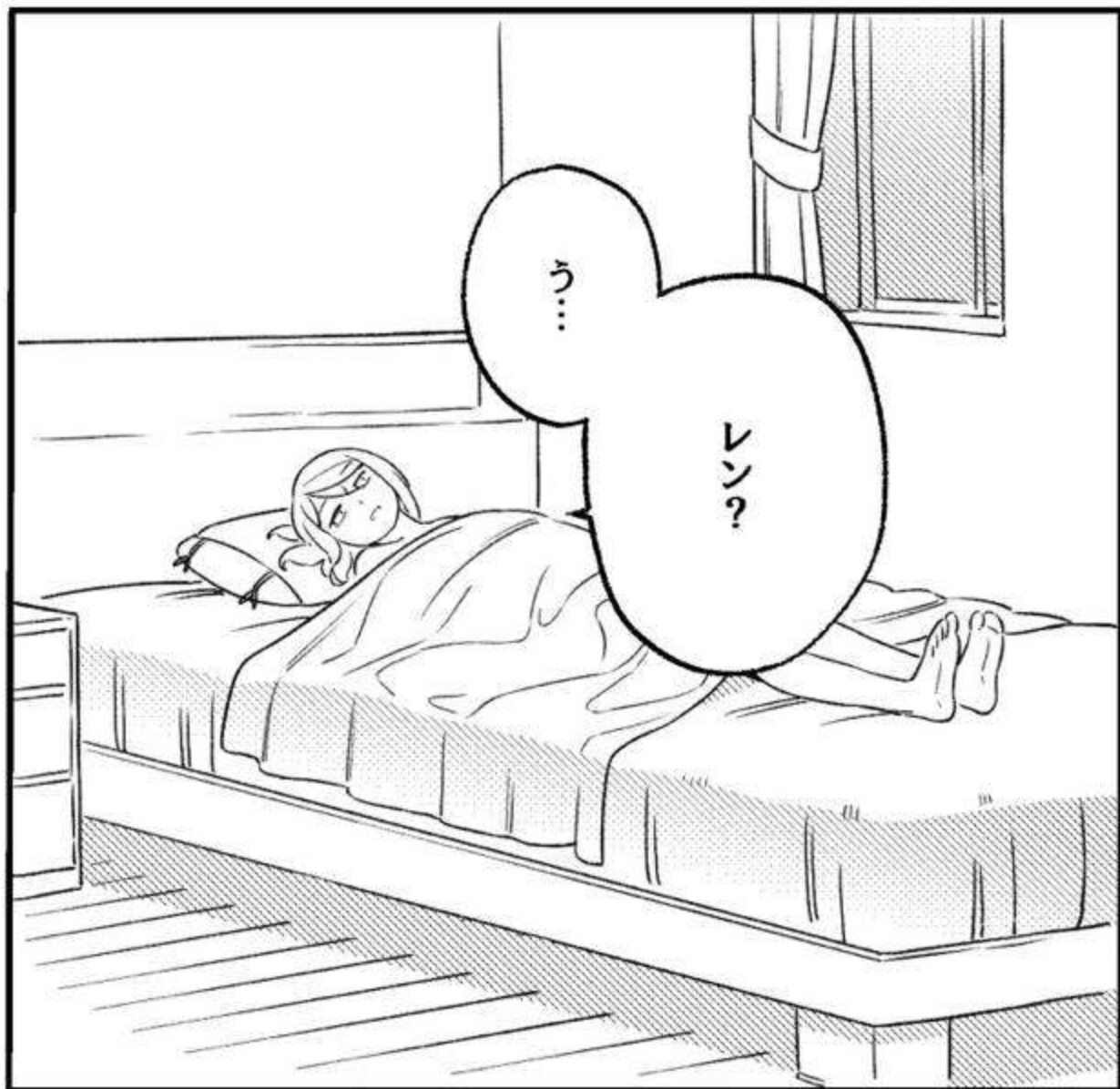
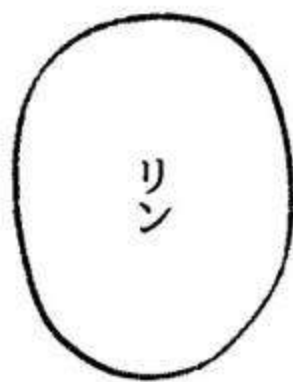
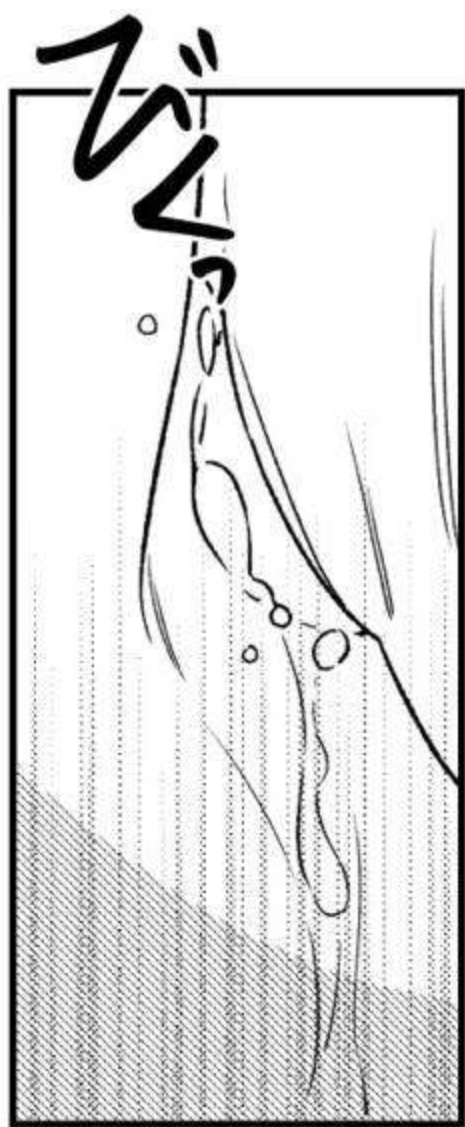
レン……  
どうして……  
おれ

赤ちゃん……  
できちゃった……よ

ズン

おあ……

あ……



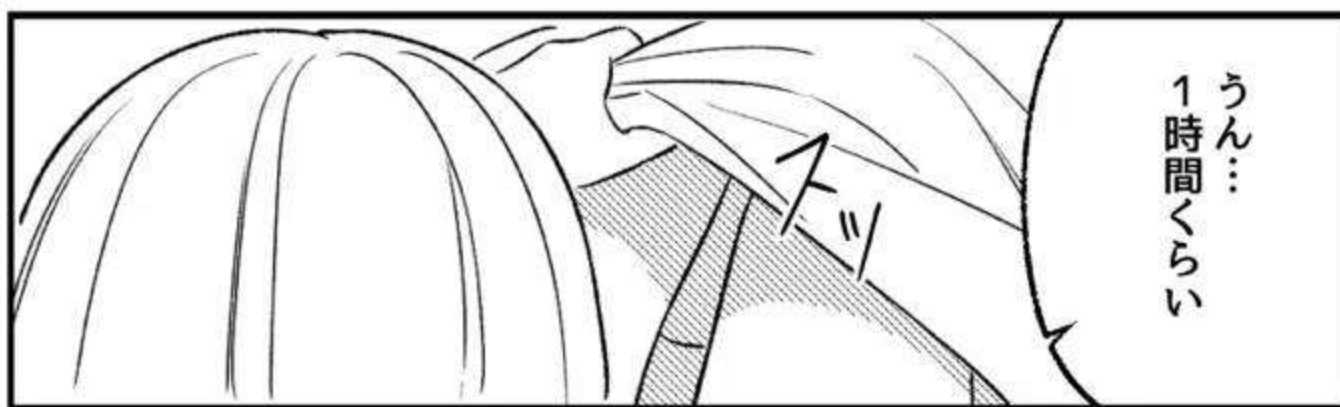




起きた?



私...



うん...  
1時間くらい



タオル?



まず拭き取ったん  
だけど  
シート汚れたら  
ダメだから



拭いた?

そうか

私たちが本当に  
やったんだ

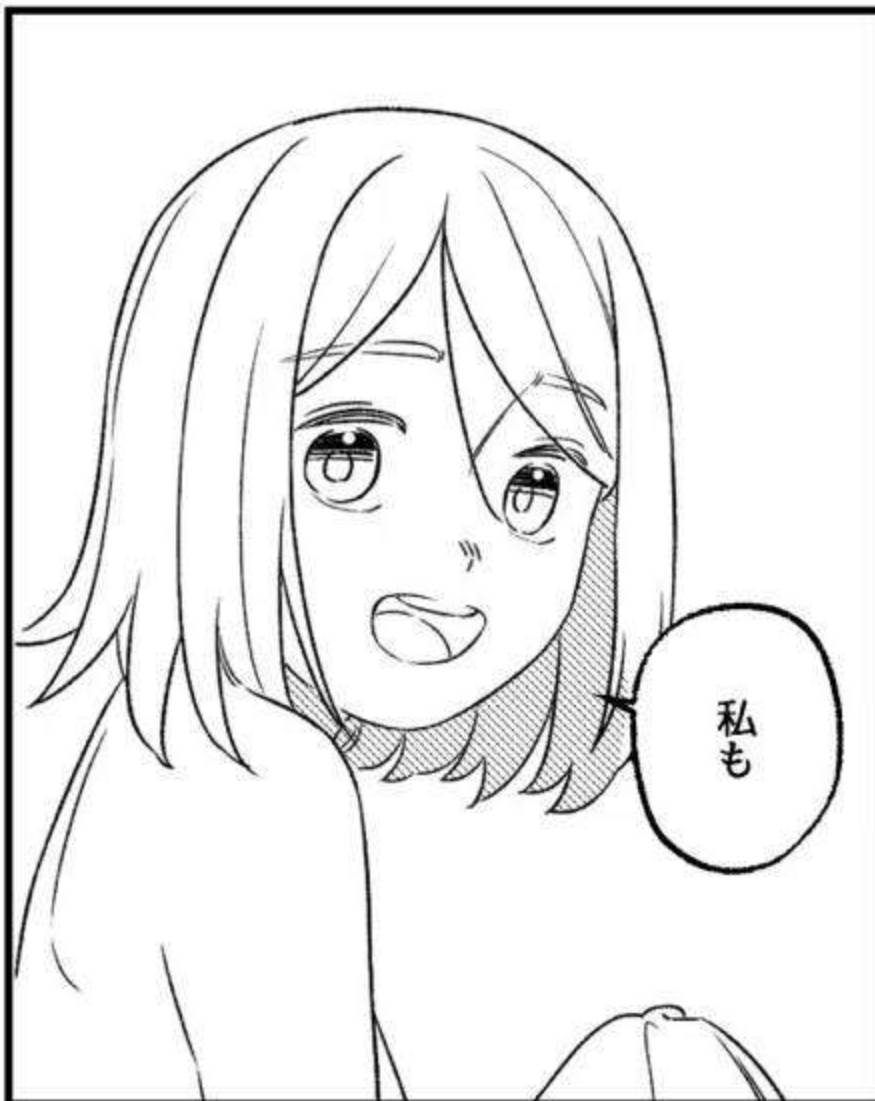
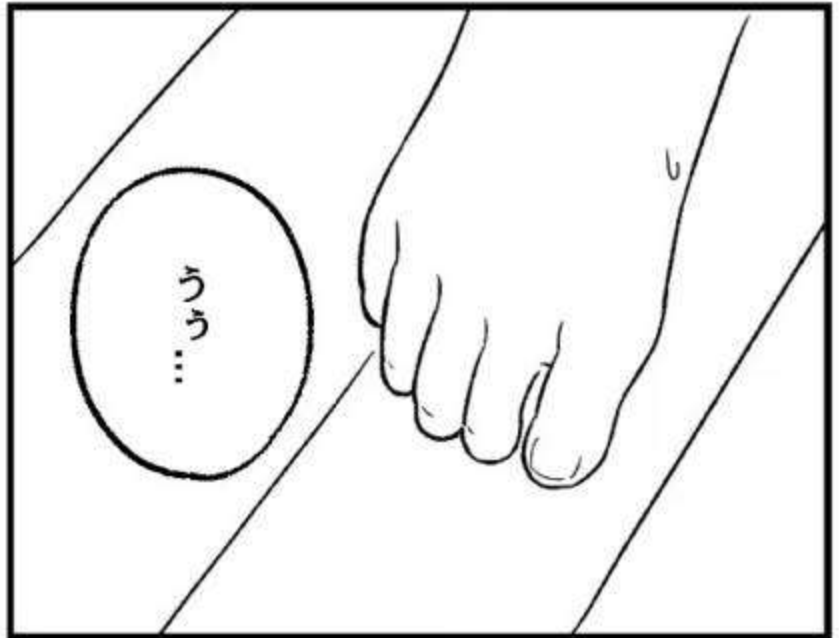


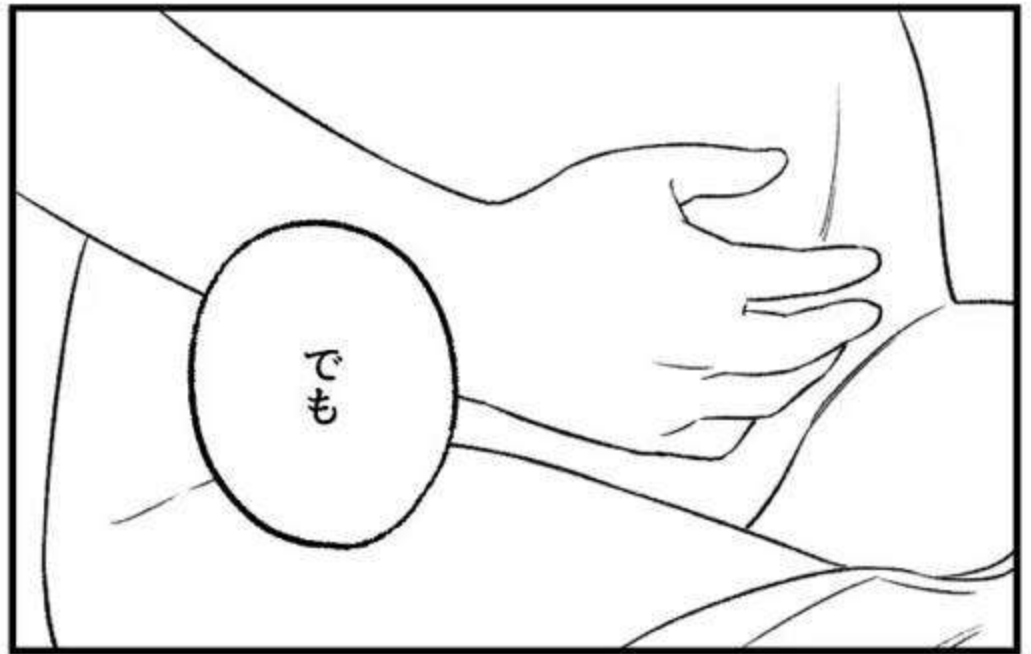
ふっ...

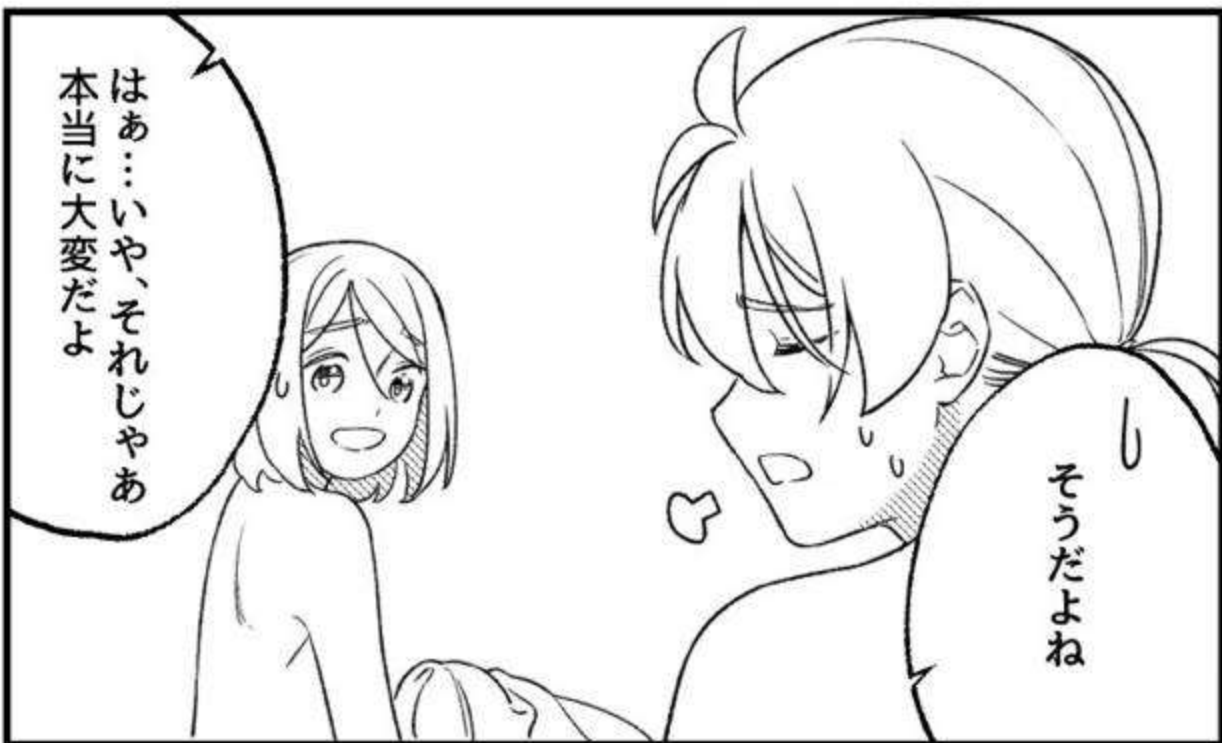
はーあ

...大丈夫?

何よ  
そんな顔して







そもそも先に  
誘惑したのは  
私だったし

：本当にやるとは  
思わなかったけど

レンがちゃんと  
私を見てくれて嬉しい

私：ずっと  
不安だったの

このまま大人になると  
レンが遠ざかって  
しまいそうで

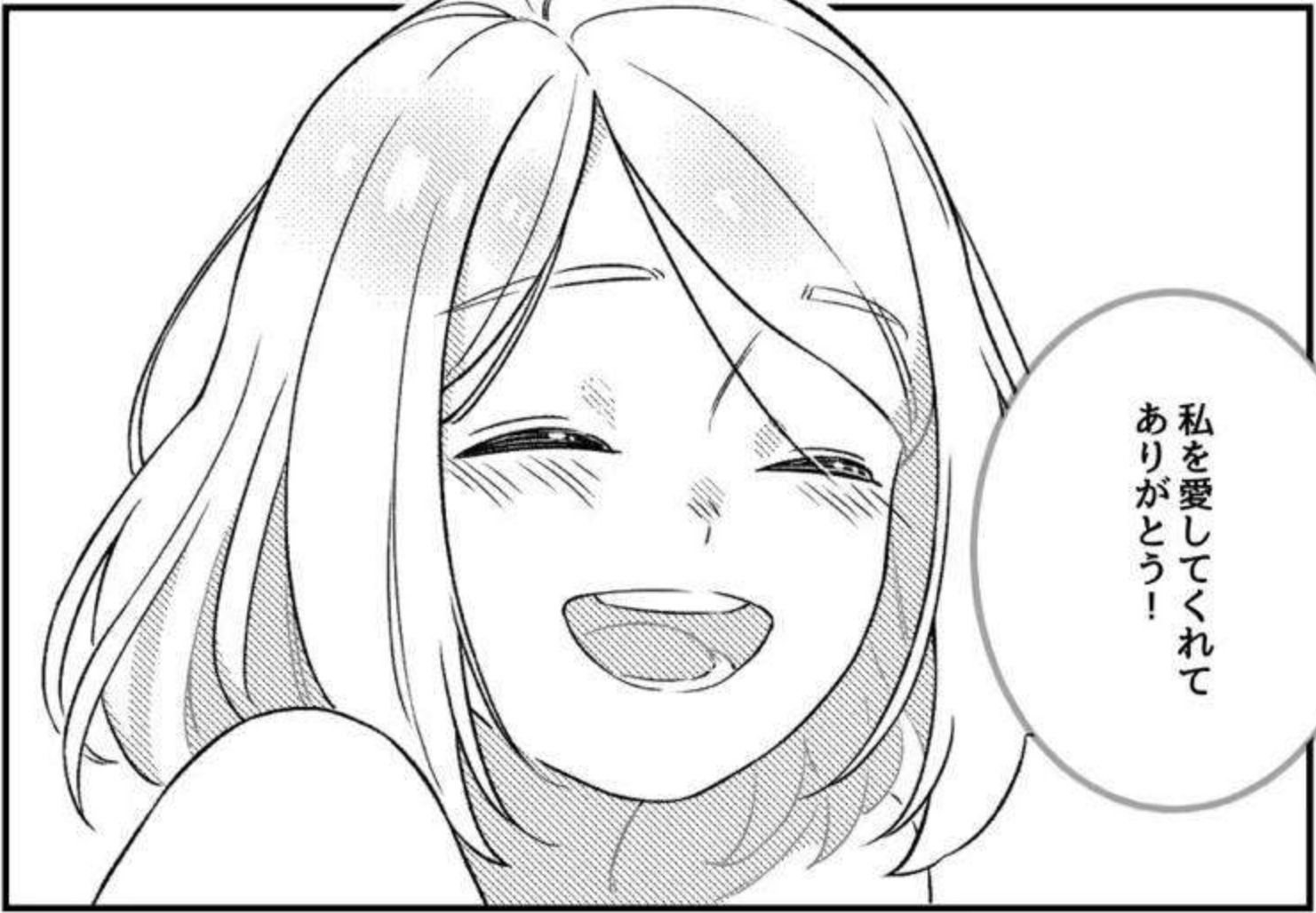


だから

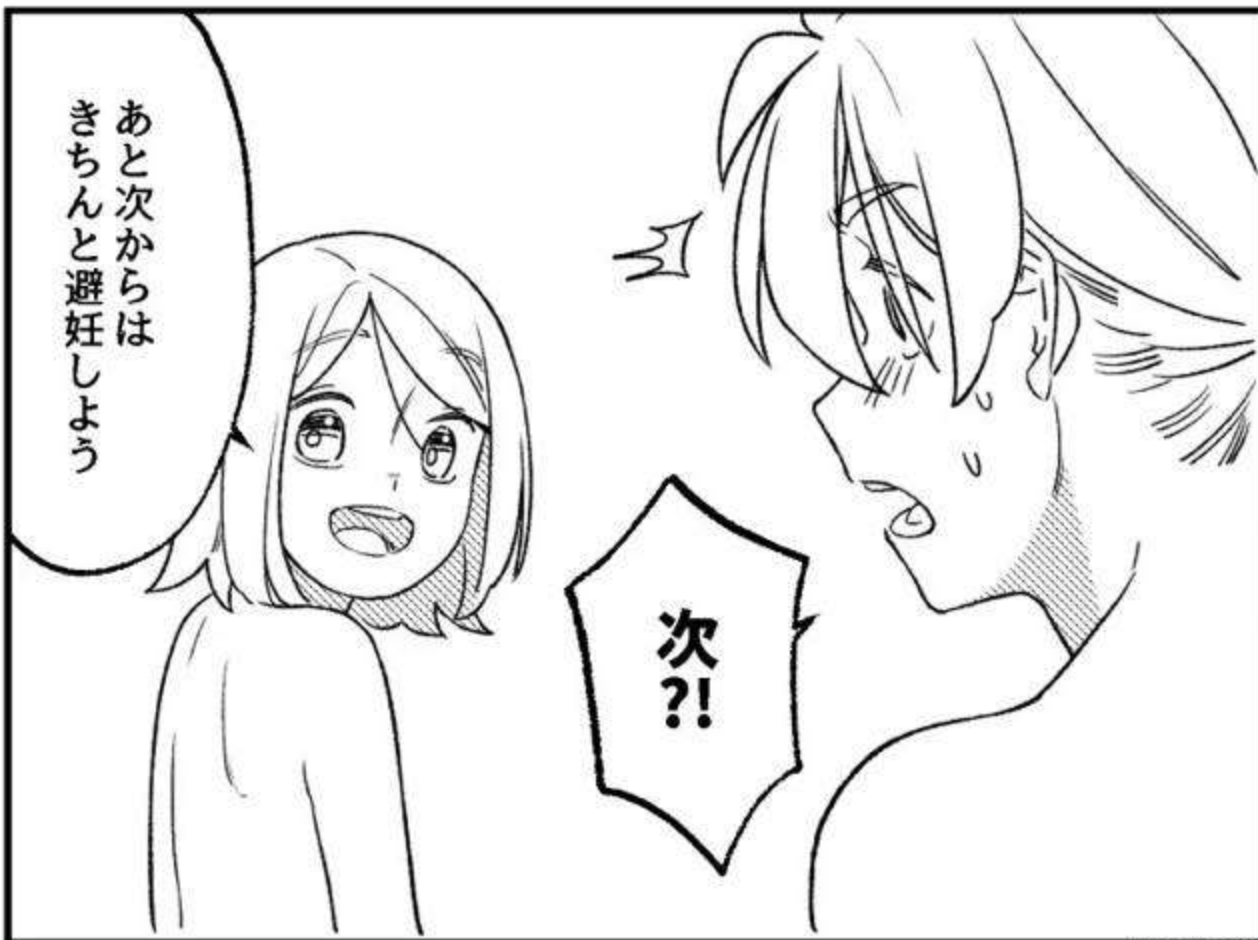
私嬉しいよ



リン



私を愛してくれて  
ありがとう!



あと次からは  
きちんと避妊しよう

次?!



レンも良かった  
でしょ?

リン妙に積極的だな  
そんなによいの?

うん!レンと  
するのだから  
うん?  
だからもっと

もう寝よう!

リン  
そろそろ出よう

うん、今行くよ

忘れ物ない？

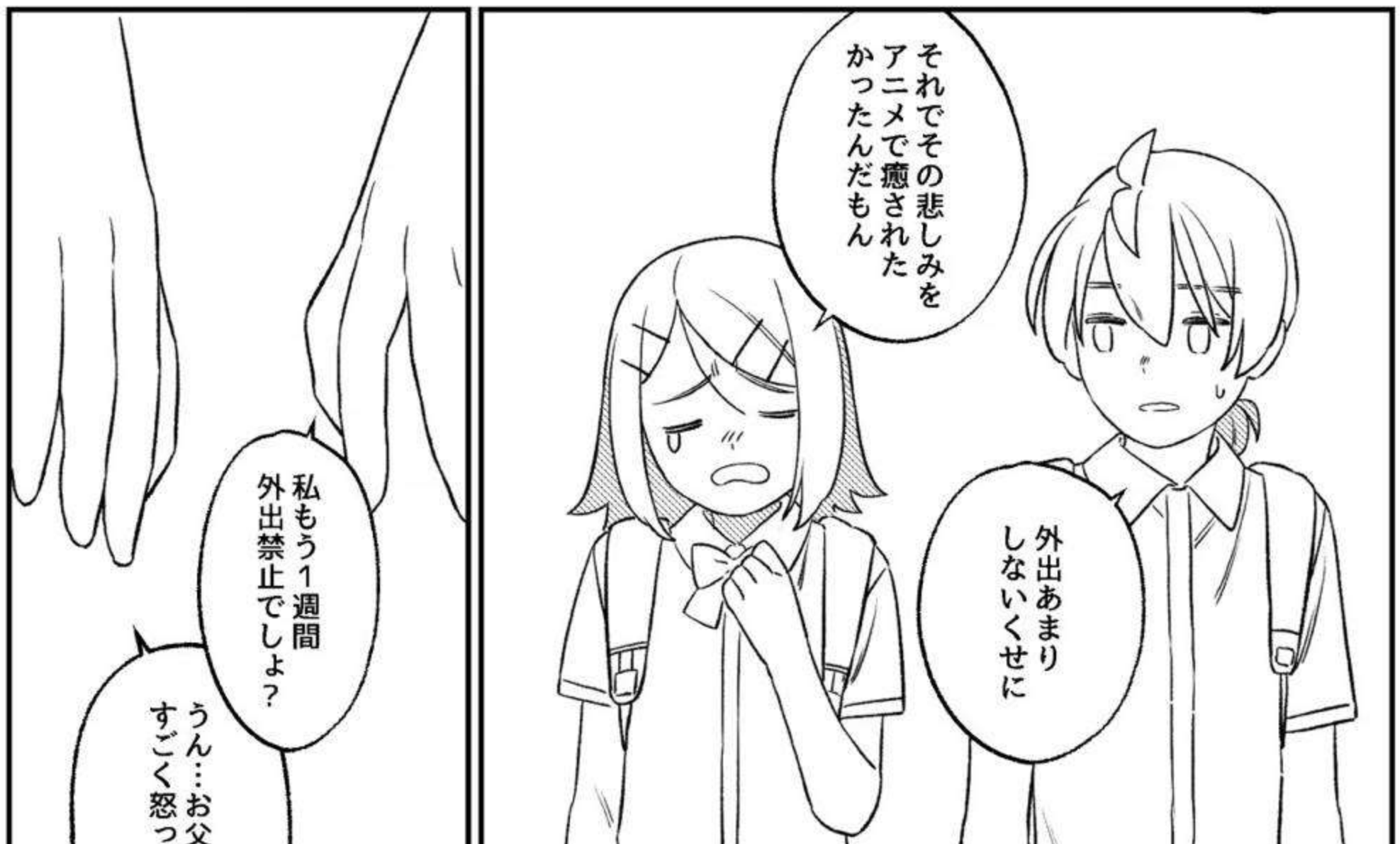
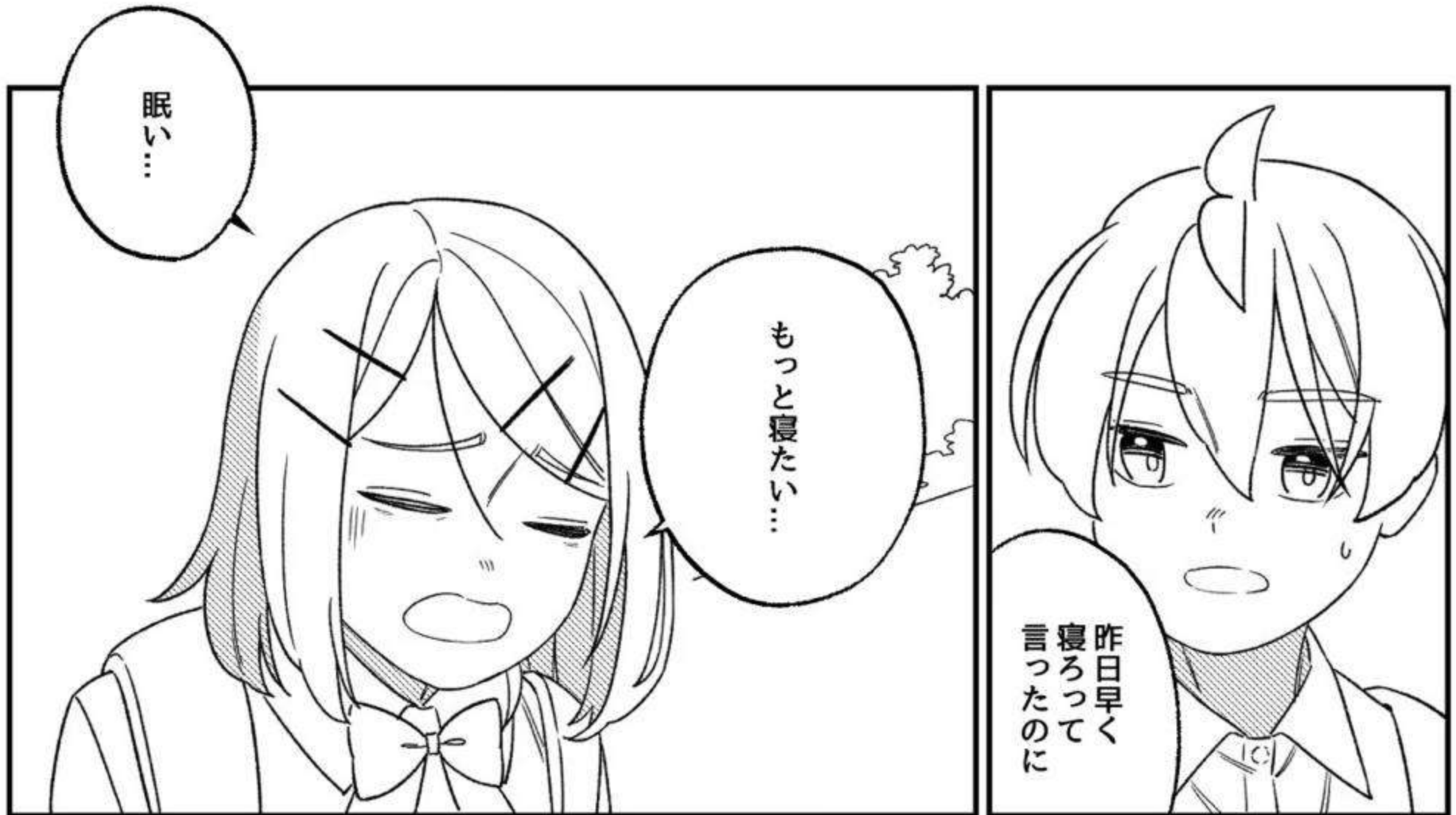
ないよ

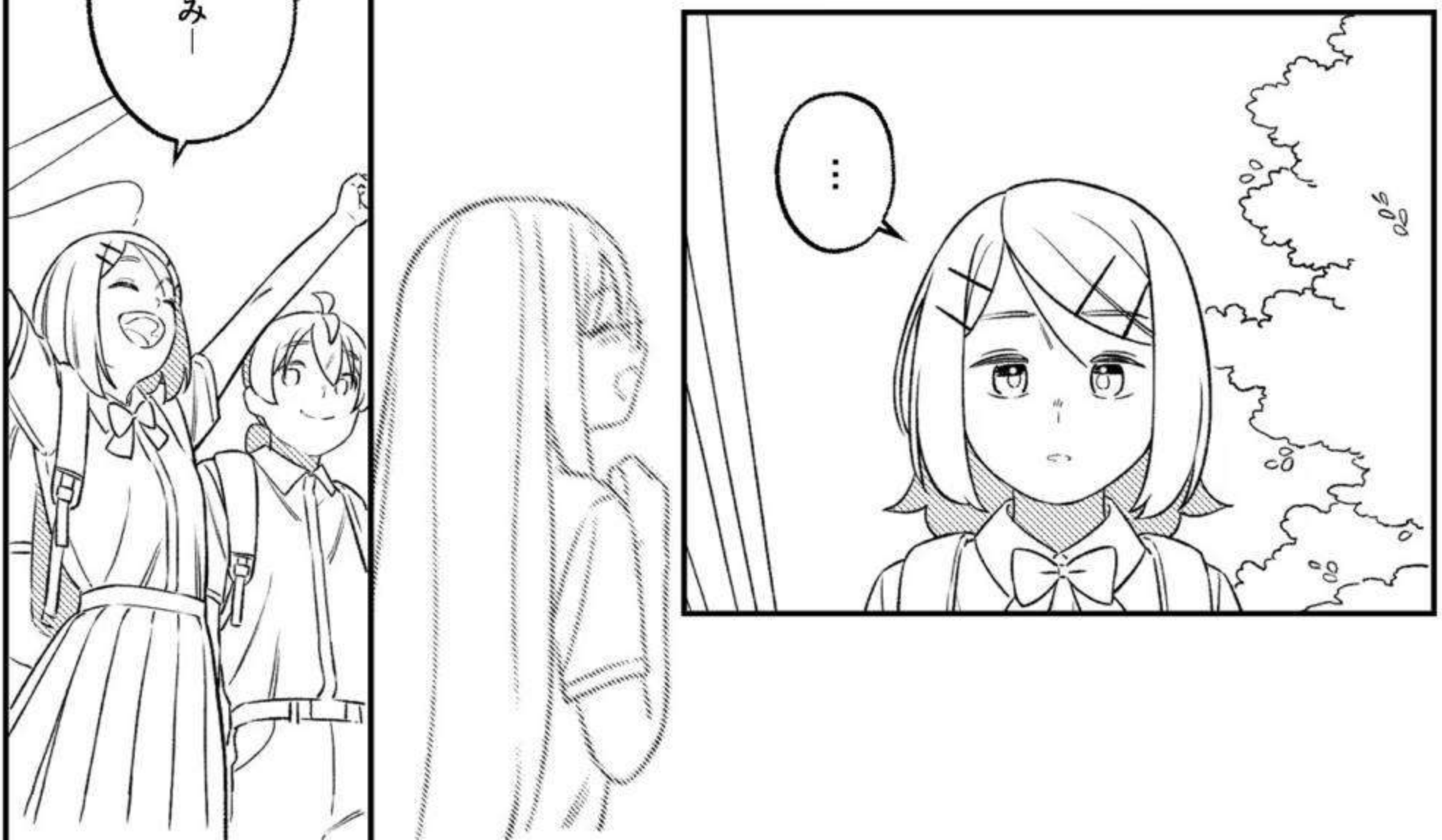
早く行かないと  
遅刻するよ

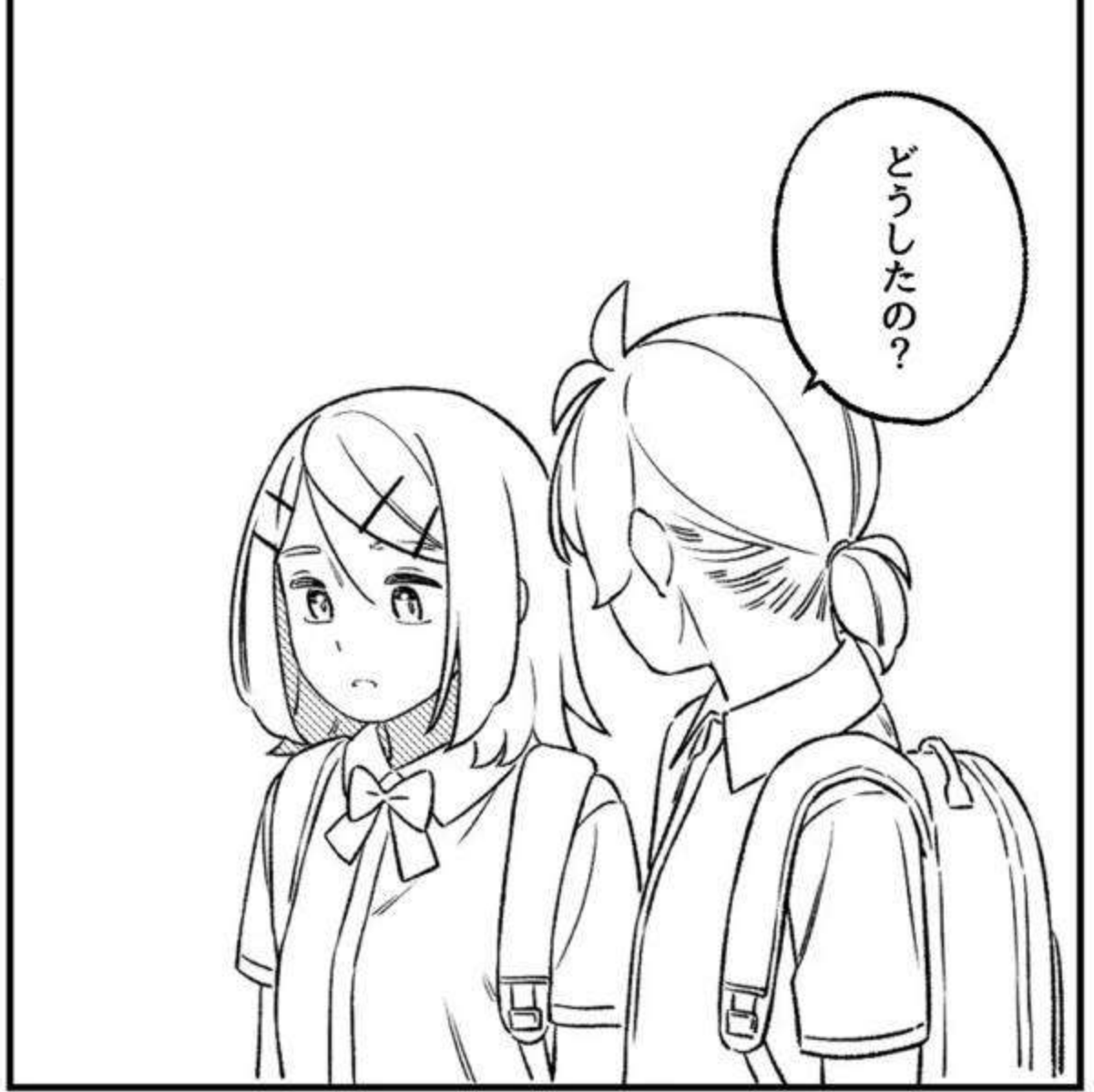
分かったって

行こう  
レン！









どうしたの？



ふ...ふふ

何でもない

今日のお昼は何だろうと思って



手紙なら断ったから心配しないで

え？



早く行こう  
遅刻するよ

え？うん...



おんね

さあ



!





# KAGAMINE

## WEDDING PROJECT.1

お読み頂きまして  
ありがとうございます

twitter : @Bon\_bon\_eee  
pixiv:id = 9825221  
PiaproLink : ka8t5w4n

Bon

2023. 4